九月十四日 發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

五ケ國海軍々縮會議を來十二月開催に決定
英米の豫備交渉進捗の結果

【ワシントン十三日發電】海軍々備縮小に關する英米交渉進捗の結果愈々日英米佛伊の五ケ國會議を開く事に英米の意嚮決定し其期日は差し當り十二月初めと決定した右は各國海軍の不均衡を矯正し一九三六年更に會議を開き比率の最後的協定をなすものと信ぜらる

噸數問題が難關
米國々務長官スチムソン氏曰く

【ワシントン十三日發電】海軍々縮五ケ國會議を十二月に開催する事に假りに決定した旨本日當地で正式に發表されたが米國々務長官スチムソン氏は之につき左の如く語つた
英米交渉進捗の結果吾人は愈よ五ケ國會議開催の機運熟した事を感ずる若し、此會議が成功すれば世界に於ける軍備競爭は終熄するものと信ずる、尚英米交渉にて意見一致せぬ點は戰種軍艦の噸數問題である

英は米の卅萬噸に同意す

【ワシントン十三日發電】巡洋艦問題に關し英國は却つて總噸數三十四萬噸を要求したが、中一萬噸級は十五隻に制限するに同意した米國は更に總噸數低下を希望したが結局同意し今や米國に割當てらるゝ總噸數の中幾何を一萬噸級巡洋艦に割當てらるゝかゞ殘された問題となつた

國際法廷加入留保條項
第一委員會承認

【ジュネーヴ十三日發電】國際聯盟加入國中今次總會出席中のブラジルを除く五十三國代表を以て成る第一委員會はアメリカの國際法廷加入に關する五つの留保條項を承認した、右はブラジルを除いてあらゆる調印國の同意を意味する

條約改訂の支那の要求容認
委員會の報告を總會に提出

【ジュネーヴ十三日發電】本日國際聯盟日程委員會は支那側提案に係る不平等條約改訂に關する委員會を設置すべしとの提案を第一委員會に附託し同問題の報告を今次總會に提出せしむる事に決した、右は支那代表伍朝樞氏の不平等條約廢止に關する主張の第一歩の勝利である

來賓試乘で忙しい旅客機

澄み渡つた秋空を旅客機が試乘飛行
來賓の試乘午前中に三百名
けふ周水子で祝賀會

日本航空輸送株式會社の日鮮滿聯絡旅客輸送開始披露祝賀會は十四日周水子飛行場に於て盛大に開催された、霽雨一過後の秋空の下、朝來の風は可なり強かつたけれども旅客機

試乘希望 の來賓は八時頃より相次いで飛行場に自動車を乘りつけ、會社側では西野社長初め麥田大連支所長、同部機航主任、乾飛行士其他社員總出で來賓の應接に目の廻るやうな忙しさ、八時三十分から英、藤、園枝、藤井四飛行士の交々操縱するフオツカー、エフ七型三發動機付八人乘機及フオツカー、ユニバーサル六人乘機二臺の

旅客機は 來賓の試乘を開始したが、主なる來賓試乘者は中谷警務局長、田中民政署長、櫻井遞信局長、藤根滿鐵理事、保々同地方部長、貝瀨同技術委員長、木村人事課長、石本情報課長、恩田大連市會議長、各警察署長、高柳滿日社長其他各國領事、市會議員、教育家等各方面の人士を網羅し非常の賑はひを呈し、中には婦人子供同乘の試乘者も多く、最初五六十名の豫定の

試乘者が 午前十時頃早くも二百名を突破し接待係員を面喰らはせる盛況、二臺の旅客機は此等入り代り立ち代る試乘者を順次に乘せては離陸百米突から二百米突位の高度で場の近郊上空を約五分間宛一周しては着陸し直又客を入れ代へて飛び出すといふ忙しさで而も後から／＼と押し寄せる來賓は此光景を見て何れも空の誘惑を感じてかどし／＼試乘を申込み十一時頃迄に

三百名に 達したので、後は午後に廻すことにして午前中の試乘申込を一先づ打切り右三百人の申込者全部試乘の終るを待つて十二時半より大格納庫內に設けられた立食場に來賓一同案內され西野航輸社長の挨拶に對し石本市長來賓を代表して祝賀の辭を述べ主客歡談裡に會食を終り茲に記念すべき日鮮滿聯絡旅客飛行の祝賀會を目出度く終了したが、午後引續き來賓の試乘飛行が行はれた

勞農機依然威嚇飛行
東部國境方面

【ハルビン特電十四日發】ポグラ國境の狀況を聞くに其後時々勞農機が姿を現はし、馬樂河稜稜方面に偵察をなし引返す外、市內は平靜であるが、爆彈投下による不安は依然市民を脅威せしめてゐる、東支沿線に邦人として活躍せる高岡氏は時局平定するまでポグラの店を閉めることに決し在庫品全部を輸送するため六貨車の配給方を領事館を經て支那側に交渉したがポグラ在住の邦人は今後一ケ月の食糧品より有して居らぬ悲惨な狀態である

青島の糾察隊に遂に解散を命令
來月末に各紡績操業

【青島十三日發電】紡績會社は一齊に職工を入場せしむることゝしたが富士紡で糾察隊に阻止され、日清紡で危險を惧れて出て來なかつた外は、各社共平穩である、一方南京政府より工政會糾察隊の解散命令出で工政會の巨魁は退去を命ぜられたる爲め來月末頃迄には全部操業開始の運びとなる見込みである

政友會の聲明を民政黨反駁
實行豫算說明に關する

【東京十四日發電】民政黨は十三日午後六時本部に緊急總務會を開き實行豫算說明會に於ける政友會の聲明書に對し追擊を加へる爲め午後九時左の要領の聲明書を發表した

一、政府は組閣と共に財政經濟の根本的立直しを行ふため金解禁斷行の決意をなし諸般の政策を綜合して此一大目的の遂行に集中した、然るに政友會は聲明書を發し憲法六十四條の精神に背馳すと爲したが、六十四條第二項の規定より見て政府の遣方は正に憲法の精神に適合してゐる又會計法にも抵觸するものでない

一、濱口內閣は金解禁斷行の主要政策實現の爲め前內閣の放漫政策を改むべく憲法及び會計法の條章に依り合法的處置を講じたのである

一、政友會は繰延べのみ多く節約足らざるを非難するも純然たる節約も相當の額に達してゐることは數字の示す處であり且つ繰延べも又一種の節約なることを見逃してはならぬ、而して之は四年度のそれであつて政府の經綸は來年度以降に實現すれば良いのである

一、地方豫算の緊縮を地方長官に訓令せるに對し之を妄斷して自治權蹂躪なりと非難してゐるが內務大臣は新縣知事に對し監督權を有し此監督權の範圍に於て經費の節約を訓令したのである政友會の黨略的放漫政策に依り地方財政の極端なる行詰り破綻を來さんとしゝあるを救はんが爲め內相が其當然の職責を盡すべく監督權を行使せるに過ぎぬ

一、金解禁の準備は着々進捗し輿論は政府に絕對の信賴を置いてゐる、然るに政友會が解禁の時期、準備の實狀を明示せよと迫るは答ふべからざるものを問ひ故意に政府に解禁の準備なしと吹聽し政爭の具に供せんとする惡意を藏するものである、政友會はそもそも金解禁そのものに反對するのであるが、反對ならずとせば政府の處置以外に採るべき方法はない

一、減稅の聲明なきを難ずるは五年度の豫算を見た上の事にするがよい、我黨は政友會が兩稅委讓を反古にした樣な醜態は斷じて示さない

純經濟的立場で金解禁斷行
總選擧は充分自信がある
濱口首相の車中談

【御殿場十四日發電】濱口首相は園公往訪の途中車中で左の如く語る

實行豫算說明會で政友會が何故か法律論のみを質問して來たが政策論で爭ふことを故意に避けるが如き態度は自分としては全く慊らなかつた、何分實施後三ケ月を經過した豫算を節約したのだから實行豫算には

相當不滿 の點があるのは已むを得ぬ、政府としては來年度以降に於て其主義政策に全幅の實現に努める外はない、金解禁問題は議會に先立ち斷行すると云ふ者もあるが、此問題は政黨政派を超越し純經濟的立場から愼重に取扱ふべきである、實業界の一部に於て現內閣は着々解禁準備に努むると雖も總選擧の結果政友會が政權を握り積極政策を行はゞ解禁は再び不可能とならうと憂へてゐる向もあるが予は左樣な事は考へて居ない

總選擧を やるかやらぬかと云ふことは總理大臣として今日斷言することは出來ぬ、若し總選擧を行ふことになれば其結果には充分自信を持つてゐる、故に一部實業家の心配は杞憂に過ぎぬと思ふ然し斯は云ふが議會に先立ち解禁するとも總選擧後に行ふとも云ふものではない、樞府顧問官缺員二名の補充は今月中にやりたいが人が多いのに苦み考慮中である

解禁時期井上藏相に一任

【東京十四日發電】井上藏相は最近閣議其他の機會にて財界及び外國貿易の近狀につき報告し種々金解禁對策につき打合せを爲してゐたが解禁は單に大藏省令一本の改廢で濟むことである爲め解禁時期は井上藏相に一任することに決定した

露支和平の斡旋を日本に依賴說疑問
まだ其機運に至らぬ

【ハルビン特電十四日發】露支交渉は依然としてドイツ政府が斡旋中で未だ日本に依賴する意見に關しては何等正式の通牒は來らず、ハルビン外人間に於て傳へられる說は若し日本に和平解決の斡旋をするに至れば必ず本年末までに成立し東行浦鹽向け特產の輸送には差支へなきに至るであらうとの意味から餘らしく傳へられたのであつた、之に對し八木總領事は若し事實なれば何とか本省から公電に接するが、未だ何等それらしき事なく且つ恐らくその機運には至つて居らぬと打ち消し

露支交渉の前途と今回のポグラ滿洲里の交戰は別に本交渉に支障を與へるものと思はれない、尚ほ今後或は若し交渉が延びればそれまでは斯かる衝突は免かれぬかも知れぬ

一團禁制品輸入の廉で逮捕された又當地でも多數の支那人ソウエートは法律違反の行爲で逮捕されたが右は支那に於けるロシア人迫害に對しロシアも報復手段を採つてゐるあらうと云ふ、ロシア外交部次長リトビノフ氏の言に鑑み注意を惹いてゐる

國境支軍々費

【ハルビン特電十四日發】ハルビン長春及東部線ポグラニチナヤに至る吉林、奉天兩軍は奉天約三萬吉林七萬合計十萬と稱され一日二萬元の軍費を要し吉林軍側で全部を負擔するとしても約五、六百萬元の經費を要し之を吉、黑兩省で負擔するとなれば兩省は財政的に苦まねばならぬと

在露支人壓迫

【モスコー十三日發電】支那人の……

佛政府に宛てた法權撤廢提議文
國民政府外交部發表

【南京十三日發電】外交部は本日佛政府に發送した治外法權撤廢提議の全文を發表した、米國宛の物に比し約半分の長さであるが其內容は

八月十日附フランスの回答は法權委員會の報告に言及してゐるが當時と現在は非常の差あり、支那の政治、司法制度は全く面目を一新してゐるから再度の考慮を求める、トルコ政府が領事裁判を撤廢した時佛政府が示した友誼的態度で支那の治法問題を解決されたい、貴國が領事裁判權撤廢に同意することに依り在支佛人の安全は一層鞏固となり、大局に着眼して兩國民の友誼と物質的利益增進に貢獻されんことを望むと述べ最後に再度領事裁判權撤廢を提議したものである

英露交渉は近くロンドンで開く

【モスクワ十三日發電】英露外交關係回復に關する交渉は勞農政府側の同意に依り九月二十四日ロンドンで開かれることゝなつた

支那軍司令部通信檢閲

【ハルビン特電十四日發】東支西部線にては今回電報、通信其他一切の檢閲を支那側軍司令部に於て行ふことになつたと

議員團明朝來連
大連滯在中の日程

滿洲視察議員團一行は十四日夜奉天發十五日午前八時大連に到着するが、同九時滿洲館に滿鐵重役を訪問、それより埠頭、東亞油房を觀察、忠靈塔に參拜、夜は滿洲館に滿鐵の招待宴に臨み十六日は自動車にて旅順見學、十七日午前十一時青島へ向ふと

代議士團と滿研會員會談

今回觀察來連中の代議士團と滿蒙研究會員との會談は十五日午後三時より六時までヤマトホテル第一應接室に於て茶話會を開き相互隔意なき意見の交換を行ふよしで會員外にても有志者の出席差支なし

滿洲は米投資の絕好なる目的地
國民政府米人顧問の視察談

【天津特電十四日發】國民政府鐵道部顧問マントル氏は最近滿洲方面を視察し歸津し其所感を人に語つたが要旨左の如し

今次各地を視察して特に感じた點は青年の意氣壯なる事と東三省の天然の富源である、若し政治經濟社會の

各種施設 が發達したならアジアの寶庫たるものである、東三省內部の政治は非常に平靜であつて各方面の意見を綜合して觀察すると米國の聯邦の如く國權を主張する者が多い、之は中央より隔絕せる地位に在る關係で、東三省人士は熱心に自治を主張し相當發達して居る、

東北大學 には三千の學生があり教授は悉く米國の留學生である、支那に於て其變遷の最も甚しいものは東北地方で舊制度を打破し新しき時代の建設に全力を擧げて居り、奉天の如きは自動車道が非常に多く目下新式の建築をなし……

貴院研究會新協議員
候補廿名決定

【東京十四日發電】貴族院研究會では十三日午後二時から事務所で新常務の初會合を行ひ協議の結果協議員として左の二十名を選擧することに決定其旨全會員に通知し來る二十四日午後二時事務所で開票を行ふことゝなつた

△伯爵團 松平賴壽、小笠原長幹、松木宗隆（三名）
△子爵團 牧野忠篤、八條隆正、井上匡四郎、大久保立、藪篤麿、曾我祐邦、裏松友光、東園基光（八名）
△勅選團 坂西利八郎、馬場鍈一、藤田謙一（三名）
△多額團 澤山精八郎、田村駒次郎、五十嵐甚藏、三木與吉郎、小林暢（五名）
△幹事 舟橋清賢、森俊成
△政務監査部審査長 堀田正恒
△同副長 野村益三
△幹事 渡邊七郎、岩城隆德、戶澤正巳

尙常務員の分擔を左の如く決定した

△政務 青木信光、酒井忠克
△會務 酒井忠正、立花種忠

濱口首相園公訪問

【御殿場十四日發電】濱口首相は十四日午前六時十五分東京驛發九時二十二分御殿場驛着直に園公を別邸に訪問し組閣以來の國政及び實行豫算、對支外交其の他重要問題につき詳細に報告諒解を求め十一時半辭去十一時四十九分御殿場驛發鎌倉別莊に向つた

市營小住宅入札結果

大連市營小住宅工事入札は指名入札人十五名全部十四日午前十一時市役所に參集し入札を行ひたる結果金五萬七千圓で共進組長尾氏に落札決定した、依つて敷地貸下あり次第建築工事に着手の筈である因に各入札額を順位に列擧すれば次の如し

順位	入札者	入札額
一、	共進組長尾	五七、〇〇〇圓
二、	荒井敏郎	五七、六五〇圓
三、	辻吉太郎	五九、四五〇圓
四、	伊賀原岩吉	六一、四〇〇圓
五、	今井行平	六一、五八五圓
六、	草場又一	六一、七〇〇圓
七、	葛井新助	六二、八六〇圓
八、	三田芳之助	六四、八〇〇圓
九、	佐伯貫一	六四、九七〇圓
十、	市川金太郎	六五、七〇〇圓
十一、	長谷川組	六六、〇〇〇圓
十二、	吉川組	六六、五〇〇圓
十三、	顯井豬和太	
十四、	淸水組	七二、四〇〇圓
十五、	大倉組	七四、七〇〇圓
		八〇、八四九、八〇錢

仙石總裁の來連遲る
本月中退院困難

仙石滿鐵總裁の容體は漸く常態に復したが、何分老齡のことゝて豫後を慮つて居る、十三日來連した入江東京支社長の談に依れば本月中に退院は六ケしいらしく從つて總裁の着連は餘程遲れる模樣である、來年度豫算其他の社務に對し總裁の決裁を要するものが種々あり、總裁の來連が餘り遲れるやうなら大平副總裁は此等用務打合せの爲め上京する模樣である

安藤明道氏歐米視察
あす便船で出發

關東廳財務部經理課長安藤明道氏はいよ／＼十五日出帆のばいかる丸にて出發、十ケ月の豫定を以て歐米視察のため出張することゝなつた結果、今十四日附で左の如く辭令の發表を見た

關東廳財務部長 西山左內
財務部經理課長安藤明道不在中事務取扱を命ず
關東廳事務官 日下長太
長官々房秘書課長安藤明道不在中代理を命ず

大連神社月次祭

來る十五日の大連神社の月次祭には氏子代參當番町崗西町區の氏子役員等參列の上午前十時より月次祭典を執行すると

大觀小觀

朝がけの秋鳴り、これで天下は全く秋に入る。

◇

高粱の茂りは、馬賊の跳梁を思はしたは昔の話。

◇

時代は進み、支那も草賊土匪の時代より、新舊軍閥の抗爭時代に入つた。

◇

そこで反蔣聯盟、この題目が、秋氣の加はると共に、如何に發展するか、北滿の對露紛爭は、多ごもりとならんも、支那中原は抗爭に誂へ向き。

◇

ただ迷惑するは無辜の民衆と、利害關係の深い列國のみ。

◇

あすの日曜、フイールドに、トラツクに、空は高く、氣は澄み渡る。われらは野に、山に、而して來らん選閒の、否、多ごもりの緊張に。

◇

若人のただ腕のすく秋の空。

天氣豫報

十五日 晴れ北西の風
日出五時三十三分 日沒六時四分
滿潮前八時廿五分 後八時五十分
干潮前一時十分 後三時

けふ賢所大前に嚴かな御着帶の儀
天皇、皇后兩陛下御揃ひのうへ
御祝膳に就かせ給ふ

【東京十四日發電】御慶事を後二十日に控へさせらるゝ皇后陛下御懷妊九ケ月の晴れの御着帶式は秋晴れて氣爽かな十四日午前九時から宮城に行はせられた、この朝御帶親閑院宮殿下は御使浮田事務官を以て河井皇后宮大夫を經て御帶を皇后陛下に御進獻になつた、皇后陛下は御帶を河井大夫を以つて賢所に奉遷せしめられたが、賢所では九時四十分から九條掌典長以下奉仕し御着帶奉告祭を行ひ天皇陛下御代拜甘露寺侍從、皇后陛下御代拜油小路女官の禮拜に次で皇靈殿神殿の儀を終り、八束掌典は十時三十五分御帶を御内儀に奉遷申し上げた、軈て天皇陛下は陸軍通常御禮裝、皇后陛下は古代色麗しき袿袴姿にて式殿に上御・御目出たき儀式を終えさせられ正午兩陛下は御揃ひのうへ御祝膳に就かせられた、午後一時半には御帶親閑院宮殿下を始め各皇族殿下參内御祝ひあらせられた

賑々しく開場した
朝鮮博の盛況
—寫眞向つて右から左へ—

▽…十二日の開場式當日、會場勤政殿に起つて萬歲を三唱する齋藤總督(左)と兒玉政務總監(右)
▽…勤政殿苑前に堵列した京城六千の小學生
▽…會場内の中央道路、向つて右が滿蒙館

御着帶の皇后陛下
細民に御下賜金
畏くも御手許金より五千圓を

【東京十四日發電】ジメジメと十三日朝まで降り續いた雨は細民街の人の食を奪ひその慘めさは想像外であるが、本日御目出度き御着帶式を擧げさせらるゝ皇后陛下には此の有樣を聞し召され畏くも彼等にも暖かき一飯を賜はるべく金五千圓の御手許金を御下賜あらせらるゝ旨御沙汰あり、十三日午後中川東京府知事は皇后宮大夫より此思召を傳達され感激し直に細民に配布する手續きをなした

全滿硬球選手權の組合せ決定
愈よあす擧行する

十五日午前九時より擧行の全滿硬球選手權試合組合せ(第一グラウンド)は左の如くに決定した

▲ベテラン、シングルス(午前中のみ正金コート午後滿倶コート)二神(滿)──片岡(正金)、オーチン(大倶)──三浦(滿)、田中(滿)──渡邊(三井)、早川(滿)──田中(旅順)、ラングドン(大倶)──江夏(滿)西村(滿)──江口(滿)、川野(三井)──マックレマン(大倶)不戰飯河

▲ベテランダブルス、オーチン、モルガン(大倶)──飯河、三浦(滿)、木村、大久保(東拓)──江夏二神(滿)、ラングドン、ムリルー田中、西村(滿)、不戰勝江口、早川(滿)メンスシングル(滿鐵コート)

▲豫備戰(1)鵜飼(瀋陽)──オックスレード(大倶)(2)黒羽(工大)──松岡(滿)、(3)澤(二中)──黒瀬(工大)(4)後藤(工大)──小寺(滿)▲第一ラウンド、小館(旅順)──(1)の勝者藤田(滿)──(2)の勝者、河島──村井(滿)、渡邊──パーデンス、阿部(滿)──木村(東拓)、ベラーキンス──木谷(旅順)、ベルー澄田(滿)(3)──(4)

▲メンスダブルス(滿鐵コート)

▲豫備戰(I)ロフキスト、フレンチー石野國松(大商)、(2)渡邊松岡(滿)──オックスレード、スイフト、(3)阿部澄田──黒瀬黒羽(工大)

▲第一ラウンド河島、澤──(1)の勝者小館木谷(旅順)──(2)の勝者、パーデンス、ラーキンス──(3)の勝者、藤田、小寺(滿)──ヤング、ペールレフエリー、ラングドン、濱田飯河、小野、片岡

佛庭球選手 來月十四日來朝

【東京十三日發電】日本庭球協會招聘のフランス庭球選手コーシエ、ブルニヨン、ランドリー選手は來月十四日横濱入港のプレジデント、オブ、エシア號で來朝することゝなつた、佛選手を迎へての庭球試合は十月十六、七、八の三日間東京、十九日名古屋、二十、一、二の三日間及二十五、六、七の三日間大阪で行はれ、一行は二十九日神戸發カナダ號で歸國の豫定であると

又復、交通事故
きのふ三件を出す

十三日午後一時ごろ大連山縣通り二十二番地さき路上において西通六〇太田ビル内實用タクシー運轉手定井善三郎(二三)の自動車と磐城町五八泰昌公司方店員高樹功(二九)の自轉車と衝突し高は左大腿部に治療五日を要する打撲傷を負ふた

◇

同日午後一時二十分には土佐町三十八番地先に於て五號系統百十號電車に乘つてゐた近江町連鎖永木舖店員王澤良(二七)は進行中の電車より飛び降り顚倒し後頭部を打つて一時人事不省に陷つたが、程なく息を吹き返した

◇

同日午後五時には若狹町百七十七番地と百六十六番地の中間に於て飛驒町六一日本橋タクシー運轉手竹内友三郎(二三)の自動車と常盤橋四無職韓行賓(二七)の乘る自轉車が激突し自轉車は車體を破損し約十一圓の損害を受けた

英驅逐艦拔錨

九日來大連港に碇泊中の英驅逐艦ブルース、ソメ、セポイ、スレンヤンの四艦は十四日午前七時半威海衞に向け出航した

けさの豪雨
坪當り三斗三升
範圍は旅順、大連だけ これから屢々見舞はれる

十四日早朝四時二十五分頃から遠雷を聞き六時過ぎには一天墨を流したやうな物凄い光景となつて風さへ加はり、猛烈な雷鳴と共に同四十六分より豪雨と變り七時四十分全くふりやむまでに大連では十八ミリ二即ち坪當り三斗三升の降雨を見たが其後はからつと晴れ上つた、觀測所に聞くと

この雷雨は渤海灣上に發生した小低氣壓東漸の影響で先日の通り雨とほゞ同樣のものでこの範圍は大連と旅順だけで今後も屢々この程度の通り雨は降るのが毎年の例だ

帆船顚覆

十四日メリケン粉、砂糖、トタン板等を積載し城子疃に向け北大山通り海岸を出帆した市内北大山通り興泰永の所有帆船劉長發號(五十石積)は同日午前二時大連東港を去る一哩の沖合に差しかゝつた際、折柄の暴風雨に舵をとり誤り顚覆し、積載貨物の殆どを流失、幸ひ船長劉恒德(二〇)はか二名は救助された、損害額千五百圓の見込み

漁船擔保に三千圓詐欺

大連武藏町六四漁業上部邦介(五七)は西通り一〇四蒲鉾商羽月治郎兵衛よりの告訴により十三日夜詐欺被疑者として大連署に檢擧された 訴狀によれば上部は昨年七月十三日德島縣海部郡三岐田町宮本水產合資會社代表者なりと稱し羽月に對し同社所有にかゝる第三號および第十三號龍宮丸二隻の漁船を擔保とし金三千圓の貸與を申込み、羽月を誤信せしめ右二隻を抵當とし未登記のまゝ三千圓を借り受けながらその後滿一年有餘を經た今日に至るも一文も支拂ひをしないと云ふのである 即ち上部は宮本水產合資會社を代表する資格なきに拘らず代表者と詐稱し許外宮本伊維利所有の第十三號龍宮丸をも會社所有の如く裝ひ羽月を欺瞞して前記三千圓を詐取したものである

夜店の發展助長に取締規則を制定
閉店も十一時までに制限するか
近く大連署から發令

夜の大連を賑はす夜店の數は最近著るしく增加し從來の浪速町筋より更に伊勢町磐城町筋にまで延長し行人の足を止めて一層の色彩を添へてゐるが、これまでこの夜店に對し警察當局に一定した取締方針が無かつた爲め常に種々の問題を起してゐたが、かくては夜店の發展、町内の繁榮にも遺憾とし大連署では今回コウした流弊を一掃し統一ある取締の許に夜店の發展を助長すべく命令條項を出すべく硏究中である、つまり夜店延長十二米突毎に一米突の通路を設けるとか、腐敗し易きもの、腹實を嚴禁し、飲食物の上には必ず蓋をする事にするとか、統制ある營業をさせやうと云ふもので、時間なども夜十一時までと限定される模樣である、近く發令さるべく目下原田保安主任の手で草案中

短刀を呑み强盜を志す青年
金側腕時計を同居先で窃取
美濃町徘徊中を御用

大連美濃町五五中野辰三郎かたでは十日何者かの爲めに金側腕時計ほか三點價格百四十九圓を窃取された、屆け出により大連署では右犯人が同家の事情を知る同居者鹿兒島縣姶良郡蒲生村生れの無職曲田清康(二〇)の所爲に相違ないと目星を付け

搜査中

十三日午後八時ごろ信濃町を徘徊中を發見取押への上嚴重取調べたところ、曲田は右僞犯人にして昭和二年大連商業學校を三年で中途退學し各所を流浪の果、本年六月二十六日詐欺罪で大連署に檢擧され七月十日檢察局で不起訴となり嶺前屯分監を出るや翌々日の十二日强盜たるべく決意し浪速町二丁目大谷商店前の支那人夜店で八十錢の白鞘短刀を

購入し

時期を窺つてゐたところを捕はれ目的を果さなかつたものである、當人は夜半右短刀を懷中し監部通り飛驒町あたりの暗闇に潛伏し通行人を脅す心算であつたと語つて刑事連を煙に捲いてゐた

圖太い支那人の自動車詐欺
賣つてやると引出して

市内福德街九番地居住の楊會芝(二二)は去る十一日午後六時ころ伏見町五十番地大浦子龍方窪山サイ所有のホロ型フオード自動車(滿州三號)時價二百圓を瓦房店居住の支那人某に賣却してやると稱してホロ、泥除その他を修理のため回春街白石鐵工所に運轉して行つたが、十二日朝右修理完成すると共に自身操縱して何れにか姿を晦ましたので窪山は十四日朝小崗子署へ搜査願を出した

死んだと諦めた
姪が大連で藝妓稼ぎ

東京市日本橋區北新堀町三浦富子(二二)は東京牛込神樂坂に藝妓稼業を營んでゐたが、大正十二年の大震災後築地と云ふ六十ばかりの爺さんに誘拐されて所在不明になつた、その後父の哲雄も母のてつも死亡した、親戚の者は富子も死んだものと諦めてゐたが、最近大連で藝妓を働いてゐると聞き込み叔父の淺草吉野町九五十嵐辰五郎から十四日大連署へ

同性同名かも知れないが原籍を調べたら判ると思ふ、若し本人であつたら折返し通知して貰ひたい

と搜査かた願つて來たので保安係に於て早速藝妓臺帳を調べたところ、本人は天津より來連、一昨年の十月二十八日以來、無借金の自前契約で美濃町六九藝妓置屋哲乃家に抱へられ小柳と名乘つて現に働いてゐること判明、その旨五十嵐に示達した

借金のかたに妻を取られた

十四日朝小崗子署へ借金の變りに妻を取られたから取返して下さいと願ひ出た支那人があつた、この支那人は市內泰公街七八鄭潽友(二〇)といひ本年二月平和街居住の李根山(〇〇)より月掛の契約にて小洋五百圓を借用したが、最近生活困難なるため殘金元利とも三百圓が支拂へないところより、李が去る七日返濟の變りにと鄭の妻鳳樓(二〇)を連れ歸り泰公街六九胡作周方に監禁したものであると稱して居る、十四日同署で取調べの結果要は鳳樓は夫のもとに居ると常に密淫賣を强るため李のもとに行つたと稱し夫婦相反して歸らないので結局同署では鳳樓を夫の許に歸宅せしめた

夫妻喧嘩の末 人妻ネコ自殺
夫に面當て

沙河口西町一二一居住のばいかる丸乘組員朴相福の妻權春華(二七)は十四日午前二時ごろ猫イラズを嚥下自殺を圖つたが夫朴に發見され直ちに沙河口病院にて應急手當を施したので生命を取止めた、原因は前夜夫婦喧嘩の末夫に面當てのためであると

大連彌生高女 創立十周年記念

大連彌生高等女學校は本年を以て創立十周年を迎へたので來る二十八日午前十時より同講堂に於て盛大なる記念式を擧行することゝなつたが、當日は創立以來十ケ年勤續の職員三名を表彰、正午には來賓の祝賀會を開き、午後二時よりは同校五年生の家事講演會及小學藝會展覽會等を開催する由

滿洲の風物 寫眞で紹介
滿鐵情報課が寫眞師を招聘

滿鐵情報課では滿洲の風物紹介の爲め內地に於ける一流の寫眞師七名を招聘することゝなつた、一行は左記七名で二十五日滿蒲の豫定である尙作品は東京及び大阪に於て展覽會を開くと▲秋山轍輔(東京寫眞專門學校教授)▲山本牧彥(日本光畫協會審査員)▲福森白洋(關西寫眞聯盟委員)▲結城喜之輔(同上)金田英雄(同上)▲梅原胥藥(愛友寫眞倶樂部主幹)▲外一名

日曜の催し

▲全滿軟球庭球選手權大會 午前十時より北公園及露西亞町コートで
▲全滿硬球選手權大會 午前九時より正金及滿鐵コートで
▲全滿選拔都市對抗野球戰 午前八時半より滿倶球場で
▲プール閉場式兼記錄會 午後二時より大連運動場プールで
▲全大連中華足球團對京城帝大ア式蹴球戰 午後四時より大連運動場で
▲五十嵐會素謡例會 正午より西通五十嵐氏宅で
▲興禪會 午前八時より南山妙心寺に於て圓山大嶺老師の大慧國師語錄の提唱
▲敷島町組合教會 午前十時より生命の秘義者磯部牧師
▲本願寺關東別院日曜講話 午後二時より進藤布教師、井藤布教使
▲西廣場大連日本基督教會 午前十時及び午後七時より講話向井牧師
▲靜座會 午前九時常安寺に於て橋本先生指導

金解禁漫談
一たい滿洲の景氣は何うなる？（一）
商賣人らしい甲と乙の對談

星ヶ浦行き電車の中——商家の番頭サンらしいデツプリ肥えた若い男と、痩型の相當苦勞人らしい五十恰好の商人とが偶然隣り合せた、窓外から颯爽と吹き込む秋風を滿身に浴びつゝ二人は話を始めた——假に甲と乙との對話とする、話振りに依ると乙は甲の先輩であるらしい。

金の解禁とは？

甲。此頃の景氣はどうです、相變らず御盛んなことでしよう。

乙。いや景氣がよい處か、金解禁だとか緊縮政策だとか、いやに不景氣風が吹巻くるので、サツパリ駄目です。

甲。一いた、金解禁て、何んですか？

乙。私にも能く判らぬが、此頃の新聞や雜誌は金解禁問題で持切りだ——そこで閑に任せて少し研究して見たが——大正六年に各國並に金貨の輸出を禁止して居つたのを今度解禁しようといふので、當時は世界の大強國擧つて禁止して居つたが、各國共漸次解禁して日本が殿りらしい、民政黨内閣の一枚看板は金解禁斷行と云ふ事だから、此度こそは實行されるだらう。

近く斷行しても

甲。銀行は此頃サツパリ金を貸さんし、株式は暴落するし、商品は値下りし、手持ち品の値下り丈でも相當の痛手ですが、夫で金解禁を遣られては益々不景氣になつては堪らん、何うしても斷行せねばならんのですか。

乙。夫は圓の値打が下る許りか、毎日ぐらつくと商賣は遣り悪いし、製造屋さんは算盤が採れんし、諸物價は高く、勞働者は困る、思想は悪化すると云ふので、是非遣る事になつたもんだらう、夫れに借金の出來る内は居喰も出來るが米國や英國の金利が馬鹿に高くなつて、日先き借金も出來まいから、圓價が餘り下らぬ内斷行しようと云ふのさ、本年の六月頃には日本金百圓が米國の四十三弗迄下つたが、解禁斷行の聲丈で三弗上り、愈々解禁されると更に三弗即ち約六分上り、夫からは現送點内の變動丈で濟む事になるから割合で云ふと百分ノ一以内の動搖だ、どうせ外國との輸出入貿易の關係で多少の動搖は免れないのだが、一分以内ならもう心配は無くなる譯さ。

では解禁期は？

甲。なアる程、夫で一體何時頃斷行されるのですかい。

乙。井上大藏大臣の胸三寸にあるのだから誰にも判らないが、其時期を知るのは商賣上最も必要事だだから私はツイ此の間易者に見て貰つたよ。

甲。何んと出ました。

乙。まアさう急ぎ給ふな、當るも八卦、當らぬも八卦だからな、私も大枚十五兩張込んだから、ロハではいやだハヽヽ。

甲。若し當つたら、お禮に御馳走しますから、チヨツピリ御洩らしを願ひます。

出境禁止で青息吐息
北滿製粉業者行詰る

【ハルビン發】北滿小麥の走りは漸々安達、滿溝方面に姿を現はして來たが、吉林省が出境禁止をしてゐるので見送りの形である、一布度哈洋二元十六仙見當で本年は百二十乃至二十一ゾロの品が多く夾雜物を含んでゐるので品物としては餘りよい方ではないと云はれてゐる、支那側製粉工場も小麥及小麥粉を一切輸出禁止されて居り小麥を粉にするも何等利益がないので傅家甸天興福製粉工場を始め廿七軒の當業者はこれが解禁を希望し中には既に操業を停止したものも續出し新小麥を視つめて青息吐息の態である。

因に在哈製粉工場が全能力を擧げて操業すれば全滿洲に供給するだけの餘裕あり、この分で進めば多數の犧牲者を出すかも知れぬと杞憂されてゐる、小麥界及製粉業者は吉林省の出境禁止の………

滿洲水稻品評會
來る十一月中旬ごろ
熊岳城農事試驗所て

滿鐵熊岳城農事試驗場及び奉天採種田等の試作田では水稻改良のため毎年約四、五百石の優良種籾を一般希望者に實費頒布し之が普及に努め來つたが其の實績の品質收量共極めて良好なるに鑑み來る十一月中旬熊岳城農事試驗場主催にて水稻品評會を同地に於て開催することゝなつた出品範圍は鐵嶺以南及撫順安奉線の各地方で出品點數百點以上に達する見込である、尚同試驗場では其の機を利用して同所の施設事業等の紹介に資する爲め試驗成績の展覽會をも併せて開催する筈であると

滿鐵株の取引再開

親株六十七圓五十錢
新株三十五圓を唱ふ

大連五品取引所では定期銘柄の滿鐵株は額面變更のため賣買中止の處十六日から左記二種銘柄として再開することに決定

滿鐵株（舊株）

上場株數　二百四十萬株
一株金額　金五十圓
同拂込額　全額拂込濟
賣買證據金　金六圓

滿鐵新株

上場株數　二百萬株
一株金額　五十圓
同拂込額　二十五圓
賣買證據金　金五圓

尚内地市場における同株相場は好調を辿り親株六十七圓五十錢、新株三十五圓唱へである

上海標金暴騰す
大正十五年末以來の高値

上海標金市場は銀塊安見越しに標金乘換と仲秋節休みを控へて漸敗してゐた賣方が大勢僞に支へ切れず、恒興始め一般に崩れ殺到して特に演源、永外二三の破産の噂出でたのと、志豐永、永大、大連筋標金好く買ひ又各銀行も銀安見越しで好く買つた爲、年内解禁否定の報も利かずして人氣沸騰し、四百九圓と寄りヂリ安を辿りて高値四百十兩二まで上伸したが利喰ありて四百八兩六と止めた、この高値は大正十五年十二月の四百十二兩以來の高値である、目先銀塊安と仕手關係で尚ほ崩れがある見込みに目前騰り模様であるが、日米案外上げず相場は行過ぎて居る爲め高値は警戒氣分濃厚であると

一人一言
消費組合總主事 元木照五郎氏

政府の緊縮節約方針の反映として滿鐵社員會に於て現金掛賣自由併用制を決議し當方にもその通知があつた、寔に時宜に適したものであるが、茲に考慮すべきは非常識的にもこれを強ひてはならぬことであらう、でなければ結局社員の人格問題迄惹起することになりはすまいか、且つ現金買をする餘力のない社員も相當にあることに留意せねばならぬ

△　▽

殊に現金買をなすの億劫と面倒から市中の商店に於て購買するの風を助長することゝならば即ち折角消費組合を設けた根本の目的に背反するばかりでなく廉價にて供給すべき制度としての組合を利用せずして比較的高價の物品を求むることになれば二重の不利を招く結果を招來するであらう

綿絲の出廠税と國民政府の駈引き
＝支那側紡績業には割戻しの特典を與へる＝
＝不公平な態度に我當業者反對運動に努力＝

【上海特電十四日發】國民政府が課税統一を理由に在支紡績に對し綿糸出廠税徴收の通告を發したことは既電の如くだが、之に對し當地の日本紡績同業會では船津總務理事を急遽歸朝せしめて内地紡績業同業者と

聯絡して

反對運動を起すべく折衝中にて一方當地でも特別委員三名を擧げ連日之が對策を考究中であるが、國民政府は財政難のため苦紛れに新財源を求めて綿糸出廠税の通告を發したもので其實施に先立ち先づ其反響を眺めてゐる状態にあり、從つて相當の駈引あるは明白である、日本紡績同業會側では支那側通告の一方的課税には到底應じ得られぬが近く開始さるゝ條約改訂交渉の成行如何によつては支那政府財政援助の意味で現在の通過税一俵につき三兩入匁の倍額までの増税に應じても可いといふ腹案を持つてゐるやうである、勿論之には内地紡績の態度

及び條約交渉

の成行を見た上でなければ決せられぬもので、應ずるにしても今直に應じやうといふのではない、今回の課税通告は支那側紡績にも一樣に通達されてゐるが、支那側は課税の幾分を國産奬勵金として拂戻されることに諒解あり、寧ろ課税歡迎で恰和、永昌紡績には何故か通告漏れになつてゐるが日本側と態度を一にする模樣である

特産取引激増
好況時代以來の殷盛
豆信手數料を著増を示す

特産市場では近來珍しく活氣を帶び來り十二日以來今日迄三日間大豆、高粱、豆粕の三品で毎日の出來高一千車を下らないといふ、好況時代以來の旺盛ぶりを示してゐる、隨つて豆信の手數料も今日迄豆油の手數料二千圓を入れ約二萬八千圓の收入を示した、今月始めから十四日迄の三品の出來高及豆信の手數料を示せば左の如し

期日	出來高（單位錢）	手數料（單位錢）
九月二日	五七九	一、五七、六〇
三日	六〇〇	一、六三〇、二〇
四日	七一八	一、九二一、二〇
五日	六九八	一、八〇〇、一〇
六日	六六八	一、六六〇、八〇
七日	六〇一	一、五六四、七〇
八日	休日	
九日	七七五	二、〇五〇、八〇
十日	八二四	二、一〇九、八〇
十一日	九五一	二、五六、六〇
十二日	一、〇三五	二、七五七、四〇
十三日	一、一〇七	三、一一〇、二〇
十四日	一、三二一	三、五〇七、五〇

豆油及豆粕受渡高
九月十四日限り

大連特産市場の豆粕、豆油の九月十四日限受渡は十三日前場にて納會した、賣買總出來高八十二萬三千枚、受渡高百二車、此の歩合一割二分四厘標準値段二圓三十錢にて之れを前期八月十四日比すと賣買總出來高は三百六十九枚の減少を示せるも受渡高は二萬九千枚の増加である、標準値段は八錢の上値を示した、當期中の高値二圓三十錢、安値二圓二錢五厘、主なる手口を示せば左の如し

◇渡方　同聚厚五、恒昇二四、公成玉四、天利成三八、日清五、三泰一四、新正一〇

◇受方　忠盛利、二、聚成祥一八、三井五〇、三菱三二、

次に豆油は賣買總出來高三十六萬五千五百箱受渡高一萬二千五百箱此歩合三分二厘強標準値段十九圓九十錢之を前期に比すと賣買總出來高五萬七千五百箱、受渡高一萬一千五百箱の各減少を示し標準値段は一圓六十錢の下値である當期中の高値二十圓九十錢、安値十六圓二十錢であつた主なる手口は左の如し（單位百箱）

◇渡方　日清八〇、三泰三五

◇受方　恒昇二〇、三井六〇、三菱三五

秋蠶掃立豫想
農林省發表

【東京十三日發電】農林省發表、……

哈銀資産調査
滿銀本店より出張

滿洲銀行では買收合併せんとする哈銀の資産狀態調査を今井長春支店長に命じたが、本店からも行員一名が十三日赴哈する筈である

西山勉氏（正金支店長）

十五日出帆のばいかる丸で約十日間の豫定で歸省する筈

高橋勇氏（正隆常務）

上京中の同氏は二十二日入港の香港丸同行山本支配人は十九日入港のうらる丸で歸連すると

仲秋節と上海各市場休會

【上海十四日發電】來る十七日は仲秋節に付標金市場は全休す尚ほ其他銀行各市場共休業

◇…毎年騒ばかり大きくして一向實績の擧がらぬ政府の海外拂ひ節約。

◇…今年は緊縮節約内閣とあつて一層努力に決定。

◇…それはいゝが鐵道省の撫順炭購入も海外拂とあつて不購入に決定したとやらせぬとやら。

◇…成程海外拂ひには相違ないがこんなことにまで海外扱ひは恐れ入る。

◇…國際貸借の改善も强て數字上の辻褄のみ合はさうとすると却つて變なことになる。

◇…「書記長の任免は總て監督官廳の承認を得べし」

◇…今度其筋から某方面に對し右の樣な命令が舞ひ下つた。

◇…ハテナ？其處に何んだか譯がありさうでもあるし、又なさそうでもある。

數字上に現はれた榮枯盛衰の跡
今や着々と實績を擧げる聯合會の諸事業
大連油房聯合會（三）

◇

過去二十ヶ年間を回顧すると聯合會の會員間にも大なる變遷があつた。榮枯盛衰の跡は歴然と數字の上に現はれて居る。明治年代の遠い昔は別として歐洲大戰前即ち大正三、四年頃は油房工場數は五十五六軒で、一日の製造能力も豆粕十八萬枚に過ぎなかつたものが、大正十五年の最盛期には工場數八十四軒に増加し、一日の豆粕製造能力は三十萬枚に増加した。

即ち一ヶ年間約三百日間活動するとすれば豆粕九千萬枚、豆油三十萬噸製造され、之れが爲め大連のみでも原料大豆三百萬噸を要する程の盛況を呈したのである。

◇

然るに戰後財界反動以來の不況續きに加へて、近年支那官銀號擄特の特産買占めに祟られ又内地に於ける硫安の壓迫や歐洲市場に於ける豆油の輸出減少の影響を受け十數軒の油房は相續で廢業し、現在に於ては五十八軒となり、一日の製造能力は僅かに二十二萬枚に減少した。而して一ヶ年間の各油房の豆粕製造高を見るに、最も盛んであつた頃、即ち昭和二年度に於ては三千八百枚であつたものが昨年度は二千二百枚に減少し、本年度は恐らく千六百枚見當に過ぎまいといはれて居る。

◇

大連油房聯合會は其の規約第三條に定むる如く、會員共通の利益を保護増進し斯業の發達進歩を圖るを目的とするものであつて、聯合會の事業としては次の如きものがある。

一、製造方法の改善

油房聯合會は大豆工業研究會と相協力して現在の丸粕油房の改善を圖る爲めに、研究工場を設置し二ヶ年間研究を續けた結果、編油草の研究に成功し、又歐洲向け乾燥丸粕の製造並に之れが經濟試驗に好成績を得つゝあり、又將來の油房の研究としても大豆工業研究會を經て日下滿鐵中央試驗場に於て「アルコール」抽出式の研究を行つてゐる。之等の改善研究は將來油房業の發展に大なる貢獻となるであらう。

◇

二、原料及び製品の取引を圓滑ならしめ取引方法の改善を圖ると此の點に關しては重要物産組合や取引人組合と協力して適宜に之れを行つてゐる。即ち大正二年に於ける豆粕混合保管制度の開設、大正九年度に於ける大豆混合保管制度の開設、大正十一年度に於ける錢建取引の復活、並に本年八月に於ける大豆混合保管制度の改善其他多數の事業を達成した。

◇

三、工場用炭の配給

油房聯合會内には用炭配給部を特設して滿鐵より工場用炭の直接購買を特約して、之れを會員間に配給してゐる。此の制度は大正十一年十二月以來實施して居るのであるが、其の數量一ヶ年四萬噸乃至六萬噸に達し此の制度に依つて各油房工場は安い工場用炭の配給を受けることが出來るのである。

市況

特産
仕手關係にて各品一齊安

頃日來各品共に騰り商狀にある氣先、今朝銀市の保合商めたが響かず各品共に反動して大引、現物大豆は油坊…豆粕は新正洋行のみで三千合はせ今日の油坊生産高は操業工場は四軒

◇現物前場（銀建）

◇定期前場（錢建）

◇定期喰合高（前日對比較）

錢鈔
材料安乍ら鈔票保合

◇定期取引（單位）

◇現物取引（單位）

商品
前場

株式
定期受渡
前回より減少

市場電報

銀塊及爲替

棉花

東京株式　大阪株式　大阪期米　東京期米　大阪綿絲　大阪棉花　神戸豆粕　横濱生糸　印度麻袋

上海爲替情報

奥地市況

爲替相場

平安異香（111）

葉多獸太郎作　中一彌畫

痴情三昧（一）

女面の小太郎と蟹の目彌五郎は東山の勸修寺邸には、幸らしい娘はゐないと話した。そして話がお蘭の方の事に及ぶと、夢之助は脇息を揺つて笑つて、

「どんなつもりで連れて來たのだな」

といふ。

「どうもかうもねエんですが」

と彌五郎は頭を搔きながらだ。

「肝腎の娘がゐねエ上は、奥方を反古みたいにくしやくくにしてやりや、あの猊親命の痛手にもならうし、この間の若い學生さんの腹癒にもならうつてつもりで——」

「あ、さうか、おぬしの考へさうなことだが、そいつは駄目だぞ」

「それはまた何故でござえます」

「お蘭といふ人がどうなろうと、師輔には應へまい。もてあましものだからな。出世の手蔓に貰つた女で、今では用のないお蘭だ。入道の手前があるから、さらはれたとなると、捕吏を使つたり何かして騒ぎはするだらうが、内心ではやれくと思ふだらう。だから春光の復讐にもならぬわけだ。先方の最も大事な物を毀してこそ仇討にもなるが、向ふにくつろがれたのではつまらない」

「なるほど左様で」

蟹の目はつまらなさうな顔をしてゐる。

小太郎は、滅多に笑はぬ男だがにたりと笑つた。

「だが、まあ」

と夢之助。

「切角の到來物だ。一つからかつてやらうよ」

聞いて彌五郎が喜んだ。浮ぶ瀬があつたわけだ。

「そいつは有難てエ。で、御趣向は？」

「お蘭の方はわしのことを何んとか云はなかつたか」

「へエ、そりやもう、何とかかんとかいつてましたよ。夢之助なら面白い、一度會つてみようなんて負け惜みをいつて……」

「さうか——、熊五郎を呼んでこい」

「へエ、熊五郎？——」

どんな事になるのだらうと思ひながら、彌五郎はすぐに熊五郎といふ手下を連れて來た。

この熊五郎は臥龍城中最大の巨漢で身の丈六尺二寸。髮や髯の伸び次第といふ男で、まるで荒布の中から顔が覗いてゐるやうな男だつた。それで獅子頭の熊五郎といふ。

名前にしろ風采にしろ、如何にも天晴な山賊の親玉格だが、惜いことに氣が弱い。針の孔を通るほどの膽しか持つてゐないので親分になれない。臥龍城での下つ端だつた。

この熊五郎を臥龍城の主領冷泉夢之助に仕立て、お蘭の方に會はさうといふのである。

「彌五郎兄い、大丈夫かい」

「しつかりしろ、滅法弱い獅子頭だな。數ある手下の中から、殊更に手前とお見込みなすつたのだ。有難えぢやねエかよ。代はれるものならわしがやりてえくらゐだ。獣なら止すか。相手は當代一の色女お蘭の方だ、どんな眞似をしたつていゝんだよ。八ツ裂きにしようと頭から鹽をつけて喰つてしまはうと手前の勝手だ。どうだ、止めるか」

「誰も止めるとは云つちやゐねえ」

「ぢややるんだな」

「切角のお頭の御見込だやるよ」

「クソひどく勿體ぶりやがるぜ」

すぐこの熊五郎に山賊の張本らしい衣裳を着せて、虎の皮を敷いた重ね疊の上にどつかと落付けると、どうして馬鹿にならぬ。猿にも衣裳といふが押出しがいゝので天晴日本一の山賊だ。

他に仕出しの手下を二三十人呼んで、仕組を話しにずらりと並べる。

夢之助の帳臺は大衝立の蔭に隱して、さてこれでよしと彌五郎がお蘭を迎へに行つた。

が、いやな顔をしてゐるのは小太郎だつた。

しやうもねエ、主領らしくもねエ氣まぐれだ。止せばいゝに——と思つたが例によつて口には出さぬ。錢賣吉次から奪つた密書も、こんな場所で出したくないので、懷中に持つたまゝ己の部屋へ入つて一寢入。すぐ晩になつてゐた。

映畫と演藝

松旭齋天勝　近く來連

近來不振にある演藝界も秋のシーズンに入ると共に朝鮮博の演藝館の間接的援助によつて博覽會に招聘される顔觸のうちには滿洲まで足を伸ばして來演するものがあらうとの消極的な期待を繫がれ最近に至り博覽會に出演する扇雀、我童一行の來連が傳へられたが、其後肝腎の博覽會の方が物にならぬ爲め行惱み狀態にあり鑑々寂寥を豫想されてゐたが、突然十月十日から朝鮮博覽會に出演する松旭齋天勝一座が目下巡業中の北陸路を終へ福井市から一直線に大連に乘込み來る十月二日乘り打ちで一週間開演することに決定した、元來天勝一座の滿鮮興行は隔年毎で恒例によれば來年の番で今回は例外である爲め大連限りで沿線は一切興行せず京城に赴くが、今年度の呼び物は「五節の舞」で各地に於て好評を博してゐると、尚九月早々來連を傳へられた澤モリノ特別加入の東京少女歌劇は各種の事情から來演中止となつた

桃山御殿の大セットを建設　日活『修羅城』で

日活が今次巨彈篇として製作中の池田富保監督の「修羅城」は未曾有の大掛りのもので、セット等素晴らしいものであるが、取りわけ大阪城内桃山御殿のセットは豪壯華麗を極めたもので三段組で奥行二十間に餘り廊下の杉戸、御簾、欄間の金物等絢麗の美をつくし、各所につるしてある十個の金燈籠は一箇時價七十圓と噂され、此のセットの製作費だけでも蓋し莫大な高に上る此處に演ぜられる日活各スターの演技こそ今秋映畫界の呼物とならう

阪東妻三郎が「赤穗浪士」を

阪東妻三郎は目下「潮に乘る北斗」を撮つてゐるが、これが完成してから大佛次郎原作「からす組」を製作する事になり既に犬塚監督は大佛氏と共に仙臺にロケーション・ハンテイングに赴いてゐる「からす組」のロケーションは主として仙臺の青葉城を背景とせるものであると、尚これが完成してから兼ねて懸案になり讀書界に異狀なるセンセーションを捲き起した大佛次郎原作「赤穗浪士」を映畫化すべく話を進めてゐた處同氏が快諾したので十二月頃よりその第一部を製作する豫定だと、阪東妻三郎は「赤穗浪士」こそ畢生の大作として發表する意氣込であつて、一人三役を勤め全部の完成は明春になる筈であるといふ

協和會館映畫

大連滿鐵社員倶樂部主催で來る十六日午後七時から映畫會を催し松竹映畫「新女性鑑」十卷及び「ステッキガール」四卷を上映、會費は大人五十錢小人三十錢會員外七十錢であると

新女性鑑雜記
——主役久美子を斯く考へる——

津多皓三

菊池寛原作の「新女性鑑」の試寫を終へて、試寫後の漫談會に出た出席者は皆錚々たる大連映畫人、とても僕如き野人小さくなつてゐるより仕方がない。しかし歸つて來た僕の腦裡に往來するものは映畫より受けた感じ……新しい女性の美しさ……で今さら何か一言云つて見たくなつた。

×

新女性鑑——題名の魅力からして既に大きい。尠くとも新しい時代に呼吸する新女性の注目に價する何物かを持つてゐる。僕は恐らく此の映畫のテーマであらう所の主役田中絹代扮する藤村久美子の常に明快なる言動の美しさを畫面より見得た事に依つて非常な滿足を感じてゐる。新しい時代に於ける……來らんとする時代に於ける女性の魅力と云ふものがこんな所にあるのではあるまいか、云ひ換へれば次の時代の女性よ！かくあれ、斯く唄へと云つてるやうでもある。ブルジュアの娘に生れたけれど姉の如く華麗驕慢でなく又在來的な有閑美と寄生美は乏しくとも破産した父の爲に自ら街頭に出て働く潑溂たる動的美があつた。林房雄の痛快な言葉を引かう。「美しい女性」と一時間共にゐることは快適であるかもしれないが、二時間席を一緒にするとは不快であり、三日ゐるとは苦痛、一年彼女と共にゐたら死んで了ふだらう。

そこで新時代の女性よ！

あなた達のティーパーティーにマチーネに、ダンスのお稽古に通ふ餘暇があるならば、あなたの高價なハンドバックやパラソルを擲つて街頭へ出てみなさい。そこにはカウンター、タイプライター、電話機、電信機、治療臺、或ひはステーヂ、テーブルが待つてゐるでせう。

×

とスクリーンから叫びかけてる樣であるし、僕自身がそんな演說をやりたい氣になつた。

キネマニュース

浪速館　來週は「研辰の膝栗毛」で好評を博した小川隆の「雲井龍雄」新興劇の御大が映畫になれていよくその腕のサエを見せるであらう。

◇

演藝館　「悲戀小唄」此の所大當り「すてきだわね……」「かわいそーね……」婦人席からこんな私語が洩れて來る「サーカスの女王」……待ち遠しき事の限り。

◇

帝國館　「新女性鑑」「ステッキガール」と結城一郎物をそろへ輕く中根の「奴道中」をあしらつて九月第三週を開く、十月第一週には伊藤大輔、右太衛門の「一殺多生劍」いよく上映と聞く。

滿洲日報

國民經濟の立直しとして　金解禁問題解説　三十錢

大藏大臣 井上準之助著　三十錢 送料四錢

金解禁の時機は刻々迫れり 乞ふ之を責任ある言に聽け

政府の財政方針は直ちに財界の大勢を左右する。然らば現今經濟界産業界振興の對策として政府は如何に思考し如何なる手段を講ぜんとしてゐるか

◆◆金解禁とはどんなことであるか
◆金の輸出禁止は何故に必要であつたか
◆何故に金の輸出を解禁せねばならぬか
◆金の輸出禁止に依て各國は如何に苦しんだか
◆解禁すればどんな影響を國民生活に與へるか
◆金解禁にはどんな準備が必要であるか

凡ての金解禁の書を繙く前に先づ本書を讀め

好評 忽百版突破

直截簡明にしてその要を得るてあらう

重要なる目次

一、日本の經濟界の現狀
二、今日の經濟界の不安定・不景氣の由來
三、國民經濟立直しの方策
四、金輸出禁止の我經濟界に及ぼす影響
五、金解禁決行の必要
六、金解禁の用意
七、金解禁即行は不可
八、金解禁は今日の不景氣打開の唯一の途
九、金解禁に對する定石

附錄 金解禁問題の解説 大藏參與官 勝正憲

一、我國の金輸出禁止事情
二、國民生活に及ぼす影響
三、産業貿易に及ぼす影響
四、解禁の一般物價に及ぼす影響
五、世界各國の金輸出禁止事情
六、解禁國及び非解禁國一覽
七、諸外國の金解禁と金本位復歸

東京市京橋區第一相互館 發行所 千倉書房 振替東京九七七八

米國怖るゝに足らず

池崎忠孝著（十年の研究 日米戰爭記）四六版寫眞地圖七枚 定價一圓五十錢送料十二錢

恐米病を一掃せよ!! 日本は断じて屈せず

常に日本を排撃し、門戶解放の美名を藉りて我東洋の利權に××××××
嗚呼太平洋の彼方風雲漠々たり。百の不戰條約、千の軍縮條約も一片の反古か？　東洋の覇者島帝國日本が自衞のため敢然立つは何時の日ぞ――嗚呼日米若し戰はゞ――天賦的地理、光輝ある國民性を見よ!!　巨億の富を、大の軍備を以つて世界に君臨する怪物米國も、遂に怖るに足らず。

著者は十年の苦心と烈々たる氣魄を傾倒して本書を成す博識且つ熱情をこめたる流麗の文を以つて日米戰爭記を描く。一讀眞に痛快無比、意氣軒昂、興味萬斛!!　あゝ日本は負けず、斷じて敗けず、

中里介山氏曰く
「明快痛切の意見にて、專門家の意見を聞くより得るところ多し」

中島海軍少將
「軍人ならぬ貴下が、斯程まで研究しておられる事を知り、誠に敬服にたえざるとともに如何にも心强く感じ申し候」

海軍研究家 川島清次郎氏
近來の快文字、一年の病中も胸がスーと致候。殊に最後の一言「束になつて來い」は小生の云はんとする處、實に滿足痛快その比なく候

目次
(1)ハリマンの夢 (2)日米必戰 (3)陸戰か海戰か (4)日米海軍の現勢 (5)日米の海軍根據地 (6)開戰の時期 (7)比律賓及グアムの占領 (8)貿易破壞戰 (9)比律賓の奪還は可能か (10)日本の攻勢的防禦 (11)日米海軍の實質 (12)砲後の人 (13)攻擊的精神 (14)最善の開戰期 (15)最惡の開戰期 (16)難攻不落の日本 (17)列國の向背 (18)理由なき恐米病 (19)日本屈せず (20)米國怖るゝに足らず

少女畫報 少女事實物語号 拾月号

ノーシン！ノーシン!! 頭痛にノーシン!!!

最新刊

- 廣東から上海へ　重夫譯　實價一圓八十九錢送料十錢
- 江戸生活研究 第一輯　彗星社編輯部著　實價二圓十錢送料十二錢
- 同 第二輯　實價二圓十錢送料十二錢
- 白蝶秘聞 續篇　高桑義生著　實價一圓卅六錢送料十錢
- 藤村讀本 第一卷　島崎藤村著　實價一圓八十九錢送料十二錢
- 股旅草鞋　長谷川伸著　實價一圓三十六錢送料八錢
- 文字及書道　實價二圓六十二錢送料十錢
- 株屋五十年と算盤哲學　實價一圓五十錢送料十錢
- 變った實話　朝日新聞社編　實價五十二錢送料四錢
- 滿蒙要覽　實價一圓送料十錢
- 鯖を讀む話　下村海南著　實價一圓八十九錢送料十二錢
- 自動車運轉手須知　志村博觀著　實價一圓廿六錢送料六錢
- 歌はかうして作る　尾山篤二郎著　實價九十四錢送料四錢
- 獨歩詩集　國木田獨歩著　實價七十三錢送料四錢
- 現代名家評釋　松村英一著　實價五十二錢送料四錢
- 現代名家佛蘭西畫集　正宗得三郎著　實價二圓八十九錢送料六錢
- 西比利亞から滿蒙へ　鳥居素川著　實價三圓五十錢送料十二錢

大連市浪速町 大阪屋號書店

最新刊

- さし潮ひき汐　下村海南著　實價二圓六十八錢送料八錢
- 山嶽黨奇談　大佛次郎著　實價一圓五十錢送料十錢
- 子規俳話　正岡子規著
- 小學校教典　日本兒童實育會著　實價一圓五十七錢送料八錢
- 國歌君が代講話　小田切信夫著　實價二圓十錢送料十四錢
- 解析幾何學詳解　實價二圓三十一錢送料八錢
- 十八史略詳解　笠松彬雄著　實價二圓九十四錢送料十二錢
- 子供の腸炎疫痢　林田寛一著
- 政略結婚と武家の家庭　大塚久著　實價二圓六十二錢
- 和田豊治　野依秀一著
- 菊花栽培秘訣　石井勇義著　實價一圓五錢送料六錢
- 天路歴程　ショウン・バンヤン著　實價二圓六十二錢送料十四錢
- 正しく覺えられる入門　桃井鶴夫著　實價一圓五錢送料四錢
- 抒情詩　中村著
- 受驗　永野末治著　實價一圓八十九錢
- 新詩集　佐藤惣之助著
- 義人の生涯と詩歌　相馬御風著　實價一圓八十九錢送料十錢

大連市大山通 滿書堂書籍部

五箇國海軍々縮會議で主力艦の縮小を協定

代艦建造延期又は廢艦により各國建艦費激減せん

【ワシントン十三日發電】來る十二月に開會される日英米佛伊五ケ國海軍々縮會議は補助艦艇のみならず戰闘艦級の協議をも行ひ老朽戰艦の代艦建造期延期又は廢艦處分に依り、主力艦の縮小を實現せんとて協定を行ふ模樣である、右協定にして成立せば關係各國の海軍々備豫算は多大の減額を見るべきは勿論で、米國のみにても國務長官スチムソン氏の談に依れば、現在の米海軍建造計畫用經費十一億七千八十萬弗（噸數百二十萬噸）といふ多額の節減を見るに至る筈である

米驅逐艦五十隻を除籍　未起工の新艦に代へる

【ワシントン十三日發電】世界大戰後に於て建造された米國驅逐艦五十餘隻は近く海軍艦籍より除かれ未起工の新艦が之に代る事となつた、尚今回廢艦さるべき驅逐艦中にはヒラデルヒヤー、サンデイゴ兩艦が擧げられてゐる之はボイラーの缺陷のためである

わが主張を重要視　英大使幣原外相を訪問

【東京十四日發電】英國大使チリー氏は本日午前十一時外務省に幣原外相を訪問し約五十分に亘り會談して辭去したが、右は軍縮に關する英米交渉進捗し愈來る二十八日英國首相マクドナルド氏は渡米しフーバー大統領と協商する事となつたにつき此旨報告すると共に十二月始め召集さるべき五ケ國會議に於ける日本の主張を重要視し此際日本政府の意嚮を聽取したものと見られてゐる

捗々しい進展は望めぬ　◇…露支交渉の前途

【上海十四日發電】國民政府は露支豫備交渉に關する露國側修正案に對し十一日附でドイツ政府を通じ第三次回答を發した事は事實で其の内容は判明せぬが紛爭の癒たる會議前に東鐵正副理事長を露國人と更迭せしめよとの露國の要求は協定違反なりとて正式會議で決定すべきを繰返し主張したものと認めらる、之れに對する露國の態度に就いては一方國境威嚇を繼續し支那政局の動搖を觀望し徐ろに策を講ずるものと見られ、捗々しき進展は到底見込みなきもの〻如くである

滿洲里の邦人は落つき避難せず　一般住民約半數引揚

【ハルビン特電十四日發】滿洲里から十二日歸哈した滿鐵高橋氏は九日の露支衝突は多少市民を驚かした、ロシア側は裝甲車二ケ列車を以て進擊し來り盛に發砲し支那軍之に應戰したが、其後は何等變化なく平穩で市民は落付いてゐる、日本人は百二十餘名居るが避難するものはない、ロシア人は金持は大半避難し住民の約半數は減つた、殘つてゐるものは逃げるにも逃げられないもの許りである、ソウエート側ではダウリヤの兵舍を增築し多營の準備中であつたから此狀態は續くものだらう、梁忠甲支那司令に會つたが、ロシアが進擊して來れば應戰する許り決して退却せぬと語りなか〳〵豪勢であつた、此分で行けば滿洲里は大した事はないと思ふが、何分露支の事は明日の豫想を許さぬと語つた

馮庸大學の征露義勇團　十五日頃出動

【奉天特電十四日發】此程來國境出動を傳へられた馮庸大學の征露義勇團は愈々十五日頃瀋海線經由北滿に出動することゝなつたが、義勇團の組織は指揮部、總理部、會計部、宣傳部、兵站部の五部で、それに飛行機六臺、步兵二隊、騎兵、航空隊、自動車隊各一隊で總指揮官は馮庸學長自ら之に當り又兵站部の事務關係は職員、各隊長は學生中班長之に當ることゝなつてゐるがその人員は學生三百四十名、職員二十名である

國境支那軍約八萬

【奉天特電十四日發】奉天側では最に露支國境に二萬九千餘の軍隊を輸送し露支國境警備に就かしめてゐたが、其の後露支交渉の進捗を見ず停頓狀態に入ると共に勞農軍は盛に國境に脅威を與へるため張學良氏は更に第二段の軍隊の輸送を企劃し續々戰線に送り多營準備衞生材料の輸送を完了し警備に就いてゐるが之にて支那軍總數七萬九千餘に達してゐる

支那側の邪推　日本が露軍を援助すると

【長春特電十四日發】露支問題に對し支那側が北滿に出兵するにあたり武裝兵をして長春滿鐵附屬地を通過せしめんとし阻止さるゝや支那側は日本が露國を援助するものであるとなし盛んに惡宣傳をしたが、更に今度は日本は浦鹽に於て千餘名の鮮、華人を募集して戰線に送ること及び白米一萬袋、メリケン粉二萬五千袋、高粱二萬石購入の便宜を與ふる密約をなしたから、今後各種の食料品を賣却するものあるときは嚴重に其積出先を調査すべしと奉天當局から各關係當所に密令を發したと

支那市場を繞る列强の貿易鬪爭

大連會議所囑託　松尾愿

◇…以上の貿易情勢により瞭かに想見せられる點は

（一）支那諸港の中大連港が年々依然として唯一の輸出超過港であること

（二）近年日本が對支貿易に最も優越なる地歩を占め、對支貿易界の首宿にして多數の有力なる植民地を擁する英國を凌ぐに至つたこと

（三）日本が常に對支輸出超過（大連港を除く）の好調を續け貿易決濟上有利なる立場にあること

（四）英米兩國が對支貿易に於て白熱的商戰を繰返へし支那諸港に於て一進一退の接戰をなしつゝあること

（五）近年英國がその多くの屬領を合したる對支貿易額を以てするも動もすれば米國に對し遜色あること

（六）新興獨逸の進展力は步一步强調を加へ戰前の貿易狀態に復歸せるは勿論、既に戰前以上の活躍を續け年々目醒しい躍進をなしつゝあること

（七）日、英の外、米、獨が自國商品の對支輸出に特に力を注ぎ其努力の跡歷然たること

（八）支那の排日貨が日支貿易の進展を阻碍し殊に昨年の日貨排斥運動は日支貿易の伸展に甚大なる影響を與へ、日支相互の貿易業者に損失を與へたこと

（九）それが爲め日本品が歐米品のため其の地盤を浸蝕され、ために累年の商權に一抹の暗影を投げられたこと（但し大連港を除く）

（十）其の結果昨年中日本の對支輸出額は支那動亂、時局紛糾のため激減を止むなくされた昭和二年の四億八千七百萬圓に比し五億四千百萬圓、即ち僅に一割一分の增加をなしたるに過ぎないのを大正十四年の六億四千四百萬圓に比し實に二割以上の激減となり、昭和元年に比し五分五厘の減退を告げたこと

（十一）之に反し、英、米、獨等の歐米品が著しく支那市場に潮來するに至つた。即ち米國の對支輸出は米國商務省の發表に據れば、一億六千五百二十八萬弗にて一昨年に比し五割の增加を示してゐること

（十二）また米國の對支輸出は英國商務省の發表せる所に據れば、總輸出額一千五百八十五萬二千ポンドにて一昨年に比し六割以上の增進を遂げ、いづれも排日ボイコツトの反映として好成績を擧げてゐること

等にて、此等は今後のため輕々に看過することの出來ない諸象と云ふべきである

◇…最後に附記したきはボイコツトの事である。人或ひは云はん、排日貨の影響と云ふも昨年に於ける日本の對支輸出額が前記の如く一昨年に比し兎に角一割一分の增加をなした以上ボイコツトの眞の打擊としてはさほど喋々すべき程のものではあるまいと。然し仄聞するに、昨年初期に於ける日本の對支輸出額見積りは約五億五千萬圓と計上されてゐたやうである。隨つて前記の輸出額五億四千百萬圓との間に約五千萬圓の齟齬を生じた譯である。

◇…此違算は素より幾多日支間に横たはる經濟事情に因るものではあらうが、而も昨年上半期頃までは日本の對支輸出貿易は頗る好調をつゞけたのである。然るに、濟南事件、滿蒙問題、日支通商條約廢棄問題等の政治外交問題相踵いで起るや、兩來錯綜紛糾を見るに至り、轉て支那側の對日經濟的報復策となり、次いで反日會の出現となり、遂に所謂對日經濟絕交或は國貨提唱即ち國產獎勵を叫んで排日貨運動を起し、支那傳統的外交道たる遠交近攻の政策を弄したものである。

◇…而して此對日經濟的壓迫策の象徵であるボイコツト運動は、對日外交上必要なりしとは云へ、かなり深刻執拗なる推移を辿つた。之が爲め日本の對支貿易は昨年六月以來頓に變調を呈し、豫想外の障害を蒙るに至つたものである。

◇…然し、日貨排斥は獨り日本の損失のみではない。否寧ろ支那商民の蒙る直接間接の損害のほうがより多く、より大であることを茲に切言しておきたい。更に換言せば、支那側一部の政治ゴロ輩の煽擧妄動は却て善良にして勤勉なる支那商民を經濟的に脅威し迫害するものである。實例を擧げれば、上海、漢口、天津等に於ける支那商民は當時反日會に對し如何なる態度に出でたか、反日會は彼等商民の怨嗟の的となり、怨府の中心となつたではないか。

◇…要するに、排日貨の如きは畢竟天を仰いで唾するの迂愚に類するもののみと云ふべきである。即ち支那としては單に虛勢を張るのみで、之が爲め經濟的にも、また其他の方面にも何等眞實に利する所はないのである。――此の一言を添へて筆を擱く（完）

皇軍を射擊した支那官憲廿六名を逮捕　滿足する回答なき限り引渡さぬ　事態頗る重大視さる

【長春特電十四日發】既報石碑嶺附近に於ける支那巡警の我が三十八聯隊射擊事件に關して憲兵分隊の調査によれば、右は懷碑子長春公安局分局正門より演習中の我が軍目蒐けて發砲した事が判明したので長春憲兵隊から木村曹長以下、右分局に赴き劉局長以下二十六名を逮捕し憲兵分隊に連行取調を開始した、支那側から修公安局長が來訪し陳謝したが我が當局は滿足な回答を得るまでは責任者を引渡さずその儘留置することにした、事態重大視されてゐる

排日會に擔がれた役人　南京の不當課稅

【上海十四日發電】南京に於ける日本綿布不當課稅に關する報道は各方面に重大視されたが、其の後の調査に依れば南京入城稅は外人名義貨物には賦課された事なく現今は支那人の貨物と雖も二分の課稅を受けてゐるのみである、過般五弗乃至十八弗の不當課稅をなしたるは排日會から使嗾された役人の所爲で、財政部の命に依るものでない事判明し當地綿布商の疑念は一掃された

酒類不當課稅に抗議

【哈爾賓十四日發電】哈爾賓領事團は輸入酒類に對する從價四割の不當課稅に抗議したが更に小麥、麥粉の輸出禁止對策も十六日協議する筈である

放行單分割發行實施不可能　奉天商議て對策協議

【奉天特電十四日發】奉天商工會議所では放行單問題につき屢々總領事館より支那側に嚴重交渉方を依頼しつゝあるが之が各商店の被る打擊は甚大にて殊に綿糸布商の如きは時期にあるので急を要するが、未だ何等の具體的回答なき爲め、會議所に於いて之が對策に通關代辦である滿鐵に對し去月廿八日該議方を依頼せる處十二日鈴木奉天鐵道事務所長より海關に交渉の結果を通告して來たが、放行單の分割發行制度が設けられてゐないので不可能の旨を回答して來たが一辦法として一口貨物數に分割各部分に對する課稅額を記入する受領證を給する制度はある、しかし手數料も決定し居らざる關係上之が實施の際は增員の必要あるが放行單問題が解決せねば實施が出來ぬと回答があつた同會議所では右に關し近く部門會を開き實際問題として如何にするかに就き協議することになつた

財政難の國民政府　またも鹽稅引上　現行五分稅を一躍七割五分に　各地鹽稅局に命令

【上海十三日發電】財政難の極に在る國民政府は最近種々の名目の下に續々として新稅創設或ひは增稅の途に出てゐるが、財政部は又復各地鹽稅局に稅關評價による現行五分稅を一躍七割五分に引上ぐべしと命令した

十一月半より着手の運び　撫順オイルセール事業

【東京十四日發電】滿鐵の撫順オイルセール事業は十一月半より着手の運びとなり、滿鐵の同事業顧問牧野彎助少將は今朝入京し海軍省を訪ひ右報告を爲した

瀋海鐵路復舊

【奉天特電十四日發】瀋海鐵路は去る八月の水害にて多大の損害を蒙り、最近漸く開通したるも完全に修築を終るまでに六十萬圓を要すると

打通線運轉復活

一時運轉を中止して居た打通線の奉天及び營口行直通列車は十三日より復活運轉を開始した

奉天巡視の太田長官　昨夜歡迎會出席

【奉天特電十四日發】太田關東長官は豫定の如く本日午前十一時三十五分着奉の列車で來奉した、驛頭には日本側の各代表をはじめ支那側よりは張學良氏の代理として張煥相、陶尚銘氏等の出迎へあり長官は直に差廻しの自動車で奉天神社に參拜し、忠靈塔に詣で、ヤマトホテルに入つて晝食をとり、それより奉天總領事館を訪問したが、今夜はホテルに於ける官民合同の歡迎會及び在奉山形縣人會の歡迎會に臨むと

增加奏任教諭割當と選定方法　判任教諭陞進を內申

關東廳立中等學校の奏任教諭は今回中學校四名、高等女學校三名、師範學堂二名を增加することに十三日の閣議で決定した結果

多年懸案で

あつた校長をのぞく中學校奏任教諭廿三名、高等女學校十一名、師範學堂五名制が茲に實現するに至つた、而して今次增加の奏任教諭は中學校では旅順一中、旅順二中、大連一中は大連二中各一名、高等女學校では旅順高女一名、神明高女二名、師範學堂二名の割でふりあてられるわけで、先般來各校長の手元で調査に基き在校判任教諭中から適任者を銓衡し關東廳學務課に內申中であるが、學校の事情により

これを機會

に校外より右奏任教諭を迎へんとする傾向がないではないが、さすれば現判任教諭一名を淘汰せねばならぬので今回の奏任教諭增員の趣旨を考慮し、現判任教諭中から是非とも選定することになるらしい

倫敦銀塊相場再び大暴落　大正四年以來の安値

【東京特電十四日發】過般暴落したロンドン銀塊相場は十四日再び大暴落し二十三片十六分の十一と大正四年十月以來の新安値を示した右原因は左の如し

一、日本の金解禁氣構へによる支那人の銀賣り＝買ひ旺盛なること

一、上海在銀高が昨年に比し激增せること

一、印度幣制改革の結果印度政府が銀の購入を躊躇し却て從來の兌換準備銀の拂下げをなしつゝあること

一、世界的銀產額の增加に反比例し銀の需用減退

一、歐洲大陸筋の銀賣りの繼續されつゝあること

奉天兵工廠職工二百餘名を淘汰　經費節減の目的で

【奉天特電十四日發】東三省兵工廠では經費節減のため九月半二百餘名の職工を淘汰する模樣である今後は新たなる問題として更に檢擧の手が延ばされ關西筋の某實業家其の他に及ぶ模樣である

市參事會　明十六日開會

十六日午後二時より大連市役所參事會室に於て左記事項に付き市參事會開會の筈

一、豫算流用の件

一、昭和四年度市稅戶別割第二次隨時賦課の件

一、基本財產の管理に關する件

教育記念總會　準備委員會

滿洲教育二十年記念會總務會並同準備委員會は十七日左記の通り關東廳に於て開會の筈であるが、總會當日表彰する教育功勞者には夫々內務局長神田會長の表彰狀及び記念銀杯を贈呈することゝなつた

總務會（午前十時廳接室）

一、式日並總會に關する事務經過報告の件

準備委員會（午後一時會議室）

一、式日並に總會日役割の件

一、各係間の聯絡に關する件

一、各係に於ける準備の實際報告の件

慶應軍先づ帝大を破る　六大學リーグ戰

【東京十四日發電】秋の運動シーズンを飾る六大學リーグ戰はいよ〳〵今日から開始された、正午先づ入場式が開始され、攝政盃の返還式を終へて直に慶帝戰に入る、午後零時五十分慶應先攻横澤、天知の審判で神宮球場に開始、慶應は一回一點、五回六點、九回三點を得たるに帝大一向に振はず遂に九對零で慶應一勝す、閉戰二時四十五分、バツテリー慶應宮武、上野、岡田、帝大古館、遠藤、小林

早法第一回戰

【東京十四日發電】早法野球第一回戰は十四日午後三時十七分より神宮球場に於て新田、天知兩審判法政の先攻で開始四對三で早大辛勝、バツテリー法政　鈴木、若林、成田　早大　清水、松木、伊丹、伊達

檢擧の手　關西の實業家に

【東京十四日發電】勳章疑獄事件で市ケ谷刑務所に收容中の天岡前賞勳局總裁、堤代議士、嶋原宛鬪の三氏は何れも十四日早朝から檢事局へ護送されて取調を受けた、事件は檢事局がどれ迄檢擧の手を延ばすか不明であるが現在收容中の被告を繞る事件は一段落を告げ

辭令

【東京十四日發電】任關東廳法院判事（六等）本間徹彌

人事

▲刀禰館正雄氏（東朝販賣部長）十四日二十時半着列車にて來連ヤマトホテルへ

安樂椅子

東支東部線寧古塔を初め穆稜其他で盛んに支那軍は塹壕を築き防備を嚴重にしてゐるが▲寧古塔では約一千名の苦力を一日一名吉林官帖の百吊文（邦貨五十錢見當）を支拂ふ約束で傭つたが約束を履行しないので苦力は多數逃亡し止む無く地方農民を使役して間に合せ賃銀は總商會が保證して支拂ふこととなり澁々ながら勞務に服してゐるものゝ軍隊の移動で地方民は惱まされてゐる▲其他の塹壕に使傭されてゐる苦力は食費丈で强制徵發されたものが多い▲白系ロシア人の將來に就ては一般に悲觀されてゐるが、今回の東鐵紛爭が起つてから支那側に就職運動をするもの多く一時はハルピンへ殺到したものだが▲支那側としては白系ロシア人を使ふ前に先づ下級は全部自國民を採用し且つ東支從業員にしても成るべく支人を雇傭することになつた爲めに▲在外職にありつけず不平の極は「日本は共產主義に共鳴し今度の東鐵問題ではロシアに味方してゐる」など〻不合理極まる宣傳をやつてゐるのがある

特產　定期後場（銀建）

▲大豆（暴騰）（單位厘）

限月	寄付	高値	安値	大引
九月末	七三〇	七三〇	七二〇	七三〇
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　二百四十四車

▲普通大豆　出來不申

▲豆粕（强調）（單位厘）

限月	寄付	高値	安値	大引
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　四萬九千枚

▲豆油（强調）（單位錢）

限月	寄付	高値	安値	大引
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　一萬七千五百箱

▲高粱（强調）（單位厘）

限月	寄付	高値	安値	大引
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　百十六車

▲包米　出來不申

現物後場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	七三二〇	七三三〇

大豆（裸物）出來高　五車

普通大豆　出來不申

豆粕　一二三三〇　一二三三五　出來高　三千枚

豆油、高粱、包米　出來不申

錢鈔　定期後場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	八六五	八六三〇	八六〇〇	八六五

出來高　期近三百四十六萬圓

現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	八六三五	一三一五	一四〇三〇
二時半	八六一〇	一三一〇	一四〇五
三時半	—	一三一五	一四〇五

出來高　銀對金四萬三千圓　銀對洋一萬一千圓

商品　後場

出來不申

神戶特產（十三日）

品名	値
大豆現物	七九〇
先物（新物）	六八〇
豆粕現物	二一六
先物	四五三
米國小麥	六六五
豆油現物	二一二〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
九月	二八八	二八八九
十月	二六八四	二六九三
十一月	二五七五	二五七七

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
株	一二四五〇	一二四五〇
新株	一一〇	一一〇六〇
品	一三九〇	一三八〇
中	一三五〇	一三七〇
先	一三九〇	一三九〇

東京株式（短期）

銘柄	後場寄	後場引
信	不申	一三九〇
新	中先	[illegible]
先	不申	[illegible]

大阪株式

銘柄	品	東新
寄値	一一九〇	一〇九五〇
引値	不申	一一一〇
高値	一四一〇	一一一〇
安値	一三八〇	一〇九〇

大阪綿糸

銘柄	後場寄	後場引
株	八〇一〇	七九六〇
新	六四五〇	六四一〇
紡	四九八〇	四八九〇
新	一四四〇	一三四〇
鐘	不申	一三一〇
糖	不申	不申
船	一〇九六〇	一〇九五〇

東京期米

限月	後場寄	後場引
九月	二四八二〇	二四七九〇
十月	二三六六〇	二三六五〇
十一月	二三七〇〇	二三七一〇
十二月	二三二六〇	二三二九〇
一月	二三〇〇〇	二三〇七〇
二月	二一八四〇	二一八六〇
三月	二一八三〇	二一八四〇

東京期米（續）

限月	後場寄	後場引
九月	二八三九	二八三八
十月	二七〇四	二七〇〇
十一月	二五七五	二五七五

（第三種郵便物認可）

滿洲日報

露支紛爭調停如何（六）

王外交部長いはく「東支鐵道問題の根本的解決は支那への回收にあり」と。この言、果して何を意味するや、吾人の解釋に難んずるところであるが、回收せば支那としては問題は解決と見るを得べくたゞ相手方の勞農側としては支那に回收されては、以て問題解決と做すことを得ぬであらう。そこに紛糾があり、紛糾は紛糾を重ね却つて解決を困難に導き、國境方面の戰爭狀態を濃厚ならしむるのみであらう。

◇

滿洲里および綏芬河の東西兩國境において互ひに威嚇し、負けず劣らず宣傳、また逆宣傳に餘念ないが、果して何程の效果があるであらうか。兩國ともに相手方を侵さざるを聲明し、また實のところ眞實に、戰意もなく、唯おどしに威しつゝ、而して結局、思はずして戰爭に引き入れられ、やむなく悲慘なる死傷者を出すの不幸を招くのではあるまいか。現に支那側は盛んに勞農機の襲來を宣傳し、ロシヤ側また喧嘩を賣つたのは支那側であると宣傳してゐる。」

◇

誰か烏の雌雄を知らんやであるが、ドイツに仲裁を依頼するに方りても、互ひに弱味を見せざらんとの魂膽からか、とにかく調停を申込んだのは支那側ではないなどと空うそぶく。かくの如く誠意を示さぬ態度であつては、よしドイツの努力があつたにしても、交渉の容易に成立すべからざるは當然である。殊に狐と狸との談合のやうな露支交渉に深入りするは、夫婦喧嘩の仲裁以上に馬鹿を見ぬとも限らぬ。折角の努力も兩方より猜疑され、天下の物笑ひとならずば幸であるといふ經緯にあるのであるから、他國の仲裁よりも自國の賠償問題、さては復興に多忙なるドイツとしては、支那側の不誠意なる態度ぐらゐでは、もろはだを脱ぐほどの愚を演ぜぬであらうかくて例の共同宣言なるものも、勞農側の修正に對し、支那側の不承認といふ形になり、結局、ドイツも手を引かねばならなくなつたものと考察される。

◇

そこで問題は、それからそれへと轉換し、つひにベルリンでの下交渉が、東京に移されたかに傳へられるに至つた。英露の間には國交回復の交渉が進められんとしつつある矢先であり、米國と勞農ロシヤとはまだ正式に、外交關係が結ばれてゐぬのであつて見れば、露支紛糾の利害關係國として、ドイツが手を引いたとすれば、當然に日本が登場人物に指定さるるのは筋道に相違ない。併し日本の外相が、ベルリンでの下準備を、直ちに東京に移させるであらうか。すこぶる疑問とせねばならぬ。露支兩國ともに宣傳上手の國であり殊に支那側の如き、ともかくも例のクーデターに外交上の失敗を重ねてゐる關係上、苦しいときの神だのみで、とりつく島がなければとり敢えず日本といふことになるであらうが、それとても餘程の眉唾ものと思はねばならぬ。

◇

北滿を觀察し、奉天から南京に飾り、それから東京に滯在してゐる張繼は濱口首相などをも訪問してゐる。支那公使の汪榮寶や勞農のトロヤノフスキー大使も幣原外相を往訪してゐる。いはゆる第六感を働かせば、相當の宣傳材料が出來ぬことはあるまい。而してこのベルリンより東京への報道は、流言蜚語の本場であるハルビン方面から流布されたとも察せられる。かく考へて來ると、この情報が、どの程度まで眞實なりやと惑はされるが、併し東支鐵道問題は早くも二ケ月の紛糾を重ねてゐる。國境における鐵道の連絡は杜絶し北滿の經濟界は將に恐慌に襲はれんとしてゐる。このまゝにして推移せんか、露支兩國ともに、甚だしい悲慘事を惹起するものと思はねばならぬ。殊に支那側の如きは出動させた兵卒の被服、食糧などの給與に早速、甚だしい脅威を感じつゝあるやうである。時恰も特産出廻期に入らんとして、この始末であつては、その前途や實に暗澹たるものといはねばならぬ。

◇

そこで强いことをいひつつも、少しく薄氣味の惡さを感じ、否肚のうちにては大に焦燥氣分となつて問題の解決に急ぎ出したのは、支那國民政府の實情ではあるまいか。殊に、單に國民政府といふも、南京と奉天とは、必ずしも利害關係を一にするものでなく、今日となつては寧ろ、全く相背馳するものとなつたとも察せられる。その上に蔣介石に對しては四面楚歌、反蔣聯盟は將に具體化、表面化せんとしてゐる。王正廷に對しても、また異つた意味での不信任意向が國內に瀰蔓してゐる。國民政府がこの反蔣空氣を內政から外交へ轉換せんものと、例の奥の手を出すもまた當然の筋書と見られねばならぬ。

◇

ロシヤとても同じこと、帝制時代の權益を共産時代の今日も、ある中譯的の變更のまゝ支那に認めしめんとするのであるから、そこに相當の無理があり、手と口とに不一致のかどなしといへぬが、それは勞農側が支那に對する特殊の事情であり、列國は支那側のクーデターを不法と認め、原狀に還元せんことを要求したのであつた。これロシヤの對支外交の强味であつたが、東支鐵道を現實に、支那側に占領せられて居つたのでは、それより生ずる權益を把握することが出來ず、このままにて推移せば、結局ロシヤ側の負けとなることはいはずもがなである。そこで居中調停を持ち廻るのであるが、日本は問題惹起の當初から、滿蒙における日本の權益に抵觸するやうなことのない限り、干渉などは勿論、居中調停さへも引受けぬべく表明して居り、殊にセカンド、ハンドの仲裁などに、おいそれと飛び出すか否かは、豫斷を許さぬところである。また支那にしてもロシアにしても、日本の帝國主義がなどと、互ひに自分の方に都合のよい宣傳を敢てし來つたことなどは、いかに勝手な健忘症の露支兩國といへども、記憶に新なるところであらうと思ふ。併し、北滿の混亂窮狀は既に言語に絶するものあり、國境における露支の虚勢的威嚇は、結局、嘘より眞事の戰爭を惹起せずとも限らず、正義と人道と極東の平和のため、わが日本が、あるひは動かぬことがないでもあるまいが、それには露支兩國が、ともに誠意を披瀝して、眞面目に平和解決をせねばならぬといふ自覺がマザマザと發露し來つた場合に限ると信ぜられる

懸賞論文

滿蒙の地より母國の友へ送る書

當選作　福田八十楠

【第十四信】好機を逸せざるは現役のみ

大連から歸つて見ると貴翰が來てゐて大變うれしかつた。皆樣御變りなく何より結構、毎度毎度滿蒙の言葉を有難う。僕も大陸を見終つたので何とか決心せねばならぬ。確に此處には我が五十年の人生を捧げて國家に盡し得る事業の山積せる事を信ずる。然し其等の事業はまだ僕の柄には合はぬ、申込つたあんな卑近な仕事でさへも取揚るからは七轉び八起きは覺悟してかゝらねばならぬ事許りだと云つて滿鐵社員になる事も難しいらしい。まだ良い返事が來ない。會社の興業部では農務關係の仕事は非常に多いけれども其れでも農學校出なんかは鐵道關係に比較すれば少い。何處にも缺員がないと云ふ返報だ。滿鐵會社には職員准職員傭員の三階級があつて何でも將來の生計は經濟的に保證される相だが、僕が採用されても傭員で後で准職員になれるが如何かだ。傭員とは日傭だから、その日給取りの小僧が其日其日の務を空にして將來の事業の計畫等を考へてゐる樣だつたら傭主に濟まぬ、僕はこう思ふと就職の希望を拋つた。他の會社への求職も斷念した。僕は自分に適當な仕事を見付けやう。其れ迄は僕一人位は何處の隅にでも寢られる。他人の落穗拾ひでも食べて行かれる。幸ひ新聞社の安藤樣が大きな支那の寺に住んでゐられる。其の一隅に手入れして僕の住める樣にして下さると云ふ。又社の御手傳ひをすれば食費位にはなると云ふ。家族的に厄介を見て下さるらしい。此寺の圍ひ內は大變廣い、此處で養鷄を初めれば經費も資本も殆ど要らぬ。種鷄は關東廳の御厄介で手に入れられるかも知れぬ、其れ迄は此土地の在來種を飼つて見る積り。公主嶺試驗場には大骨鷄と云ふのがゐた。成鷄の體量一貫匁以上既に二十匁以上の鷄である。金州沿線に飼養されゐ、元々山東から來たものに違ひない。西洋で色々違つた種類として飼はれてゐるアジア種鷄たるブラマ、コーチン、ランチヤン等其等の何れとも共通な點がある、蓋し明治初年日本に來た名古屋交趾の原種と云はれたものと同一の樣に思ふ。有望な種鷄ではないか。改良して滿洲から世界に廣まる樣な鷄にして見たいものだ。然し僕には今は其時期ではない。出來れば內地から世界の最優レコード鷄の種を取寄せたい、タンクレッド系でもヒルビュー系でもどちらでもよい。君にも御助力を願つて置く。食べてさへ行ければ結構だ、其の內澤山の人に此事業を傳授する事が出來やう。手近な處から實業界に入つてゐれば次から次へと適當な時期には適當な事業が與へられるだらう。一仕事には少くとも十年やり通せと云ふモットーは擱つて放さないよ。永らくぶらぶらして隨分心配を掛けたね、此れで一先づ僕の報告は打切りとし後は貴君からの御教導を待つ積りだ。人間到る處青山あり。[illegible]天父の慈悲に感じつゝ[illegible]を祈つて擱筆する。

[illegible]十日　神野拓

高嶺潔君

東鐵倉庫在庫品拂下げ計畫

【奉天發】東鐵支那側幹部連は東鐵交渉の紛糾を機會としてその間東鐵を利用し巨利を得んとするもの多く鐵道材料の購入等を極めて短期間になして一儲けせんと納入商人と連絡をとつて居る者多く尚東鐵倉庫在庫品材料其他三千餘萬元の貨物を拂下げせんと運動中であると

鍾毓氏榮轉　東北外交擔任

【吉林發】外交部特派吉林交渉員鍾毓氏は目下南京に赴き對露外交會議に參加してゐるが、同氏は將來外交部の一等參議官に任命されて東北に關する外交事件を擔任する筈である　猶外交部にては東北の外交經過に精通せる人材を必要として居り、交渉署秘書鍾廣和氏は適材であるとて鍾氏より推薦して居るが同氏は一身上の都合で南京へ赴任する希望はない模樣である

八相　投書歡迎

中傷を目的とするのは採らず
新聞行數五十行以內のこと

交通取締當局者へ

大方會太郎

交通の取締及び宣傳の喧しい折柄、小生に取つて不思議に思はれてならない點が一二ある。これは當局者の目につかないのか、それとも不審と思はれない爲めか、それは中央試驗所の前から讀家屯へ分れた道路が、第一の分岐點に差しかゝつた所に、配電線の電柱がその分岐道路上のほゞ中程に建てられてある事である。晝間は別として夜間はその電柱の上部にある一個の電燈によつて僅かにその存在を知られるのみ、しかも、これは道路の分岐點上でありその電柱には三千ボルトの高壓線が架せられてある、自動車の夜間の通行には只さへ危險であるばかりではない、若し唯一の危險信號とも云ふべき電燈が何かの故障で消へてゐたとしたら――そしてその邊はそれ以外には電燈はない――どうであらう、交通整理に沒頭される當局者よ、あれは何れの側の落度なのか？電燈會社の罪ではあるまい道路の中に、あれの建設を許可してゐる當局の落度にはならぬのか？又規則の上から差支へないものか？危險は誰れの目にも危險と認められるであらう、規則上に缺陷がなければあれでよいと云ふ理でもあるまい。もう一つ電氣遊園地の下から中央公園へぬける新設道路の上にも樹木の存在を許してゐるのがある。あれもどうしたものか？人道じや、車道じやと整理に喧かましい一方にあゝした事實を見ると一種の矛盾を感ぜずには居られない。

第二回太平洋會議の思ひ出

前太平洋問題調査會幹事　マスター・オブ・アーツ　武田胤雄

プナホ學院

會議地に充てられたプナホ學院はハワイの學習院として最もアリストクラチックな、高雅な趣きのある學園であつた。敷地は十五六町歩もあらうか、やゝ海岸をはなれた閑靜な山腹の高臺にあつた。こんもりと茂つた綠葉樹の巨木に配して亭々たる椰子の並木が閲兵式の兵隊の如く東西に整列し、此處彼處にポンシアナやハイビスカスの如何にも熱帶らしく赤々と咲き誇つたのが强く眼孔を射た。

常夏の國はおぞまし犠牲の血潮に似たる赤き花さく

ときいろのハイビスカスぞゆかしかり寢ちらう事のわが妻に似て

校庭の中心に綠葉樹の森があつてその下蔭に滾々と清水が湧いた。清水の淀みに睡蓮がピンク、黄、白、淺黄とりどりに笑みかわして居た。此の清水こそ今は空しきハワイ王朝の名殘を止むるものである。王宮は此の清水に蔭を宿して建ち並んで居たと聞きて、

[illegible]きアナホの庭の眞清水よありし昔をうつしても見よ。

プナホとはハワイ語で「清水」といふのだそうである。乃ち清水の園であつたのだ。青い芝生が廣々とした校庭にひろがつて居た。赤い屋根の校舍が此の間に立ち並び、美しい調和を保つてをる。あれが總會に用ゆる建物、これが事務室、これが食堂あれが何これが何と案內に立つた中央部の職員が教へて吳れた。割り充てられた宿舍に行つて見ると其處は校庭でも東南の隅の一番高い所「スレード、カテーヂ」と稱し、校長スレード氏の住宅を全部開放して我等に提供されたのであつた。此の家に山崎博士と、國際聯盟東京支局の青木君と、米國から來て我等に加はつた赤木氏と私とが納まつた。名も知らぬ蔓性植物の紫紺の花が後庭に咲き亂れて、近くのアカシヤに山鳩がよく飛んで來てはホロホロと鳴いた。夏季休暇で學生は一人も居なかつた。此の閑靜な校庭全部を會議の爲めに使用するのである。テニスコートが幾つも並んで居た廣いフットボール、グラウンドには犬の子が寂しく眠けて居た。瑠璃の樣な水を湛へた水泳槽が我等の飛び込むのを待つて居た。一同は再び昔の學生々活に歸つたのである。起床、朝食、會議始め會議終り皆學校の鐘が鳴る。船の都合で我等は會議一週間前に着いたのでゆつくりと準備に暮す事が出來た。追々各國からの船が着いた。その度毎に各國の代表者がゾロゾロと增えて來た。ハワイには獨特な雨が降る。雨は細かくて柔かい。甘つたるい雨である。さつと降つてはさつとあがる。其の度毎に名物の虹が立つ。いよいよ會議が始まつてからは討議、研究、事務等に可なり忙殺された。時には朝、晝、晩の三回もセツションに出たりする事があつたが其の多忙な中にも知事の招宴、法院長の午餐、唯それのティーパーチイー、博物館見物、砂糖會社見物など適當にリクリエーションの時が割り振られ、その又間を縫ふて、各國代表相互間の交遊招宴があり、又私としては舊友鄕里の人々の個人的招待、[illegible]などにも出かけた。澤柳博士と二人、ある邦人の人々に呼ばれて純日本式の料理屋へ行つた事もある。ある晩は石井氏（現太平生命社長）や青木君等と會議をすつぽかして、とある日本料理へ出かけ素人演藝會をやらかして琴、尺八合奏、長唄、小唄と騒いで居たのが誰知るまいと思ひきや翌朝日本代表の事務室に行つて見ると黒板に

長唄と尺八フオーラム失敬し

といふ川柳、石井氏之を眺めてへへへ。

郊外にドライブすれば景勝の地にアイスクリームスタンドがありパパイヤ、パイナツプルなど水の滴る樣なのが食へる。パパイヤ好きの山崎老博士パパイヤと來たら眼がない、青木君之を駄句つて曰く

パパイヤに笑ひくづるゝ醜漢かな

山崎博士濟ましたもので「パパいやか、ままいいや」

或朝食堂に行くと井程の大きな白い花を持ち込んだ人がある。何ですと聞くと「クキーン、オブ、ナイト」（夜の女王）だといふ、何でも覇王樹の一種で、一年に一回、而も深夜こつそり咲いて朝日を見ればしぼんで行くといふ誠にロマンチツクな花だと聞いた其の夜十二時頃行つて見ると果して月明に無數の花が開いて、ほゝ笑んで居た。

そうこうするうちに日本からの次の便船がはいつて妻の手紙が來た。

面影のうすれぞ行けば甲斐なくもおもてそむけて泪せしわれ

とあつた。横濱埠頭の別離の感である。依つて私も赤腰折れを紙のはしに書いて送つた。

ポンシアナ咲き亂れたる下かげに入潮路經て來し君が文よむ

心なの南國の月よ椰子かげに我を誘ひてもの思はする。

ハワイ滯在の三週日は斯くて愉快に、然し、あわただしく過ぎて行つた。（つゞく）

ラヂオ露語講座

大連放送局九月十六日午後七時半

講師大連語學校グロースマン

ДЕВЯТНАДЦАТЫЙ УРОКЪ

А.—Скажите пожалуйста, гдѣ здѣсь живётъ господинъ н?
Б.—Я не знаю, гдѣ онъ живётъ.
А.—Скажите пожалуйста, въ которомъ часу начинаются занятія у васъ въ конторѣ?
Б.—Занятія у насъ въ конторѣ начинаются въ девять часовъ утра.
А.—Скажите пожалуйста, сколько лѣтъ вы живёте въ Дайренѣ.
Б.—Я живу въ Дайренѣ семь лѣтъ.
А.—Скажите пожалуйста, много ли иностранцевъ живётъ въ Дайренѣ.
Б.—Да, въ Дайренѣ живётъ много иностранцевъ.
А.—Скажите пожалуйста, можете ли вы говорить по-русски.
Б.—Да, я могу говорить по-русски, но только немного.

Вода.　Чай.　Стаканъ.　Весна.　Лѣто.　Осень.　Зима.
Писать.　Читать.　Думать.　Вы хотите.　Я хочу.

第十九課

A.—何ウゾ言ツテ下サイ、H樣ハドチラニオ住居デスカ？
Б.—私ハ彼ガ何處ニ住ンデ居ルカ存ジマセン。
A.—何ウゾ言ツテ下サイ、何時ニ貴方方ノ事務所ハ仕事ヲ始メマスカ？
Б.—私達ノ事務所ハ仕事ヲ朝ノ九時ニ始メマス。
A.—何ウゾ言ツテ下サイ、貴方ハ大連ニ何年オ住居デスカ？
Б.—私ハ大連ニ七年住ンデキマス。
A.—何ウゾ言ツテ下サイ、澤山外國人ガ大連ニ住ンデキマスカ？
Б.—ハイ、大連ニハ外國人ガ澤山住ンデキマス。
A.—何ウゾ言ツテ下サイ、貴方ハ露西亞語ヲ話スコトガ出來マスカ？
Б.—ハイ、私ハ露西亞語ヲ話スコトガ出來マス、ダガホンノ少シバカリ。

水。　お茶。　コップ。　春。　夏。　秋。　冬。
書ク。　讀ム。　思フ。　貴方ハ欲スル。　私ハ欲スル。

滿日地方版

長春

興味を唆る長春驛の態度
候補者難に行惱やむ 地委逐鹿戰

長春地方委員會には長春驛からは任期一名の委員を送り現在庶務主任の齋藤順次氏が委員となつてゐるが今回の改選に際しては齋藤氏が辭意を固執して讓らないので候補者難に陥つてゐる、齋藤氏は前回の改選に際して二百十二票と云ふ拔群の得票であつたが驛の總數二百四十票から之丈けの投票を再び得るは困難とされ從つて驛員の統制上にも多大の影響があるので最も愼重な態度をとり近く幹部會を開いて選定する筈である、齋藤氏は自分が手を引くは潮時なりとあつて極力高澤貨物主任を推薦してゐるが同氏も亦あまり氣乘りせず結局驛からは立候補せぬことゝなるかも知れぬ、茲に興味あることは市中の候補者はそれ〴〵の分野であつて略相侵し得ない狀態にあるが驛のみは何人も手を出しかねてゐるので若し今回の改選に驛が候補推薦を斷念するとすれば他の候補者間に興味ある接戰が行はれるであらう

長春神社 秋季大祭 御輿渡御道筋

恒例に依る長春神社大祭は十四日午後七時より宵宮祭、十五日午前九時三十分より大祭十時半より御輿渡御、午後九時閉扉祭を行ふ筈因に神輿渡御道順は左の通り

長春神社前より中央通り常盤町守備隊前、敷島通り、給水塔西廣場を右廻、西二條通りより露月町二丁目に右折、再び敷島通に出で地方事務所前に休憩（十分）長春驛より日本橋通り三笠町を經て中央通りより吉野町をすぎ東二條通り同四條通り大和通りを經て記念館前に着御（一時間）日本橋通を西日町に入り領事館に入る（休憩十分）東三條通り大和通り東一條通り室町、更に大和通りを南廣場に出で祝町を通り警察署前にて休憩（十分）中央通りを還御神社に入る

室町校運動會

長春室町小學校では十二日午前九時から同校々庭に於て秋季運動會を開催、先づ上原校長の訓示あつて各種の競技をなし樂しい一日を送つたが永井領事土肥所長其の他父兄多數の來賓あり頗る盛況であつた

西廣場運動會

長春西廣場小學校秋季運動會は十二日午前九時から同校々庭で開催、來賓及び父兄多數の參觀あり日沒近く散會した

北關夜話

齒醫者の小澤ドクトル▲年は若いが仲々商賣上手だとの噂▲飲みに行つても藝妓を捉まへて「君の齒は前の方を二本拔ずと完全だがなア」とやる▲それから「大林梅子はとても嫌な落ちた女なのだがゴム製のある裝置であの通りふつくりしてゐるのだ」が十八番らしい▲このドクトルは頗る平和な面相でカボチヤこと山本嘉幗に似てゐる▲あれで小さな目をキヨロ〳〵とやると大低の女がわアと笑ふ▲その間に「奧から二本目ですなア」とすつかり見てしまふんだと

四平街

秋季大祭 市中大賑ひ

十四日から十五日にかけ四平街神社の秋季祭典が擧行さるゝといふので各町内は電飾に注連繩、角行燈を呈し夫々裝飾を施し更に樽御輿を舁ぎ出して御輿に扈從大に景氣を添へるといふので緊縮の内にもお祭氣分に唆られ市中は大した賑はいを呈してゐる

西本願寺竣成

工費一萬三千餘圓を投じ本年四月中旬から市内南大街に建立中であつた本派本願寺はけふ見事に竣成して同街一角に輪奐の極美を呈してゐる、市勢萎靡せる現代に斯の如き廣壯雄大なる寺院が容易に建立し得られしものは一つに檀信徒の喜捨に依ること勿論なるも其の半面に現任職原義法師が就任以來漸く失はんとした同宗信徒を克く收攬せしと工事監督者であつた坂本直吉氏の獻身的努力に與るもの多かりしを特筆しておく

撫順

炭礦の明年度事業費總額
一千六十五萬圓に上る

年額約八百萬噸を出炭する大世帶の撫順炭礦一年間の利益も極めて莫大なものがあるが、從つて事業費も相當掛るのは當然である昭和五年度事業費豫算總額は實に一千〇六十五萬六千二百二十九圓にしてその筆頭は古城子採炭所の二百四十四萬四千〇三十九圓、尚五年度新設される事に決定、國松調査役が目下ドイツで購入中のスキップ三臺新設費百七十六萬九百圓、新設發電所は二百〇六萬八千六百圓に追加豫算八十九萬三千五百三十九圓、運輸事務所が百〇三萬八千六百九十六圓、現在の發電所が二十七萬九千七百六十六圓、研究所が五千七百圓、機械工場が十六萬七千八百圓、工務事務所が三十五萬五千四百四十三圓、農林課が七千九百六十九圓、庶務及勞務が三十六萬六千八百〇三圓、調査役室、火藥工場が三十五萬六千二百三十九圓、煙臺が十萬七百〇五圓、龍鳳二十七萬五千〇二十四圓、老虎臺が十二萬五千七百〇五圓、東岡が一萬二千圓、楊柏堡が九十八萬二千三百二十二圓、東鄕が十二萬五千八百三十圓、大山坑が二十四萬二千六百九十二圓である

撫順署家族會

平素管下治安維持の爲激務に從ひつゝある撫順署員は來る二十二、三の兩日日曜祭日の續くを利用して署員を甲乙部に二分して大々的家族會を開催する事と決定した、餘興としては興味本位の運動會、寶探し、一人一藝等あり御馳走としては折詰、酒、模擬店等ある筈

馬賊襲來警戒

十三日午前二時頃安奉線の花蓮集驛附近に優勢なる約四十名よりなる馬賊團現はれ各所に於て掠奪をなしつゝ撫順方面に移動しつゝありとの情報撫順獨立守備隊に達し目下警戒中

安東

安東驛主催で朝鮮博見物
廿二、三日の休みを利用し 應募人員は八十名

安東驛主催朝鮮博覽會見物團員募集は十一日發表されたが其れに依ると日曜と祭日の二日間を利用九月二十一日午後五時二十五分安東出發翌朝七時十分京城着徒步にて朝鮮神宮參拜し總督府廳舍迄電車に依り同廳舍見物したる上博覽會場に至り同日は一日會場を見物同夜は二見旅館に一泊二十三日は昌慶苑に至り動物園植物園を見物したる上特に李王家の秘苑を拜觀パコダ公園を見物して午後十一時京城發翌二十四日午前十時五十分歸安の豫定であるが募集人員は八十名で既に三十名の申込があり豫定人員に達したるときは締切る事となつて居る會費は一人金二十圓で小人（四歳以上十二歳未滿）は十四圓であるが同會費は往復三等の汽車賃、食事、宿泊料及電車料等で出發より歸着迄の一切の費用である申込金は五圓にて殘金は九月二十日正午迄に納ける事とし締切りは九月二十日正午迄申込場所は安東驛庶務室である、本踏査には安東驛より坂井助役が附添ひ萬般の世話をなして吳れるとの事である

赤痢患者激増す

九月に入つてからにはかに赤痢病患者が激增した十日迄の發生は十一名で其の内八日に五名を出して居る患者は婦人子供に多く其の原因は秋になつたので食慾が進む所から無茶に暴飲暴食し又生野菜、果物其他の生物を多く食する爲めと夏に驕らされた爲め寢冷したる結果に依るので衞生當局でも之が對策に腐心してゐるが赤痢の徴候を認めたる場合は絶食療法を行ふのが一番の適法であると

安東擬國會立憲青年黨代議士會

安東擬國會秋季議會に與黨として臨席の立憲青年黨代議士會は十日午後七時から地方事務所會議室に於て開催された出席代議士は中村總理、池田、綿貫、杉山、永江、安東、光井、三田、三宅、廣瀨、石田、黑木、武藤の諸氏にて中村總理座長席に着き先づ院内に於ての黨役員を左の通り決定した

▲總務（三名）筆頭總務永江亮二 高橋一夫、石田靜 ▲幹事（五名）幹事長武藤道一、幹事田原英夫、同松本清豐、同宇喜多正、同山形右一▲代議士會長三田戊子▲政務調査會長永江亮二▲黨務委員長池田武男▲進行係山形右一

選擧名簿縱覽

商議常議員選擧期日は本月十六日と決定したるを以て商議は十一日から向ふ五日間同所に於て選擧名簿の縱覽を爲す事となつたが有權者は百七十名である

張知事の辭任

張兆城縣知事は過般來辭表呈出の處此程遼寧省から辭任を聽許されたが張氏の辭任は病氣の爲めだとの理由に依るが事實は煙草税金問題から來る官權濫用を省議會委員の爲めに擁護されたものと見られて居る

安義雜聞

全滿庭球大會は來る二十二日奉天にて開催さるゝ事となり安東より代表選手として左記三組出場する事となつた（長谷川、長綱）（馬場、宍戸）（張、久保木）

◇安東附屬地内に營業して居る馬車の數は約百五十六十臺人力車六百三十臺、安東署では去る十日から十五日迄の五日間に亘り定時車體檢査を行つてゐるが大體に於て良好であると

◇朝博開會と共に旅客の激增を來すを以て十三日より毎日急行列車に對して安東驛より旅客列車を一輛宛增結する事となつた

◇新義州税關安東派出所は木關檢査並に列車檢査の爲め外山、久保、一瀬の三監吏が本關より來任する事となり十日何れも發令された

◇安東滿鐵消防隊では十一日午前八時より河野副監督以下全部大和小學校々庭に集合し部隊教練や散會狀態ポンプの使用其の他の演習を行つた

哈爾賓

歐亞聯絡はいつ復活するか
冬期前には不可能

東支鐵道による歐亞聯絡直通がこの冬期前までに開通するに至るや否や浦鹽とハルビン間の聯絡に關して如何なる結果を齎すかに就いては在哈外商等の齊しく注目してゐる一點であるが◆それがためには現在の露支交渉の前途に對して樂、悲二樣の見解が下されてゐる事である、樂觀者の觀測によると假令今回のごとく露支國境における正面衝突があつても之は決して交渉の前途を惡化せしめる程度のものでなく兩國政府は共に交渉の成立する事を切望してゐるのであるから出先で多少の衝突はあつても大局には影響はない從つて今後多少の紆餘曲折は免れぬとしても決して交渉を悲觀する必要はないと云ふのである、尚ほ共同宣言の發表にしても亦國民政府としては大體に於てモスクワの修正案を證明してゐるのであるから時期の問題である

これに對する悲觀論は滿洲里、ポグラの露支衝突は支那側にとつて東支鐵の特利を掌握するに好都合な題目を與へたものである、從つて露支交渉によつて解決をせずともこの儘實權維持して行けば其内にはロシヤ側から折れて出る――故に露支交渉は支那側としても急に解決せねばならぬ結果とはならず勢ひソウエート側は今度の暴擧を終りとせず第二、第三のプランの下に襲擊し來るから容易に交渉は成立せず停頓の儘に行くだらう、第一獨逸政府が斡旋を放棄したと傳へられてゐる

且つ中央政府は別として奉天政權は露鐵に對して僅に強硬論を主張するやうに變つて來たといふのである、此等はいづれも見解の相違によるのであるが、本年の冬期も果して現狀の儘で國境は封鎖されて行くかどうかに關しては露支交渉の成立の有無は第二として一般外商は

一、現在浦鹽に於て輸入貨物約二千五百俥滯し爲替關係で非常な打擊を受けてゐるから假令交渉が成立しても今後六ケ月は決して原狀に恢復しないものとして先は危險であること

二、ウスリー鐵道の二重運賃に對する責任を明にせぬこと、且つ輸入貨物の托送が危險あるやうに輸出貨物も浦鹽向は安心ができない

三、特産物に對する交渉は成立しても國境封鎖は依然として支那側は永續すること

等を擧げ冬期前すでに開通は一般に至難であると見做してゐる、尚ほ支那軍が國境に向け頻りに防備を嚴重にして堅壘を築き軍を配置してゐることの目的は決して東支鐵の一度掴しめた權利を容易に放棄せぬ決心を示してゐるものであればポグラ、滿洲里の聯絡は實現不可能だと云ふに一致してゐる

兩氏無事歸哈

共同事務官崎三郎、朝鮮總督府原勝淸兩氏十二日午後五時四十分無事歸哈したので松島觀造と共同事務所大澤應兩氏は十二日在哈各機關及新聞通信社を歷訪し挨拶をした

濱江雜俎

ハルビン小學校の寄宿舍存續問題に就き永元校長の意見としては反對では勿論ないが、評議員會では特別議員三名を推薦し調査することになつた

◇沖、横川志士祭は盛大に擧行するやう豫算として祭典費金四十圓也が計上されてゐる

◇商工會議所では全滿聯合會で可決された要請文書を關係各機關に送付した、拓務、關東廳、滿鐵、總領事館、安東、營口、大連の各海關へは荷拔きの保證に關して申達した外鐵道關係へも申告要請した

◇交渉署は撤廢されたので蔡運升氏は東支交渉員として在任することに決定したが、十一日歸哈

◇特別區の教育費はこれまで一ケ月八萬三千金留だつたが、今後は十萬金留に增加された、ソウエート側に分與する必要がなくなつた爲めである

◇森島奉天領事は十五、六日頃歸奉の豫定で送別スポンヂ野球試合を記者團と領事館で行ふ、領事は林總領事が事務打合せのため本省に歸朝するので代理のため歸奉する

◇東支鐵圖書館長は目下大連に出張中であるが、ハルビン圖書館の内容充實の相談のためで、ハルビンの圖書館は日本人よりロシヤ人の使用者が多いとは國際的である

鐵嶺

罹災鮮農を救濟義捐金募集
市民から三百圓醵出

去る七月十六日以來屢次の豪雨に開原及び鐵嶺縣下在住鮮農の被害は當時既報の如く全戶數六百十九戶人員三千五百四十五人、面積二千百餘天地に達し其慘狀は想像以上のものであり此儘に放任し置くことは人道上にも看過し得べからざる事であり殊に右被害人員のうち二百九十三戶、一千五百五十三人は被害殊に甚だしく如何なる方法によつても救濟を要すべきもので、あり更に其中の二百五戶、一千八十七人といふ者は全く餓死に瀕せる者で救恤の一刻も早からん事を渇望してゐる者なるを以て領事館では取敢ず領事館員一同で百五十圓を醵出しこれに在鐵鮮人の義捐金百四十餘圓、開原在住鮮人の百餘圓を合せ四百圓として臨時の救恤費に充て一方外務省及朝鮮總督府に救濟資金の下附を申請してゐるが之等政府の救濟金が下附されるとしても多數の時日を要し餓死に瀕せる罹災民の救濟に充當し得ざる爲め領事は十一日在鐵各機關代表者を召集し救濟案につき協議の結果鐵嶺市民より金三百圓を醵出するに決定近く民會、地方事務所等より義金募集に赴く筈であるが在鐵市民は之等憐れな鮮農救恤の爲め應分の醵出を希望すると

庭球優勝大會 けふ松島町コートで

鐵嶺運動協會主催鐵嶺時報寄贈優勝旗爭奪庭球大會は本日午前八時半より松島町コートに於て開催されるが恰度本日は鐵嶺神社秋季大祭であるが今年は神輿の渡御もなく只祭典のみで市中にお祭り氣分なく幾分淋しい折柄であれば今日の大會は一般ファン一日の行樂として充分のものであらう出場チームのメムバー左の如し

市中	滿鐵軍	聯合	驛軍	軍官
（北村 網屋）	（石塚 茂利）	（白髮 岸上）	（柴田 池田）	（林 本田）
（須藤 林）	（岡本 出中）	（吉村 寺島）	（小山 坂井）	（井口 佐）
（松崎 田上）	（鹽出 和田）	（內倉 今野）	（湯本 荒川）	（城井 加藤）
（安東 吉田）	（中川 森神）	（小瀨 大西）	（酒井 久光）	（藤川 甲高）
（樽谷 百藤）	（前田 難波）	（小島 狀地）	（矢野 青木）	（上本 酒井）

鐵嶺旅團の秋季演習 十月中旬擧行

鐵嶺旅團管下の秋季演習は今年も天高く馬肥ゆる中秋の候鐵嶺以北長春間に於て行はれる由で期日は十月七日より十日まで聯隊演習、十日より十三日まで旅團演習で鐵嶺大隊は十月七日當地出發長春聯隊と合し鐵嶺聯隊長麾下に屬して聯隊演習開始し十日から三十三聯隊と對抗演習開始となる

地委戰 氣勢昂らず

鐵嶺區地方委員選擧期日は刻々迫つてゐるにも拘らず市中は一般に氣乘りせず各候補者は今尚悠々閑々日和見の態で有史以來空前のダレ氣味である、地方事務所では既に總ての準備を整へ投票場も從來通り商品館クラブとし投票時間は午前八時より午後四時までと決定した

鐵嶺神社 秋季大祭 午前九時から

鐵嶺神社秋季大祭は今十五日午前九時より社前に於て祭典を執行され十一時より稻荷神社の子供御輿及機關區の樽御輿が市中を巡行する一般奉納餘興は明午後一時からであるが今夜は神社境内の獻燈に火が點ぜられ壯觀を呈する

醫大生教練

奉天醫科大學豫科生徒百七名は同校教官太田大佐に引率され十三日午前十時半列車にて來鐵駐剳大隊に入りたるが來る十七日まで四日間營内に滯在し野間演習行軍射擊其他軍事各般の教練を受け十七日歸奉の筈

教專生も來鐵

奉天教育專門學校軍事研究團百餘名は來る十八日同校教官引率來鐵四日間を營内に居住し所定の軍事教練を受け二十一日午後三時半發列車にて歸奉すと

車票を剝ぐ

鐵嶺地方事務所では附屬地内に於て營業する人力車客馬車荷車等の脫稅を防止する爲め納稅車馬の判別を容易ならしむる爲め各車に滿鐵側規定の車票を附せしめたるに支那側では營業者に對して强制的に右車票を引剝がし尚聽かざる者は一切支那側行政地域内に於ける營業を爲さしめぬと威嚇したので車夫連中は一縮みとなり滿鐵側の車票を釼脫して了つたが斯くては滿鐵側も徵稅上不便少からずと支那側に對し嚴重な抗議を提出したやうである

特產組合總會

鐵嶺特產物組合では來る十七日晩商議樓上に於て定時總會を開催する筈であると

乃木會

在鄕軍人分會青年團聯合主催の乃木祭は恒例により十三日夜七時半から觀音寺に開催されたが、出席者は楠太氏及兩團體幹部十數名一般と合して二十餘名の少數であつたが極めてしめやかに偉人の面影を偲んで閉會した

奉天

自働電話開通の祝賀會

七月廿八日開通された自働式電話はその後好成績を擧げてゐるが奉天郵便局では來る廿九日午前十一時から日支官民四百名を新局後庭に於て盛大な祝賀會を開くと

町の便り

衆議院議員一行十四名は十三日安奉線急行にて來奉し驛には林總領事を始め乾署長、鈴木特務機關長鈴木滿鐵奉天鐵道事務所長等多數の出迎へがあつた、猶一行は十三日は北陵及び城內視察し歸途總領事館を訪問ヤマトホテルに一泊、十四日は撫順往復太田關東長官と會見し同夜赴連の筈

◇山形縣人會では十四日夜金龍亭に於て盛大なる太田長官の歡迎會を催した

◇十二日午後七時半頃安奉線草河口北方百卅キロの線路上に數個の小石を乘せ列車運轉の妨害を圖れるものあり目下犯人搜査中

◇保定府生れ市內獨立町十六番地賣肉業王金鐸（三九）は不正牛肉六貫七百九十匁同豚肉二貫七百匁を附屬地外から密輸入し販賣してゐるのを十日朝發見され二圓の科料に處せられたが彼は以前數回に亙り密輸を敢行してゐたと

日曜の催し

▲奉天神社秋季大祭　本祭午前十時から執行

▲滿鐵秋季運動會　午前八時半より舊グラウンドに於て開催

▲教育研究會第二部主催公學堂運動會　午前八時より南滿中學堂運動場に於て開催

瀋陽駄話

奉天における家族會の中で呼物の一となつてゐる滿洲醫大の秋季家族會は十二日夜演藝會で催された▲同大學事務系統のものだけであるがその家族が四百人とは驚く恐らくかやうな大家族は奉天にはなからう▲からした大家族と會計獨立祝賀の意味で餘興は熱狂し隊のチヤンピオンが續々現はれる▲宮田、島田近藤三君の千鳥の曲の尺八も先づ上出來、杉山君のヴアイオリンは調子拔けの感があつた素人としてはよく手が動いた▲附係の總務安來節踊り奉天娘に衣裝は整つてゐたが緋の樣な紅い腰卷の下から眞黑い圖太い足が現はれる處に興味がある▲白井さんの三絃に總督さんの舞は醫院の花だ林院長も喜んで居られます▲伏見、三浦兩君の薩摩琵琶、西の勢ひもあらうが達者なものだ總て餘興はお客さんにアッと云はせてゐる間にアッと引くのが上出來の極意だそうな▲その終りになつて誰となく幕を閉めるものがあつたこれも當日のお愛嬌か▲岡野さんの舞は玄人にも出來ない位上出來……奉日何處に飛入で大賑はひ▲更に角獨立後最初の家族會だ其意義も深い稻垣學長もそれと知つて心の喜びを滿面に現はして居られる▲尚今後も一層の發展を祈つて慢談子は筆を擱く

人事

▲衆議院議員一行十四名　十三日安奉線急行にて來奉ヤマトホテル　十三日鐵嶺へ

▲滿洲醫大生百六十名　十三日本溪湖往復

▲教專附屬小學校生百名　十三日

▲福知山在鄕將校團一行廿名　十二日夜歸國

▲蔡運升氏　十二日哈爾賓より來奉

▲周四洮鐵路局長　十二日四平街へ

▲森醫大幹事　十二日夜赴連

開原

寂しい選擧界 名簿閲覽者が僅か四名

開原に於ける地方委員も各候補者運動員とも沈默を守り何れの方面からも名乘りを擧げる人もなく寂寥の感なしとせざるも選擧期日の切迫と共に潛行的運動が公然推薦となり立候補となつて現はれ自然白熱化するも近いが選擧人名簿の閲覽者が僅四名であつたと云ふ事から推して熱が無い事は證明されると

太田長官通過

太田關東長官は新任初巡視中なるが當開原は往復とも下車せず十七日午後二時十七分通過北行二十一日午前十一時五十五分通過南行の豫定なりと

彼岸會法要

開原寺では秋季彼岸會法要を九月二十日午後二時より入の日法要二十三日午後二時よりお中日法要並に說教二十六日午後二時より終の日法要を嚴執すると

鮮農罹災者救濟義捐金募集

開原鐵嶺兩縣下に於ける水害を蒙れる鮮農救濟のため十二日午後三時地方事務所に於て協議會を開催し警察署長、地方事務所長、實業會、地方委員、各區長、記者協會發起の下に救濟義捐金を募集し鐵嶺と協調救濟の實を擧ぐる事となり同胞相愛の同情を以て[illegible]て醵出を乞ふ事となつた

故貴田氏葬儀

奇禍殉職せる開原驛々務方故貴田昌太郎氏の葬儀は十三日午後三時驛教習室前に於て執行され奉天鐵道事務所長代理、鐵嶺機關區長代理、鐵嶺保線區長代理、驛長、開原貨物主任初め驛員一同同期生等並に佐竹滋賀縣人會長、川崎地方事務所長、前田警察署長淸水郵便局長、佐藤憲兵隊長、守備隊長代理川島實業會頭在鄕軍人分會長代理地方委員各區長其他有志多數參列の上定源寺師開原寺小池師本願寺桃師の引導讀經、代友人總代、滋賀縣人會長の弔辭及び各所よりの弔電朗讀は次いで參列者一同燒香あり懇ろに嚴肅に葬儀は終了した遺骸は直ちに火葬場に送り茶毘に付せられた

營口

地委員の顏觸れ 立候補は一名

地方委員選擧期近づき選擧氣分漸次濃厚となり寄りより話題に上る顏觸れは古川米吉、三島輝義、加藤讓次、三田村源次、關甲子郎、松本眞男、乃美熊太郎、安彥英三郎、村秀次、井上鎭吾、中尾傳、小川義和、野村富貴、多賀信隆、田中次雄、前田利實氏等にてそのうち立候補を宣言せしは井上鎭吾氏なる由去る十一日夜熊本縣人會の幹部會にて確定せりとの事

行倒れ支那人

十二日午後三時頃舊市街二本町共同便所前に三十六七歳位の支那人行き倒れ暫時にて死亡した氏名不詳檢視の結果同日午後十時コレラ疑似病をみとめ十三日午前八時燒[illegible]

熊岳城

家族的運動會 月末に開催

熊岳城地方滿鐵聯合の秋季陸上大運動會は愈々運動の好シーズン九月末の日曜日を選んで小學兒童を中心の家族的大運動會が開催されることに決定し各係員に於てはより〳〵協議中にて一層盛大に催す由

地方委員會

熊岳城地方委員會にてはいよ〳〵今回を以て今期最終の會合とて十二日夜溫泉ホテルに西村地方事務所長の招宴により晩餐會を催した

遼陽

紡績職工の喧嘩
輕傷十餘名を出す

遼陽滿洲紡績では十一日午前十一時頃紡部の職工が製糸部の職工を木管の事から毆打したのが原因で兩部の職工數十名が入り亂れて鬪爭頭部其の他に負傷した者十餘名あり係員の鎭撫と警察官の出動で其の場は濟んだが同社の職工は山東省募集と遼陽附近の部落から通勤する者とありて平素折合が白からず偶々木管運搬の事から腕力沙汰に及んだものと認められて居る

軍司令官檢閱

畑關東軍司令官は在遼部隊檢閱の爲め十五日朝三宅參謀長以下幕僚を隨へ來遼師團司令部、步工兩隊、衞戍病院、憲兵分隊等の檢閱をなし同夜白塔ホテルに一泊翌十六日十四時四十三分發急行列車で南行すと

八月中の金融狀況

遼陽に於ける八月中の金融狀況左の通り

特產物 豌豆麥等の作柄惡しく相場は奉地高にて大連方面との取引行れざる爲め輸出高の實氣乏しく倘ほ且つ馬賊の跳梁甚しき爲め出廻り尠く僅かに燒鍋業者が其の原料用に買込みたる位に過ぎず一般糧棧は在貨拂底して商況極めて閑散なりき

綿糸布 夏季に於ける馬賊の跳梁と未曾有の出水等の爲め地方客減退し商況不振を極め綿糸十六手は青島、上海等の高値に起因し品薄の爲め相場は二、三圓騰貴したるも何等實需を喚起するに至らず閑散裡に越月せり當地に於ける相場は遼塔牌十六手及び仙桃十六手共に中旬頃迄二百三十三圓臺を辿り下旬二百三十六圓に騰貴し綿布も中旬頃迄八圓二十錢前後であつたのが下旬稍騰貴したるも八圓廿五錢位に落付きたり

錢鈔 奉票現物相場は前月末六千七百元を唱へ越月し益々漸落を辿り十四日には七千三十元に下落し其の後は大體七千元を上下し月末六千八百九十元を唱へ越月せり

一般市況 叙上の如く商況不振なりしを以て新資金の需要を喚起することなく僅かに輸入高燒鍋業者間に於て多少資金需要ありたるが如きも金融界は依然緩漫なり

スポンヂ野球戰

遼陽滿鐵工場のスポンヂ野球リーグ戰は十七日の中秋節に其の第一回戰を催す由であるが出場チームは全部で八組である

三笠保存會

軍艦三笠保存會囑託津留海軍大佐は十六日來遼同夜小學校講堂に於て活動寫眞と公開講演を催すと

白塔よりだ

新任關東長官の初巡視木譏前長官との比較談も出迎への間にあつたと聞く▲警視總監であつただけに風雨寒暑を意とせず第一線にあつて在住民を保護する職務にある警察官に對しては太田長官深甚の考慮を拂つて居る事が短時間の巡視中に窺はれた▲歷代長官の初巡視と云へば全くの形式芝居や活動役者の顏見世位のものであつたが、警察署で署長から管內狀況報告を聽き署內外を視察した上宿舍まで巡視したのには署員は勿論家族迄が感激したと▲殊に同署の柴田警部補の胸間にあつた功勞記章に目がとまり監督者の挨拶後更めて功勞記章拜受の歷史を物語れと云はれたのには柴田警部補も面喰らふと同時に感淚にむせびながら答申したと▲同君も赤匪賊と鬪ひ死生の巷に出入した當時を追憶して感慨無量であつたに違ひない

人事

▲北爪立隆氏（奉天機關區長）十二日朝來遼同日午後歸奉

▲玉木德次郎氏（滿紡專務）十二日大連より歸遼

▲入江正太郎氏（滿鐵支社長）十三日急行で過遼南行

▲松木鞍山署長　十三日關東長官に隨行來遼同日歸鞍

▲長山遼陽署長　同上の爲遼鞍同往復

鞍山

太田長官に陳情 湯崗子に訪問

太田關東長官は十二日鞍山の視察を終へ同夜湯崗子溫泉對翠閣に投宿したが、加藤實業協會長、石川經濟研究會長及神田山崎兩氏の鞍山代表は湯崗子に長官を訪問せる所其の居室に於て會見を快諾の上殊に加藤實業協會長に對しては、東京で一度お目に掛りましたね、などと打解けた挨拶があり、製鋼所設置問題に就いての陳情には終始傾聽した後諸君等の意のある所は充分に了解して居ると、答へ約十分間の會見で辭去したとの事である、尚加藤、山崎、神田の三氏は同夜湯崗子驛發十一時の列車で新任大平滿鐵副總裁に挨拶の爲め赴連した

鞍山神社の秋季大祭 式次決る

鞍山神社の秋季大祭は十五日午前十一時より左記式次に依り擧行される事となつた

一、定刻一同拜殿に參進一、着席一、齋主供進使に諸事辨備せる旨を報ず一、修祓行事一、開扉一、獻饌一、齋主祝詞奏上一、供進使隨行員幣帛を假案上に置く一、齋主幣帛を奉る一、供進使祝詞奏上一、同玉串奉典一、齋主同上一、樂長同上一、參列者總代同上一、撤饌一、閉扉一、齋主祭典終了の旨供進使に申す一、一同退去

演習兵士歡待

滿洲獨立守備隊の秋季機動演習は鞍山を中心に近く開始せられるが四千に近い兵士が市中に宿營するので十三日午後一時より地方事務所に於て製鐵所町側其他有志會合して之が歡待方法につき打合せを行つたが詳細は再會協議すると

人事

▲松木鞍山警察署長　長官隨行十三日遼陽往復

名家日譜 敗退將棋（其一）

【飯塚氏六段七勝目】

角香交左香落　六段　△飯塚勘一郎

三段　▲志澤春吉

持駒　志澤氏　ナシ

	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	香	桂		金	王	金	銀	桂	香
二		飛		銀				角	
三	歩		歩	歩	歩	歩		歩	歩
四							歩		
五		歩							
六			歩	歩	歩				
七	歩	歩	角			歩	歩	歩	歩
八				銀				飛	
九		桂		金	玉	金	銀	桂	香

持駒　飯塚氏　ナシ

【圖は六八銀迄の局面】

【盤面以下指方】△七六歩▲三四歩△六六歩▲八四歩△五六歩▲八五歩△七七角▲六二銀△六八銀▲四二玉△五七銀▲三二玉△三六歩▲四二銀

【對局者の感想】飯塚六段曰く志澤君は研究熱心な人で最近の進歩は目覺しいものです。定跡形に指してゐては六ケしくなるので五六歩と突いたは變つた形を用ふる心算です。志澤三段曰く敵が六八銀と上つた模樣から考へると早い仕掛けを用ひられるかも知れません。四二玉と自重して模樣を見ました。飯塚六段曰く三六歩は無筋ではあるが五六歩と突いた關係で變化は廣いでせう。

【大崎八段講評】上手五六歩及び三六歩を突出せしは感想にもある通り先を利かして玉頭を壓する意味なるも志澤君の如き强靭なる敵に對しては行過ぎとなる惧れあつてよろしからず。矢張穩かに七八銀と上りては駒組を完ふする方手筋なり。

新鮮な色と芳香に 秋の味覺は躍る

いま出盛りの果物のお値段 松茸も走りが出る

味覺は躍る秋が來た、果物屋の店頭には新鮮な色彩と芳香を放つて快い味覺をそゝつてゐる、けふこの頃出盛つてゐるもの、種類と相場を信濃町の卸市場で聞いて見ると大體左の通りである（いづれも卸値段）

……りんご……

關東州名産の一つとして常に新鮮なものが市民の味覺を喜ばしてゐる何れも州内物で祝ひが一貫目五十錢から八十錢、大和錦は五十錢から七十錢、紅玉は五十錢から八十錢、旭は二十錢から五十錢でこれからは林檎の世界である、そろ〳〵祝ひが出盛つて紅玉から國光へ次第に味はおいしくなつて來る

……ぶどう……

山東物も入つてゐるが、矢張り滿洲物 巾をきかしてゐる、種類は殆ど牛奶で紫と白の二種で一貫目一圓二十錢から一圓五十錢見當で本場の甲州ものやマスカットのやうな贅澤なものより土地のものが歡迎された

……その他……

この頃の店頭を飾つてゐるものは梅桂香六十錢——九十錢、洋梨（バートレット）は普通市民からは飄箪なしと稱ばれてゐるが州内もので上等一圓三十錢見當、水蜜桃は一圓八十錢から二圓長十郎は六十錢見當である。

……まつたけ……

いろ〳〵な秋の果物と共に秋を味ふものに松茸がある、そろ〳〵走り物が入荷してゐるが、内地ものはこれからで昨今は朝鮮物が百匁平均値段一圓を稱へてゐるが、一貫目乃至二貫目入りの大籠でコミで入荷するので上等品と下等品との間には可なりの値開きがある

秋の果物に興深き盛物

味覺を滿足さす前に優雅な趣味も味はる

秋の聲を聞くと共に自然界の風物はこれから清澄閑寂となり、人の心もすんで來る。そしてみづ〳〵しい色々の果物が出揃ふて人の味覺を唆る。しかしながらその魅惑に引かれて食べて了へばそれまでのものであるが、其味覺以外に先づ之れを盛物として室内の床の間に盛つて自然の味に視覺を滿足さしたならどれ丈け人の心を潤されるか知れないと思ふ、それに優雅な

装飾藝術 として中々捨難い趣味のあるものである。例へばトマト、茄子、胡瓜を各々一個宛拉して、之を一つの盆に飾つて見る時、赤、緑、紫と各々の色やそれ〴〵の違つた形で其の調和は並べ方によつて中々興味のあるものである。始めは之等の極簡單な處から其の自由奔放さは各々の趣味によつて益々深く、益々廣くなつて來るものである。西瓜一切を置いて西さす聰明の色に、其の種を鳥と見ればそこに一つの課題が生れて來るのである。又石塊を一つ置いて側に松かさを轉がしたり、栗の實の側に蟬の拔け殼を一つ置いては して凋落の秋を現し、百根に荔枝を配したりして一つの調和とそれ〴〵或る意味の理窟がつくならばそこに盛物として味はひを充分に

感知する 事が出來る。然しながら其の妙諦を摑み得る迄には相當の經驗が必要であるのでそこに一種の定石と云ふものが出來これが課題となつてそれ〴〵の名を付すのである「關行介士」と云ふものは藻草、蟹、外に花物をあしらつたもので、これは支那で蟹の歩いて來たのを見て援兵だと云つて、味方を勵ましたと云ふ處から來たものである「風月三昆」と云ふのは薄、菊、蘭の三つの相似たものを集めて三同胞を表現したもので、秋の初めに用ひられてゐる「三生果」は枇杷、桃、荔枝を配し「青紫馨芳」は青瓜、茄子を配し、そこに一種の味を現したものである。之等の盛物の器は

種々雜多 で盆でよし、木の葉でよし皿でよし何れにしてもそこに一つの調和さへとれゝばよい

秋のくだもの

人氣を呼ぶ電氣展覽會

來る廿三日まで常盤橋畔て 電氣の知識を普及

きのふから開會された滿電の「電氣展覽會」は二十三日まで十日間常盤橋中央ビル及び新築電鐵課事務所に於て華々しく催されて非常の人氣を呼んでゐる、先づ第一會場たる新築電鐵事務所の方から觀ると二階は照明室でこゝには有ゆる新らしい電氣應用の家庭器具が陳列され文化住宅のマ、さん方の注意を惹いてゐる、二階には電氣理科室、旅大觀光バスの模型で居ながらにして旅大間をドライブする氣持の一大パノラマに市内交通系統を示し、交通事故發生狀態をも現はしてゐる、其他一般陳列室、家庭生活の嗜好に投ぜる電氣應用品などが觀覽者の眼を引く、三階の參考室には旅順工科大學、工業專門學校、遞信局等の出品があり交通室には電氣自動車等の交通機關、子供室には最近ドイツより來た玩具の外にベルリン停車場の模型で十數臺もあるといふ電氣仕掛けで可愛い機關車が走り、交叉點旗振りなど組合はされ頗る巧妙に運轉して子供の觀客を喜ばしてゐる、第二會場は自動車等が陳列され中央ビルの第三會場はマーケットでこゝでは總ての電器諸器具を即賣してゐるが、各會場共陳列に多額の費用と非常な苦心が拂はれてゐる丈けに夜の建物外廓のイルミネーションと共に全市の人氣を呼んでゐる

日焼け直しの秋の化粧法

マッサージの仕方に注意

◇…萬物を燒き盡すやうな夏の太陽は、山に海に暑さを逃れた人も黄塵萬丈の都會の一葉の下に瞬時の憩ひをとつた人にも殆ど同樣に日焼けさせて了ひました、梢を訪れる涼風に虫の音がかき亂れ初める頃になると、日焼けが氣になつて、お化粧をしても美しく出來ないものですから、先づ第一に日焼けをなほす工風をかれこれと考へ始めます、年中日中に出て働いた日焼けは眞皮まで焦げて居りますので、容易に治り難いものですが夏の間二、三ヶ月間に焦けたものなら表面丈けですから治さうと思へば早く直す事が出來ます。日焼け直しの方法と云つても完全なものはありませんが、姑息な方法としてお湯に這入つた時ぬかぶくろの中に黒砂糖を混ぜ合せて其の汁で洗ふか、又は黒砂糖丈けを入れて其の汁で洗ふと追々薄らいで來ます、尚効果をあげる爲にはそれと同樣にマッサージを出來る丈け努めてやる事が必要です、此のマッサージは其方法が違つた時には日焼けをとるよりも寧ろ皺を作るやうな場合がありますから注意せねばなりません

◇…其の方法として先づ顔の表面にある塵とか埃、脂肪等を拭ひ取る爲めにクリームを顔面全體に塗つてそれをガーゼか軟かいタオルで拭ひ取ります。尚蒸しタオルで顔面を拭ひ更にコールドクリームを塗つてからマッサージをやるのです。そしてガーゼかタオルで綺麗にふきとり、次に蒸しタオルで蒸してから冷たいタオルで顔を押へて毛穴をつぼめます。それからサバ〳〵した化粧水を脱脂綿に含まして顔をふく樣につけるのですが、生の果汁を絞つてそれを付ける事はより効果のあるものですから、之を一日一回位の程度で行ふのですが秋になつても可成り日焼けしますから、顔を直射光線に當てないやうにし、幾分厚化粧をする必要があります、白粉は黄色の濃いのが効果があります、お化粧の仕方はコールドクリームで拭いた後をタオルで拭き、化粧水で一寸拭いておきバニシングクリームを少し掌にとつて薄く襟と顔にひきます。次に煉白粉の薄いのを顔は一遍、襟は濃くする爲に二、三度乃至三四度上塗りします。それから化粧水を少量掌にとつてそつと顔から襟に塗り、更にバニシングクリームでそつとその上を押へ、パツフで輕く粉白粉で萬遍なく刷いておきます。

◇…瞼、眉毛、唇等の白粉は必ず化粧のすみ次第拭ひ落します、此時五十倍の硼酸水で眼を拭ふのです、頬紅は秋は紅色を用ひ、眉墨は眉の濃い方は黒、薄い人は茶色を好みの儘にひきます。口唇は矢張り頬紅と同じ明るい系統の色を用ひます。

りんごの食べ方三種

林檎のなるべく大きいものを、よく洗つてから芯を拔き取つて置き別にベルモット五六滴を、白酒を凡そ二合位の中に落した液を拵へ、それを林檎の芯を拔き取つた穴に注ぎこんで、約二十分間位天火に入れてむし燒きにして溫かい間に食べます、斯うすると林檎の内部までお酒がしみこんで云ひつくせぬ風味があります

◇

同じく天火を利用する方法として林檎四個を用ひてやはり芯を拔き低い熱の天火で約十分位燒くと林檎が赤革色になりますから、ストロバリーシロップを注ぎかけ、その上クリームをかけて食べます

◇

次にもう一つの方法として林檎一個にバナナ一個、落花生三十粒位及白酒とパゼリを少量用意します そこで先づ林檎を二分位の賽の目に切り、バナナは薄く輪切りにし落花生はなるべく細かに刻んで置きます、以上三種の材料を白酒で和へてからパゼリを極く細かに刻んでそれにふりかけます、之は酢の物やサラドの變りに用ひると大變結構な味があります。

蚊帳の手入れこ後始末

涼しい秋風の訪れと共にそろ〳〵蚊帳仕舞ひの手入れをしなければなりません。若しその手入が惡かつたら來年又使ふ際に役立たなくなつて仕舞ひます。先づ其の手入方法として埃を綺麗に拂ひ落し、左程に汚れて居なかつたらアラビヤゴム糊を茶匙四五杯を、アルコール五勺位に溶解し、それにお湯一升位を入れてよく攪き混ぜ、蚊帳を外に釣つて糊刷もの樣なもので塗付けますと汚れもとれます、糊もきちんとついて直ぐ乾きます

若し甚だしい汚れの場合には一度洗濯しなければなりません、其の洗ひ方はなるべく大きな器物に泡立のよい石鹼液を作り蚊帳を疊んで三四回足踏み洗ひをするのですが、液が汚れたら取替へなければなりません、之れが濟んだら水灌ぎも同樣にして板の上に乘せ、足踏みにして水氣を切つてから糊をつけます。糊はコンスターチを茶匙に山盛十杯位を水一升位で煮てから、之を蚊帳が浸る位に薄め、それから平均に糊のまわる樣につけます、絞る時は矢張り足踏みにして絞ります、縁のよぢれた時は着物の襟を叩くやうに型を整へなければなりません、それから竿に掛けて乾かします。乾いたら霧を吹きかけ、二人で裾と縁の方で持つて力強く引張つて縫目を取揃へ本疊にして暫く押をして更に外で乾して仕舞ひます。尚色の褪せたものは色揚げをするのですが、素人には困難かと思ひます

日曜漫畫

デンキ 次郎

主人「おれんところはみんな電氣にしたぞ、臺所風呂場火鉢ストーブは勿論のこと其の椅子だつてそこのボタンを押すと自動的に立てるんだぜ」

客「へー……それから君の頭は勿論電氣だが奥さんは？」

主「リンキだよ」

客「お子さん達は？」

主「無論皆ゲンキだよ」

路上所見

コスモスニ調和スル女

鮎並と油揚

ウチノトウサン ケフ ロコタンカラ アブナメニツドツテキタヨ

アライヤダ アブラゲナンテ ウチノカアサン マインチトウフニーヤカラカッテテヨ

昨日首山驛南方で守備隊馬賊團と激戰
警察憲兵隊も應援に出動

【鞍山特電十四日發】十四日午後一時首山驛南方部落の王家堡に二百名より成る馬賊の大集團が休憩してゐるとの情報に接した鞍山守備隊は、直にモーターカー及貨物列車にて總出動し目下交戰中であるが、午後四時現場より彈丸補充を要求し來り相當激しい戰ひを交へてゐる模樣である、尚引續き警官隊も出動した

賊團は二百數十名
附屬地に危險はない

【遼陽特電十四日發】首山驛を南に距る約七町の麥山子附近に十四日午後一時頃約一百名の馬賊晝食中なりと同地駐在巡査より遼陽本署に急報があつたので、警察署では直ちに署員の非常召集を行ひ中村部長以下五名を急派したが更に

首山驛からの 通報には獨立守備兵十名が賊の動靜偵察中の所賊より發砲されやむなく應戰目下盛んに交戰中にて、場所は南シグナル附近なるが附屬地は危險なしと信じ居れりと、尚守備隊將校より憲兵隊への通報によれば守備兵は交戰の結果彈丸盡きた故補給手配中なるが、賊は極めて優勢で乘馬せるもの約百名、徒歩せるもの百數十名あるもの丶如しとの事に長山署長は廣田、泉兩警部外巡査十數名を隨へ急行したが鞍山警察、遼陽憲兵隊よりも

應援隊出動中 である、因に視察中の田崎代議士も實狀視察の爲め長山署長と同行首山に赴いた

大隊長出動
百名を引率して

【鞍山特電十四日發】首山南方部落に現はれた大馬賊團と激戰中の鞍山守備隊よりの情報によると賊團は數名の死傷者を出したが尚強硬に抵抗して居る、大石橋第三大隊より百名大隊長引率の下に第十五列車で交戰地に出動、尚鞍山守備隊の殘留部隊も彈丸と共に臨時運轉の機關車で現場に向ふ、賊の牛數は騎馬で沙河村落を襲ふ計畫であつたらしいが、數名の人質を連れてゐると

部落民全部が
附屬地に避難

【鞍山特電十四日發】首山南方馬賊團と我が守備隊の交戰地は戰場の如く、部落民全部首山附屬地に避難し大混雜を極めてゐる、聞く所に據ると該馬賊團は十三日夜劉二堡を襲ひ更に十四日夜沙河村を來襲すべくその途中を我が守備隊の爲めに阻止されたものである、尚十五日鞍山西方部落張家堡はんと數日前村長に對し「八十萬元を十五日迄に用意して置け、若し之に從はざる時は全村民を鏖殺すべし」との脅迫狀を發してゐる

電車バス早廻り競走 コースの略圖

注意
━━は電車線路
┅┅は乘合自動車
圓內數字は停留時間
停留所間の數字は運轉所要時間
○は乘換へ停留所
●は終點

神宮體育大會
日割決定す

【東京十四日發電】第五回明治神宮體育大會の日割は十三日夜評議員會にて左の如く決定した

第一日(十月二十八日)入場式マスゲーム、蹴球▲第二日(十月二十九日)ホッケー、マスゲーム、蹴球▲第三日(十月三十日)マスゲーム、ホッケー、蹴球ラグビー、▲第四日(十月三十一日)排球、バスケット、マスゲーム、ホッケー▲第五日(十一月一日)排球、バスケット、マスゲーム、青年陸上競技▲第六日(十一月二日)排球、バスケット、陸上競技(青年、一般、女子)▲第七日(十一月三日)排球、バスケット、陸上競技(一般、女子)マスゲーム

支那巡警に鮮人刺る
奉天柳條溝で

【奉天特電十四日發】十四日午後零時半ごろ柳條溝に於て鮮人一名が支那巡警のために横腹を刺され守備隊分遣所に屆出たので領事館警察より直ちに現場に急行目下取調中

全滿對抗 野球戰
けふ一回戰

今十五日から擧行される全滿選拔都市對抗野球大會の組合せは左の如くに決定したが同時に試合開始時間も變更された

▲第一日目(一勝戰)入場式午前八時半、試合開始九時半、A奉天對四平街、B大連實業對安東、C大連滿倶對長春、D撫順對旅順▲第二日目(午前零時半開始)AとBの勝者、CとDの勝者▲第三日目優勝戰(午後三時半開始)

京城帝大蹴球軍
けさ旅順から來連して 中華青年會軍と一戰を交ゆ

昨十四日旅順に於て旅順工大と一戰を交へた京城帝國大學蹴球(ア式)部選手一行は今十五日八時五十分着列車で來連、大連中華青年會足球隊と午後四時から大連運動場前滿鐵グラウンドに於て對戰する事となつた、京城帝大チームは朝鮮で一二を爭ふ強チームであり中華青年會また王閥主將を中心としてチームワークの取れた強チームであつて先日の對早大戰にも牛數の選手を送り、團體としての力はそれ以上といはれてゐるから必ず華々しい國際戰を演出する事であらう、殊に復讐の意氣に燃えた中華軍にあつては今度こそは日本チームに勝つて名譽恢復をせねばならぬと意氣込みも物凄い

暴れ馬車
二婦人重傷

十三日午後十時三十分ごろ大連信濃町一二三林木商村井篠治の妻イナミ(四二)および長女トシ子(一〇)の兩名は敷島廣場基督教會よりの歸途浪速町と奥町角十字路に客待中の白雲山馬車收容所馭者林長許(三一)の乘用馬車に乘り自宅前まで歸りかけたがこの時曳馬が俄に狂奔し停車しないのでイナミは危險を感じ美濃町八十九番地前で車上より飛降り、トシ子も同町八十五番地前で飛び降りたが、その際イナミは右後頭部を路上に強打し治療約三週間、トシ子も同樣鼻下および右脇その他腰部に治療一週間の各打撲傷及び擦過傷を負ひ唐澤病院に收容應急手當を受けた、尚狂馬は疾走をつゞけダルニー縣東語附近で歩道に乘り上げ漸く停車したが、車體の制動機に故障があつた爲め馭者が制止できなかつたものと判明した

滿洲最初の馬術選手きまる
明治神宮競技會に出場する晴の四名

來る十一月三日東京市外代々木練兵場に於て行はる丶第五回明治神宮體育會馬術部の選手として滿洲及び關東州より選出すべき豫選競技は既報の如く去る七日午前八時三十分より海城野砲兵第廿二聯隊に於て催された、當日の參加者總計八名で先づ

馬匹を抽籤で 配當し九時より馬術運動から開始十時より障碍物競技に移り十一時終了した成績左の通り

選手長春驛滿鐵會 清水滋
選手滿鐵運動會馬術 伊藤琴次
豫備員同鐵嶺支部 吉九善太郎
同海上乘馬倶樂部 三谷善亮

競技終了後同隊將校集會所に於て各集合乘馬團體と軍隊側との懇談會を行ひ、席上關東州及滿洲各地に散在する十四乘馬團體を系統ある聯盟組織となす件に付發議あり軍部に於ても大贊成の意を表し近く之が具體案を作成主として滿鐵馬術部牧野一男氏が之に當り

軍隊側も援助 する事に決定した、當日豫選競技會の狀況につき委員南砲兵少佐は語る

滿洲から神宮競技に選手を出すとは今度が初めてで參加者は何れも志氣旺盛、殊に當日は雨天後だつた爲め馬足滑倒の虞頗る大なるものあつたに拘らず、人馬一致眼中障碍なく只馬を征服して思ふ存分に活躍せしめた意氣と手と練には欣快を禁じ得なかつた、將來この意氣を以て滿洲馬術界の進展を期し度いものだ

尚榮ある馬術選手として一等の榮冠を贏ち得た清水滋氏は昭和元年京都帝大卒業の法學士で、目下長春驛に日給二圓五十錢の

准職員とし 働いてゐる愉快な青年であるが神宮競技は一面明年米國で開かれる世界オリンピック大會出場の豫選ともなるので必死の勇を振つて競技する覺悟ですと腕を撫して語つた(寫眞は清水滋氏)

人氣を呼ぶ 早廻り競走
選手は研究を續く

本社主催の大連市內の電車、乘合自動車連絡の早廻り競走は電氣展覽會開期中のことゝて特に人氣を呼び、各方面の注意を集めてゐるが、別項コース略圖のごとく全區域を走破するには三時間半前後を要することゝなつてゐるが、乘替地點及び終點に於ける連絡の遲速機會の良否等がその成績に關係することが多く所要時間の豫想はこの點に於て頗る興味があり、參加の各選手は目下熱心にその研究を續け必勝を期しつゝある

歐米で巾利くガス燈も大連では淋しく光る
安い撫順炭と競爭の惱みは深い
伸びる瓦斯物語(下)

今日こそ電化萬化で燈火用としては殆ど電氣に驅逐されて了つたが明治五年横濱に瓦斯がひかれたのが日本では最初、煉瓦だたみの歩道の角々に立てられた瓦斯燈が照らす青い光は異人さんの散歩姿に照り映えてエキゾチツクな瀟洒の情緒を描き出したものである、續いて同七年東京に、關西は遙かに遲く明治三十四年神戸に初めて引かれた。

◇ ◇

今は何處でも瓦斯燈は停電の際の間に合せのほか全く電燈に取つて代られたが日本の樣に空中に電線を引つ張る事を許されない歐米では費用の關係から未だ〱瓦斯燈が多くペルリン、ロンドン、パリ等でも街燈は四燈乃至六燈瓦斯燈を使つてゐる、當大連市も大山通りなどに瓦斯燈があつて每夕點火して廻つて居るが枝垂れた柳のもと青い光を浴びて瞬く燈はコロンタイズムの謳歌される現代からは遙かに遠いフランス前期ロマンス派時代のものだ。

◇ ◇

大連は安い撫順炭の供給があるので從つてまた原料を安く得られるわけだが、この安い石炭と競爭しなければならぬ事は瓦斯會社の惱みの種、これがため瓦斯ストーブは大連では駄目だソコで會社では文化的瓦斯風呂を宣傳し風呂用の瓦斯は料金半額にまでして極力販路の擴張に努めてゐるが目下市中に三百五十許り瓦斯風呂の設備をしてゐるといふ。

◇ ◇

瓦斯で煮炊きするのは便利だがまずい……瓦斯火で炊いた御飯は駄目だ炭火でスキ燒きを喰ひたいとはよく聞く言葉だが之について反對家は抗辯に力めて曰く「瓦斯火でも炭火でも熱の本質に變りは無く唯火加減の損子のひねり工合でどうにでもなる」といふ

◇ ◇

瓦斯で御飯をたくには水加減は通常に、而して釜と蓋との間に布を挾み上から四、五貫目のおもしを置いて最初十五分間損子を全開して炊き、ねばり汁が出かゝつたころ消して五分間放置するか或は四分間細目に火を點けた儘置いて再び損子を全開して一分間燃やし續けて消し、十分間さまして上げれば旨い御飯が出來るとのこと兎に角御飯がふいた場合ねばり汁をこぼさぬ樣注意する事が肝要な事だとある

◇ ◇

普通何處でも瓦斯の消費高は寒くなるに從つて增加するが當滿洲はその正反對で四、五、九、十、十一月が最も多く百五萬立方呎に上り一、二月等は九十五、六萬立方呎に減ずるが是は各家庭で[illegible]をスープで間に合すからだそうな(寫眞は電燈萬能の大連に淋しく街頭に輝く瓦斯燈)

九月十五日午前十時から

天神町 大連商業學校講堂へ
文部省提唱 全國一致 教化總動員の滿洲に於ける第一聲
國體宣揚講演會
講演者 友木大商校長外數名
演題 一國體を自覺せよ 一國民藝術を興せ 一學術國體主義 實踐愛國論等
主催 大連天業青年團
後援 大連商業學校講演部 精華宣揚會
來聽歡迎

商工從業員表彰 候補者の詮衡

十月一日に擧行せらる丶第三回商工從業員模範表彰の候補者詮衡協議會は十四日午後一時半より市役所樓上に於て開催、組合團體推薦の候補者は異議なく原案通り決定したが、組合外の推薦の分は他との權衡上多きに失する嫌ひがあるので改めて市當局と推薦者たる雇主とが詮議決定することになつた

發電所の小火 十四日午後四時四十分頃沙河口水源地發電所右側の事務所より出火同五時鎭火したが損害約二、三百圓の見込尚ほ原因は事務所增築工事現場の漏電らしいと

けふの日曜 三等車増結

行樂の秋は愈々酣となり今日の日曜日は旅順に、金州に或は瓦房店に素晴らしい人出があらうと想はれるが、大連鐵道事務所では今日は特に左の通り三等車を增結して御客を收容することゝなつた

旅順線一〇一、一〇三、一〇五各列車へ一輛▲一一六、一一七各列車へ三輛▲一一〇列車へ二輛▲金福線五〇一列車へ二輛▲本線二九、三三各列車へ一輛尚十六列車(瓦房店發十四時半)にも乘客多ければ一輛增結すると

本社見學 小池教諭引率の下に金州農業學堂生二十二名は十四日本社を見學した

けふのラヂオ

昭和四年九月十五日(日曜日)
自午後零時三十分 ニュース
自午後三時三十分 ニュース
自午後七時
一、ニュース
二、講話H本週遊を繞りて 小野賓雄
三、ジヤズI、フオクストロツトサムホヤーインナポリス2、同ゼヤイズノーワン、ヂヤストライクユウ3、同月光價千金、浪速館音樂部ピアノ佐野、ヴアイオリン清水、トランフエフト川上、トランボル宮野、ドラム長島
四、講談維新講談佐賀の亂、江藤新平の最後坂田風谷
五、尺八都山流秘曲鹿聽松主翠草崎主山、伴奏横井主朧、同高橋主溪
六、支那唱落花園唱馬金子師付王振泉
七、料理獻立
八、天氣豫報

愛慾の窓（101）

戸川貞雄作　淺枝次朗畫

暗翳（一四）

久彦は一寸小首を傾けたが
「誰方ですか……？」
さう聲をかけた。
すると扉の外からは受附の老人のおちついた聲が聽へてきた。
「お邪魔いたします、郵便で御座いますよ」
「さう、それは御苦勞さん……」
久彦は老人の差出した郵便物を受取つたが、それはやゝ大型の角封筒の開封である。開くと、なかからは緣金の手の切れさうな滑らかな紙質のカードが現れた。瞬間久彦の顏はひきしまつた。
小森英輔と友永倭文子との結婚式の招待狀であつた。
「……美知子さん！こんなものが來ましたよ」
彼は卓子の上にひよいと擲り出した。
美知子の眼が鋭くその紙面を走つた。
「……草野さん！決心なすつて下さい！わたし、きつとこの結婚滅茶々々にしてみせますから！」
彼女は喘ぐやうな聲で云つた。
「……いや、もうすべておそいんですよ！」
久彦は投げ出すやうに云つた。
「いゝえ！おそくはありません！わたしには考へがあります！」
美知子はきつぱりと云ひ切つた彼女の青ざめ果てゝゐる顏を、悲痛な影が掠めて過ぎた。
「……わたし、今から小森さんのお邸へ出かけます！」
「……そりやア無謀だ、そんなことをしたからッて……」
と、久彦は不安さうに眼を瞠いて、美知子の顏を見た。
「……いゝえ、わたしにはわたしの執るべき途があります！」
美知子は久彦の止めるのを振り切るやうにして、扉の外へ走り出た。
「……美知子さん！自重して下さいよ！今からだつて決しておそくはないのです、あなたは自棄になつては駄目です！」
久彦は追ひすがるやうにして、背後から叫んだ。

「……ほゝゝゝ、大丈夫ですよ！わたし、たゞ、小森さんにお目出度うを申上げたいと思ふきりなんですから！」
階段の降口のところで、美知子はさう云ひながら久彦の顏を振り返つた。痛ましげな笑顏であつた或る異常な決心を押し隱して、何氣もない樣子をよそほふための、必死の努力で彼女は笑つたのだ。
「……お寢みなさい！」
「美知子さん！」
と、久彦はあたりを憚つて低くしかし鋭く呼びかけた。
「……龍吉君のことを忘れないでね。あの人は三保の養育院で漸く善い生活に入りかゝつてゐるんですからね」
「わかつてますわ……」
美知子は再びにつと笑つてみせた。かと思ふと、もうその次の瞬間には、彼女はばた／＼と階段を階下へ駈降りて行つてしまつた。
久彦はしばらくぼんやりとその空しい後影を見送つてゐたが、やがて部屋へ取つて返すと、肱掛椅子にどかりと腰を落した。そしてひそかに重苦しい吐息を洩らした。その眼の前には、晴れやかな、活字の跡も匂はしく、結婚の招待狀だ。
——とうとうその日が來た！
もうとうからきまつてゐたことでありながら、かうして招待狀などが送られてみると、久彦にはもう何うにも動きのとれない氣がした。何か不意の出來事、天變地異でも突として生じない限りは、英輔と倭文子との結婚は邪魔されない。さう思はずにはゐられないのである。すると何か天變地異をでも待ちのぞむやうな氣も起きてくる……。
——馬鹿な！おれは何うかしてゐるぞ！
彼は兩の拳でコツ／＼とわれとわが頭を叩きながら、ぐる／＼、ぐる／＼、部屋のなかを歩きはじめた。倭文子に對する思慕の情が發作の如く彼を囚へて來た。胸が苦くなつた。久彦はまたどかりと椅子に倒れた。

滿日文藝

滿日俳壇　島田青峰選

虫

○ 大連　吉元　汀雨
虫鳴くや野分の後の破れ垣
燈籠に灯入るゝ庭や蚯蚓鳴く
虫鳴くや眠れる驢馬の耳動く

○ 大連　大顯　路柴
大雨に汚れし庭や虫の聲
虫鳴くや刈り殘されし帶草
四阿を取りまいて鳴く虫の聲

○ 奉天　小柳　潮水
國境を今越えにけり虫の聲
虫の音もとぎれ／＼に明け近し

○ 大連　高杉牧羊城
天幕を廻りて虫の夜もすがら
もろこしの廣葉に鳴くや秋の虫

○ 撫順　松尾　天草
燈にぎす捕る子等の居たりけり
窓閉ぢてまだ聞こえくる虫の聲

○ 標茶　伊興部笑壺
ひそやかに啼く虫のあり秋隣り
寐ねがてに虫啼く庵の庭に立つ
月影を惜しみ立つ門の虫時雨

○ 旅順　中谷　雀吼
名もわかぬ虫來て啼けり園靜かな

○ 旅順　大和　青風
つわもの丶仆れしあとや虫の聲

○ 興安嶺　西作　句王
雨霽れて虫の音高く一としきり
眠り過すテントの外や虫時雨

○ 大連　園部　紅花
夜の雨こほろぎ鳴ける靜けさよ

○ 大連　齋藤　光丘
庭草に虫啼きいでし夕かな

滿日俳壇募集規定　次課題「砧」「啄木鳥」「海」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切九月二十五日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲宛先、東京市牛込區若松町八二、島田青峰

新刊紹介

▲明德論壇（海瀬大學號）東京芝田村町六〇明德會出版部定價十錢
▲速記研究（九月號）京都芦山寺千長東入京都速記研究所發行
▲國民經濟の立直しと金解禁（井上準之助著）內容は井上大藏大臣の「國民經濟の立直しと金解禁の決行に就て國民に訴ふ」と附錄として大藏參與官房正憲氏の「金解禁問題の解說」があつて目下の金解禁を平易に述べてある東京京橋第一相互㐂千倉書房發行定價三十錢

夕刊
滿洲日報
九月十四日
(明治四十年十二月十五日第三種郵便物認可)

五ケ國海軍々縮會議を來十二月開催に決定

英米の豫備交渉進捗の結果

【ワシントン十三日發電】海軍軍備縮小に關する英米交渉進捗の結果愈々日英米佛伊の五ケ國會議を開く事に英米の意嚮決定し其期日は差し當り十二月初めと決定した右は各國海軍の不均衡を矯正し一九三六年更に會議を開き比率の最後的協定をなすものと信ぜらる

噸數問題が難關

米國々務長官ス氏曰く

【ワシントン十三日發電】海軍々縮五ケ國會議を十二月に開催する事に假りに決定した旨本日當地で正式に發表されたが米國々務長官スチムソン氏は之につき左の如く語った
英米交渉進捗の結果吾人は愈よ五ケ國會議開催の機運熟した事を感ずる若し、此會議が成功すれば世界に於ける軍備競爭は終熄するものと信ずる、尚英米交渉にて意見一致せぬ點は或種軍艦の噸數問題である

英は米の卅萬噸に同意す

【ワシントン十三日發電】巡洋艦問題に關し英國は却つて總噸數三十四萬噸を要求したが、中一萬噸級は十五隻に制限するに同意した米國は更に總噸數低下を希望したが結局同意し今や米國に割當てらるゝ總噸數の中幾何を一萬噸級巡洋艦に割當てらるゝかが殘された問題となつた

國際法廷加入 留保條項 第一委員會承認

【ジュネーヴ十三日發電】國際聯盟加入國中今次總會出席中のブラジルを除く五十三國代表を以て成る第一委員會はアメリカの國際法廷加入に關する五つの留保條項を承認した、右はブラジルを除いてあらゆる調印國の同意を意味する

青島の糾察隊に遂に解散を命令

來月末に各紡績操業

【青島十三日發電】紡績會社は一齊に職工を入場せしむることゝしたが富士紡で糾察隊に阻止され、日清紡で危險を惧れて出て來なかつた外は、各社共平穩である、一方南京政府より工政會糾察隊の解散命令出で工政會の巨魁は退去を命ぜられたる爲め來月末頃迄には全部操業開始の運びとなる見込みである

勞農機依然威嚇飛行

東部國境方面

【ハルビン特電十四日發】ポグラ國境の状況を聞くに其後時々勞農機が姿を現はし、馬鬃河穆稜方面に偵察をなし引返す外、市内は平靜であるが、爆彈投下による不安は依然市民を脅威せしめてゐる、東支沿線に邦人として活躍せる高岡氏は時局平定するまでポグラの店を閉めることに決し在庫品全部を輸送するため六貨車の配給方を領事館を經て支那側に交渉したがポグラ在住の邦人は今後一ケ月の食糧品より有して居らぬ悲慘な狀態である

條約改訂の支那の要求容認

委員會の報告を總會に提出

【ジュネーヴ十三日發電】本日國際聯盟日程委員會は支那側提案に係る不平等條約改訂に關する委員會を設置すべしとの提案を第一委員會に附託し同問題の報告を今次總會に提出せしむる事に決した、右は支那代表伍朝樞氏の不平等條約廢止に關する主張の第一歩の勝利である

政友會の聲明を民政黨反駁

實行豫算説明に關する

【東京十四日發電】民政黨は十三日午後六時本部に緊急總務會を開き實行豫算説明會に對する政友會の聲明書に對し追擊を加へる爲め午後九時左の要領の聲明書を發表した

一、政府は組閣と共に財政經濟の根本的立直しを行ふため金解禁斷行の決意をなし諸般の政策を綜合して此一大目的の遂行に集中した、然るに政友會は聲明書を發し憲法六十四條の精神に背馳すと爲したが、六十四條第二項の規定より見て政府の遣方は正に憲法の精神に適合してゐる又會計法にも抵觸するものでない

一、濱口内閣は金解禁斷行の主要政策實現の爲め前内閣の放漫政策を改むべく憲法及び會計法の條章に依り合法的處置を講じたのである

一、政友會は繰延べのみ多く節約足らざるを非難するも純然たる節約も相當の額に達してゐることは數字の示す處であり且つ繰延べも又一種の節約なることを見逃してはならぬ、而して之は四年度のそれであつて政府の經綸は次年度以降に實現すれば良いのである

一、地方豫算の緊縮を地方長官に訓令せるに對し之を妄斷して自治權蹂躙なりと非難してゐるが内務大臣は新縣知事に對し監督權を有し此監督權の範圍に於て經費の節約を訓令したのである政友會の黨略的放漫政策に依り地方財政の極端なる行詰り破綻を來さんとしつゝあるを救はんが爲め内相が其當然の職責を盡すべく監督權を行使せるに過ぎぬ

一、金解禁の準備は着々進捗し輿論は政府に絶對の信頼を置いてゐる、然るに政友會が解禁の時期、準備の實狀を明示せよと迫るは答ふべからざるものを問ひ故意に政府に解禁の準備なしと吹聽し政爭の具に供せんとする惡意を藏するものである、政友會はそも金解禁そのものに反對するのであるが、反對ならずとせば政府の處置以外に採るべき方法はない

一、減税の聲明なきを難ずるは五年度の豫算を見た上の事にするがよい、我黨は政友會が兩税委讓を反古にした樣な醜態は斷じて示さない

純經濟的立場で金解禁斷行

總選擧は充分自信がある

濱口首相の車中談

【御殿場十四日發電】濱口首相は園公往訪の途中車中で左の如く語る

實行豫算説明會で政友會が何故か法律論のみを質問して來たが政策論で爭ふことを故意に避けるが如き態度は自分としては全く慊らなかつた、何分實施後三ヶ月を經過した豫算を節約したのだから實行豫算には

相當不滿 の點があるのは已むを得ぬ、政府としては來年度以降に於て其主義政策に全幅の實現に努める外はない、金解禁問題は議會に先立ち斷行すると云ふ者もあるが、此問題は政黨政派を超越し純經濟的立場から愼重に取扱をなすべきである、實業界の一部に於て現内閣は着々解禁準備に努むると雖も總選擧の結果政友會が政權を握り積極政策を行はゞ解禁は再び不可能とならうと憂へてゐる向もあるが予は左樣な事は考へて居ない

總選擧を やるかやらぬかと云ふことは總理大臣として今日斷言することは出來ぬ、若し總選擧を行ふことになれば其結果には充分自信を持つてゐる、故に一部實業家の心配は杞憂に過ぎぬと思ふ然し斯は云ふが議會に先立ち解禁するとも總選擧後に行ふとも云ふものではない、樞府顧問官缺員二名の補充は今月中にやりたいが人が多いのに苦み考慮中である

解禁時期 井上藏相に一任

【東京十四日發電】井上藏相は最近閣議其他の機會にて財界及び外國貿易の近狀につき報告し種々金解禁對策につき打合せを爲してゐたが解禁は單に大藏省令一本の改正で濟むことである爲め解禁時期は井上藏相に一任することに決定した

佛政府に宛てた法權撤廢提議文

國民政府外交部發表

【南京十三日發電】外交部は本日佛政府に發送した治外法權撤廢提議の全文を發表した、米國宛の物に比し約半分の長さであるが其内容は

八月十日附フランスの回答は法權委員會の報告に言及してゐるが當時と現在は非常の差あり、支那の政治、司法制度は全く面目を一新してゐるから再度の考慮を求める、トルコ政府が領事裁判を撤廢した時佛政府が示した友誼的態度で支那の治法問題を解決されたい、貴國が領事裁判權撤廢に同意することに依り在支佛人の安全は一層鞏固となら ん、大局に着眼して兩國民の友誼と物質的利益增進に貢獻されんことを望むと述べ最後に再度領事裁判權撤廢を提議したものである

英露交渉は近くロンドンで開く

【モスクワ十三日發電】英露外交關係回復に關する交渉は勞農政府側の同意に依り九月二十四日ロンドンで開かれることゝなつた

露支和平の斡旋を日本に依頼説疑問

まだ其機運に至らぬ

【ハルビン特電十四日發】露支交渉は依然としてドイツ政府が斡旋中で未だ日本に依頼する意見に關しては何等正式の通牒は來らず、ハルビン外人間に於て傳へられる説は若し日本に和平解決の斡旋をするに至れば必ず本年末までに成立し東行浦鹽向け特產の輸送には差支へなきに至るであらうとの意味から傳へらしく傳へられたのであつた、之に對し八木總領事は若し事實なれば何とか本省から公電に接するが、未だ何等それらしき事なく且つ恐らくその機運には至つて居らぬと打ち消し露支交渉の前途と今回のポグラ滿洲里の交戰は別に本交渉に支障を與へるものと思はれない、尚ほ今後も或は若し交渉が延びればそれまでは斯かる衝突は免かれぬかも知れぬと語つた

一國禁制品輸入の廉で逮捕された又當地でも多數の支那人ソウエートは法律違反の行爲で逮捕されたが右は支那に於けるロシア人迫害に對しロシアも報復手段を採つてゐるものであらうと云ふ、ロシア外交部次長リトビノフ氏の言に鑑み注意を惹いてゐる

支那軍司令部通信檢閲

【ハルビン特電十四日發】東支西部線にては今回電報、通信其他一切の檢閲を支那側軍司令部に於て行ふことになつたと

國境支軍々費

【ハルビン特電十四日發】ハルビン長春及東部線ポグラニチナヤに至る吉林、奉天兩軍は奉天約三萬吉林七萬合計十萬と稱され一日二萬元の軍糧を要し吉林軍側で全部補給してゐるといふが、今直に引揚げるとしても約九、六百萬元の經費を要し之を吉、黑兩省で負擔するとなれば兩省は財政的に苦まねばならぬと

在露支人壓迫

【モスコー十三日發電】支那人の……

議員團明朝來連

大連滯在中の日程

滿洲視察議員團一行は十四日夜奉天發十五日午前八時大連に到着するが、同九時滿洲館に滿鐵重役を訪問、それより埠頭、東亞油房を視察、忠靈塔に參拜、夜は滿洲館に滿鐵の招待宴に臨み十六日は自動車にて旅順見學、十七日午前十一時青島へ向ふと

代議士團と滿研會員會談

今回視察來連中の代議士團と滿蒙研究會員との會談は十五日午後三時より六時までヤマトホテル第一應接室に於て茶話會を開き相互隔意なき意見の交換を行ふよしで會員外にても有志者の出席差支なし

滿洲は米投資の絶好なる目的地

國民政府米人顧問の視察談

【天津特電十四日發】國民政府鐵道部顧問マントル氏は最近滿洲方面を視察し歸津し其所感を人に語つたが要旨左の如し

今次各地を視察して特に感じた點は青年の意氣壯なる事と東三省の天然の富源である、若し政治經濟社會の

各種施設 が發達したならアジアの寶庫たるものである、東三省内部の政治は非常に平靜であつて各方面の意見を綜合して觀察すると米國の聯邦の如く國權を主張する者が多い、之は中央より隔絶せる地位に在る關係で、東三省人士は熱心に自治を主張し相當發達して居る、

東北大學 には三千の學生があり教授は悉く米國の留學生である、支那に於て其變遷の最も甚しいものは東北地方で舊制度を打破し新しき時代の建設に全力を擧げて居り、奉天の如きは自動車道が非常に多く目下新式の建築をなして居る、東三省は全く自然の寶庫であつて實に米國の投資すべき最好なる目的地である

澄み渡つた秋空を旅客機が試乘飛行

來賓の試乘午前中に三百名

けふ周水子で祝賀會

日本航空輸送株式會社の日鮮滿聯絡旅客輸送開始披露祝賀會は十四日周水子飛行場に於て盛大に開催された、雨一過後の秋空の下、朝來の風は可なり強かつたけれども旅客機

試乘希望 の來賓は八時頃より相次いで飛行場に自動車を乘りつけ、會社側では西野社長初め麥田大連支所長、阿部飛航主任、乾飛行士其他社員總出で來賓の應接に目の廻るやうな忙しさ、八時三十分から實測、桑島、國枝、藤井四飛行士の交々操縦するフォッカー、エフ七型三發動機付八人乘機及フォッカー、シューパー、ユニバーサル六人乘機二臺の

旅客機は 來賓の試乘を開始したが、主なる來賓試乘者は中谷警務局長、田中民政署長、石本市長、櫻井遞信局長、藤根滿鐵理事、保々同地方部長、貝瀬同技術委員長、木村人事課長、石本情報課長、恩田大連市會議長、各警察署長、高柳滿日社長其他各國領事、市會議員、教育家等各方面の人士を網羅し非常の盛況を呈し、中には婦人子供同乘の試乘者も多く、最初五六十名の豫定の

試乘者が 午前十時頃早くも二百名を突破し接待係員を面喰らはせる盛況、二臺の旅客機は此等入り代り立ち代る試乘者を順次に乘せては離陸百米突から二百米突位の高度で場の近郊上空を約五分間宛一周しては着陸し直又客を入れ代へて飛び出すといふ忙しさで而も後から〳〵と押し寄せる來賓は此光景を見て何れも空の魅惑を感じてかどし〳〵試乘を申込み十一時頃迄に

三百名に 達したので、後は午後に廻すことにして午前中の試乘申込を一先づ打切り右三百人の申込者全部試乘の終るを待つて十二時半より大格納庫内に設けられた立食場に來賓一同案内され西野航輸社長の挨拶に對し石本市長來賓を代表して祝賀の辭を述べ主客歡裡に會を終り茲に記念すべき日鮮滿聯絡旅客飛行の祝賀會を目出度く終了したが、午後尚引續き來賓の試乘飛行が行はれた

來賓試乘て忙しい旅客機

貴院研究會新協議員

候補廿名決定

【東京十四日發電】貴族院研究會では十三日午後二時から事務所で新常務の初會合を行ひ協議の結果協議員として左の二十名を選擧することに決定其旨全會員に通知し來る二十四日午後二時事務所で開票を行ふことゝなつた

△伯爵團 松平頼壽、小笠原長幹、松木宗隆(三名)
△子爵團 牧野忠篤、入江爲正、井上匡四郎、大久保立、飯島曆、曾我祐邦、裏松友光、東園基光(八名)
△勅選團 坂西利八郎、馬場鍈一、藤田謙一(三名)
△多額團 澤山精八郎、田村駒次郎、五十嵐甚藏、三木與吉郎、小林暢(五名)

尚常務員の分擔を左の如く決定した

△幹事 渡邊七郎、岩城隆德、戸澤正巳
△同副長 野村益三
△政務監査部審査長 堀田正恒
△幹事 舟橋清賢、森俊成
△政務 青木信光、酒井忠克
△會務 酒井忠正、立花種忠

濱口首相園公訪問

【御殿場十四日發電】濱口首相は十四日午前六時十五分東京驛發九時二十二分御殿場驛着直に園公を別邸に訪問し組閣以來の國政及び實行豫算、對支外交其の他重要問題につき詳細に報告諒解を求め十一時半辭去十一時四十九分御殿場驛發鎌倉別莊に向つた

市營小住宅入札結果

大連市營小住宅工事入札は指名入札人十五名全部十四日午前十一時市役所に參集し入札を行ひたる結果金五萬七千圓で共進組長尾氏に落札決定した、依つて敷地低下あり次第建築工事に着手の筈である因に各入札額を順位に列擧すれば次の如し

一、	共進組長尾	五七、六五〇圓
二、	荒井敏雄	五九、四五〇圓
三、	辻吉太郎	六一、四〇〇圓
四、	伊賀原岩吉	六一、五八五圓
五、	今井行平	六一、七〇〇圓
六、	草場又一	六二、八六〇圓
七、	葛井新助	六二、八六〇圓
八、	三田芳之助	六四、八〇〇圓
九、	佐伯貫一	六四、九七〇圓
十、	市川金太郎	六五、七〇〇圓
十一、	長谷川組	六六、〇〇〇圓
十二、	吉川組	六六、五〇〇圓
十三、	福井猪和太	七二、四〇〇圓
十四、	淸水組	七四、七〇〇圓
十五、	大倉組	八〇、八四九、八〇錢

仙石總裁の來連遲る

本月中退院困難

仙石滿鐵總裁の容體は漸く常態に復したが、何分老齡のことゝて豫後を慮つて居る、十三日來連した入江東京支社長の談に依れば本月中に退院は六ケしいらしく從つて總裁の着連は餘程遲れる模樣である、來年度豫算其他の社務に對し總裁の決裁を要するものが種々あり、總裁の來連が餘り遲れるやうなら太平副總裁は此等用務打合せの爲め上京する模樣である

安藤明道氏歐米視察

あす便船で出發

關東廳財務部經理課長安藤明道氏はいよ〳〵十五日出帆のばいかる丸にて出發、十ケ月の豫定を以て歐米視察のため出張することゝなつた結果、今十四日附で左の如く辭令の發表を見た

關東廳財務部長 西山左内
財務部經理課長安藤明道不在中事務取扱を命ず
關東廳事務官 日下辰太
長官々房秘書課長安藤明道不在中代理を命ず

大連神社月次祭

來る十五日の大連神社の月次祭には氏子代參當番町西町區の氏子役員等參列の上午前十時より月次祭典を執行すると

大觀小觀

朝晩がけの秋鳴り、これで天下は全く秋に入る。

◇

高粱の茂りは、馬賊の跳梁を思はしたは昔の話。

◇

時代は進み、支那も草賊土匪の時代より、新舊軍閥の抗爭時代に入つた。

◇

そこで反蔣戰爭、この題目が、秋氣の加はると共に、如何に發展するか、北滿の對露紛爭は、多ごもりとならんも、支那中原は抗爭に讓へ向き。

◇

ただ迷惑するは無辜の民衆と、利害關係の深い列國のみ。

◇

あすの日曜、フィールドに、トラックに、空は高く、氣は澄み渡る。われらは野に、山に、而して來らん週間の、否、多ごもりの緊張に。

◇

若人のただ願のすく秋の空。

天氣豫報

十五日 晴れ北西の風
日出五時三十三分 日沒六時四分
滿潮前八時廿五分 後八時五十分
干潮前一時十分 後三時

賑々しく開場した 朝鮮博の盛況

―寫眞向つて右から左へ―

▽…十二日の開場式當日、會場勤政殿に起つて萬歲を三唱する齋藤總督(左)と兒玉政務總監(右)
▽…勤政殿苑前に堵列した京城六千の小學生
▽…會場內の中央道路、向つて右が滿蒙館

けふ賢所大前に 嚴かな御着帶の儀

天皇、皇后兩陛下御揃ひのうへ 御祝膳に就かせ給ふ

【東京十四日發電】御慶事を後二十日に控へさせらるゝ皇后陛下御懷妊九ケ月の晴れの御着帶式は秋晴れて氣爽かな十四日午前九時から宮城に行はせられた、この御帶は御親閑院宮殿下は御使浮田事務官を以て河井皇后宮大夫を經て御帶を皇后陛下に御進獻になつた、皇后陛下は御帶を河井大夫を以つて賢所に奉遷せしめられたが、賢所では九時四十分から九條掌典長以下奉仕し御着帶奉告祭を行ひ天皇陛下御代拜甘露寺侍從、皇后陛下御代拜油小路女官の禮拜に次で皇靈殿神殿の儀を終り、八束掌典は十時三十五分御帶を御內儀に奉遷申し上げた、軈て天皇陛下は陸軍通常御禮裝、皇后陛下は古代色麗しき袿袴姿にて式殿に上御・御目出たき儀式を終えさせられ正午兩陛下は御揃ひのうへ御祝膳に就かせられた、午後一時半には御帶親閑院宮殿下を始め各皇族殿下參內御祝ひあらせられた

御着帶の皇后陛下 細民に御下賜金

畏くも御手許金より五千圓を

【東京十四日發電】ジメ〳〵と十三日朝まで降り續いた雨は細民街の人の食を奪ひその慘めさは想像外であるが、本日御目出度き御着帶式を擧げさせらるゝ皇后陛下には此の有樣を聞し召され畏くも彼等に暖かき一飯を賜はるべく金五千圓の御手許金を御下賜あらせらるゝ旨御沙汰あり、十三日午後中川東京府知事は皇后宮大夫より此思召を傳達され感激し直に細民に配布する手續きをなした

全滿硬球選手權の組合せ決定

愈よあす擧行する

十五日午前九時より擧行の全滿硬球選手權試合組合せ(第一グラウンド)は左の如くに決定した

▲ベテラン、シングルス(午前中のみ正金コート午後滿倶コート)二神(滿)―片岡(正金)、オーチン(大倶)―三浦(滿)、田中(滿)―渡邊(三井)、ラングドン(大倶)―田中(旅順)、早川(滿)、江口(滿)―江夏(滿)西村(滿)―マックレマン(大倶)不戰飯河

▲ベテランダブルス、オーチン、モルガン(大倶)―飯河、三浦(滿)、木村、大久保(東拓)―江夏二神(滿)、ラングドン、ムリルー田中、西村(滿)、不戰勝江口、早川(滿)メンスシングル(滿鐵コート)

▲豫備戰(1)鵜飼(瀋陽)―オックスレード(大倶)(2)黑羽(工大)―松岡(滿)、(3)澤(二中)―黑瀨(工大)(4)後藤(工大)―小寺(滿)▲第一ラウンド、小館(旅順)―(1)の勝者 藤田(滿)―(2)の勝者、河島―村田(滿)、渡邊―パーデンス、阿部(滿)―木村(東拓)、ベラーキンス―木谷(旅順)、ベルルー澄田(滿)(3)―(4)

▲メンスダブルス(滿鐵コート)

▲豫備戰(1)ロフキスト、フレンチー石野園松(大商)、(2)渡邊松岡(滿)―オックスレード、スイフト、(3)阿部澄田―黑瀨黑羽(工大)

▲第一ラウンド河島、澤―(1)の勝者小館木谷(旅順)―(2)の勝者、パーデンス、ラーキンス1(3)の勝者、藤田、小寺(滿)―ヤング、ベールレフエリー、ラングドン、濱田飯河、小野、片岡

けさの豪雨

坪當り三斗三升

範圍は旅順、大連だけ これから屢々見舞はれる

十四日早朝四時二十五分頃から遠雷を聞き六時過ぎには一天墨を流したやうな物凄い光景となつて風さへ加はり、猛烈な雷鳴と共に同四十六分より豪雨と變り七時四十分全くふりやむまでに大連では十八ミリ二即ち坪當り三斗三升の降雨を見たが其後はからつと晴れ上つた、觀測所に聞くと

この雷雨は渤海灣上に發生した小低氣壓東漸の影響で先日の通り雨とほゞ同樣のものでこの範圍は大連と旅順だけで今後も屢々この程度の通り雨は降るのが每年の例だ

英驅逐艦拔錨

九日來大連港に碇泊中の英驅逐艦ブルース、ソメ、セボイ、スレンヤンの四艦は十四日午前七時半威海衛に向け出航した

帆船顛覆

十四日メリケン粉、砂糖、トタン板等を積載し城子瞳に向け北大山通り海岸を出帆した市內北大山通り豐泰永の所有帆船劉長發號(五十石積)は同日午前二時大連東港を去る一哩の沖合に差しかゝつた際、折柄の暴風雨に舵をとり誤り顛覆し、積載貨物の殆どを流失、幸ひ船長劉恒德(三[illegible])ほか二名は救助された、損害額千五百圓の見込み

漁船擔保に 三千圓詐欺

大連武藏町六四漁業上部邦介(三七)は西通り一〇四滿鉢商羽月治郎兵衛よりの告訴により十三日夜詐欺被疑者として大連署に檢擧された訴狀によれば上部は昨年七月十三日德島縣海部郡三岐田町宮本水產合資會社代表者なりと稱し羽月に對し同社所有にかゝる第三號および第十三號龍宮丸二隻の漁船を擔保とし金三千圓の貸與を申込み、羽月を誤信せしめ右二隻を抵當とし未登記のまゝ三千圓を借り受けながらその後滿一年有餘を經た今日に至るも一文の支拂ひをしないと云ふのである

即ち上部は宮本水產合資會社を代表する資格なきに拘らず代表者と詐稱し訴外宮本伊維利所有の第十三號龍宮丸をも會社所有の如く裝ひ羽月を欺瞞して前記三千圓を詐取したものである

佛庭球選手

來月十四日來朝

【東京十三日發電】日本庭球協會招聘のフランス庭球選手コーシエブルニヨン、ランドリー選手は來月十四日横濱入港のプレシデントオブ、エシア號で來朝することゝなつた、佛選手を迎へての庭球試合は十月十六、七、八の三日間東京、十九日名古屋、二十、一、二の三日間及二十五、六、七の三日間大阪で行はれ、一行は二十九日神戶發カナダ號で歸國の豫定であると

又復、交通事故

きのふ三件を出す

十三日午後一時ごろ大連山縣通り二十二番地さき路上において西通六〇太田ビル內實用タクシー運轉手定井善三郎(三[?])の自動車と磐城町五八泰昌公司方店員高樹功(三[?])の自轉車と衝突し高は左大腿部に治療五日を要する打撲傷を負ふた

◇

同日午後一時二十分には土佐町三十八番地先に於て五號系統百十號電車に乘つてゐた近江町連鎖永木舖店員王澤良(一七)は進行中の電車より飛び降り顛倒し後頭部を打つて一時人事不省に陷つたが、程なく息を吹き返した

◇

同日午後五時には若狹町百七十七番地と百六十六番地の中間に於て飛驒町六一日本橋タクシー運轉手竹內友三郎(三[?])の自動車と常盤橋四無職韓行寶(一七)の乘る自轉車が衝突し自轉車は車體を破損し約十一圓の損害を受けた

夫妻喧嘩の末 人妻ネコ自殺

夫に面當て

沙河口西町二二一居住のばいかる丸乘組員朴相福の妻權春華(二七)は十四日午前二時ごろ猫イラズを嚥下自殺を圖つたが夫朴に發見され直ちに沙河口病院にて應急手當を施したので生命を取止めた、原因は前夜夫婦喧嘩の末夫に面當てのためであると

夜店の發展助長に 取締規則を制定

閉店も十一時までに制限するか 近く大連署から發令

夜の大連を賑はす夜店の數は最近著るしく增加し從來の浪速町筋より更に伊勢町磐城町筋にまで延長し行人の足を止めて一層の色彩を添へてゐるが、これまでこの夜店に對し警察當局に一定した取締方針が無かつた爲め常に種々の問題を起してゐたが、かくては夜店の發展、町內の繁榮にも遺憾とし大連署では今回コウした流幣を一掃し統一ある取締の許に夜店の發展を助長すべく命令條項を出すべく研究中である、つまり夜店延長十二米突每に二米突の通路を設けるとか、腐敗し易きものゝ販賣を禁止し、飲食物の上には必ず蓋をする事にするとか、衛生ある營業をさせやうと云ふもので、時間なども夜十一時までと限定される模樣である、近く發令さるべく目下原田保安主任の手で草案中

圖太い支那人の 自動車詐欺

賣つてやると引出して

市內磐城街九番地居住の楊會芝(二[?])は去る十一日午後六時ごろ伏見町五十番地大浦子龍方窪山サイ所有のホロ型フォード自動車(金州三號)時價二百圓を瓦房店居住の支那人某に賣却してやると稱して ホロ、泥除その他を修理のため同春街白石鐵工所に運轉して行つたが、十二日朝右修理完成すると共に自身操縱して何れにか姿を晦ましたので窪山は十四日朝小崗子署へ搜査願を出した

短刀を呑み 强盜を志す青年

金側腕時計を同居先で竊取 美濃町徘徊中を御用

大連美濃町五五中野辰三郎かたでは十日何者かの爲めに金側腕時計ほか三點價格百四十九圓を竊取された、屆け出により大連署では右犯人が同家の事情を知る同居者鹿兒島縣給良郡蒲生村生れの無職曲田清廣(二〇)の所爲に相違ないと目星を付け

搜査中 十三日午後八時ごろ信濃町を徘徊中を發見取押へ嚴重取調べたところ、曲田は右犯人にして昭和二年大連商業學校を三年で中途退學し各所を流浪の果、本年六月二十六日詐欺罪で大連署に檢擧され七月十日檢察局で不起訴となり儀前屯分監を出るや翌々日の十二日强盜たるべく決意し浪速町二丁目大谷商店前の支那人夜店で八十錢の白鞘短刀を

購入し 時期を窺つてゐたところを捕はれ目的を果さなかつたものである、當人は夜半右短刀を懷中し監部通り飛驒町あたりの暗闇に潜伏し通行人を脅す心算であつたと語つて刑事連を煙に捲いてゐた

借金のかたに 妻を取られた

十四日朝小崗子署へ借金の變りに妻を取られたから取返して下さいと願ひ出た支那人があつた、この支那人は市內泰公街七八號曾友(二[?])といひ本年二月平和街居住の李根山(四〇)より月掛の契約にて小洋五百圓を借用したが、最近生活困難なるため殘金元利とも三百圓が支拂へないところより、李が去る七日返濟の變りにと鄭の妻鳳樓(二七)を連れ歸り泰公街六九胡作周方に監禁したものであると稱して居る、十四日同署で取調べの結果妻鳳樓は夫のもとに居ると常に淫賣を强るため李のもとに行つたと稱し夫婦相反して讓らないので結局同署では鳳樓を夫の許に歸宅せしめた

死んだと諦めた 姪が大連で藝妓稼ぎ

東京市日本橋區北新堀町三浦富子(二二)は東京牛込神樂坂に藝妓稼業を營んでゐたが、大正十二年の大震災後築地と云ふ六十ばかりの爺さんに誘拐されて所在不明になつた、その後父の哲雄も母のてつも死亡した、親戚の者は富子も死んだものと諦めてゐたが、最近大連で藝妓を働いてゐると聞き込み叔父の淺草吉野町九五十嵐辰五郎から十四日大連署へ

同性同名かも知れないが原籍を調べたら判ると思ふ、若し本人であつたら折返し通知して貰ひたい

と搜査かた願つて來たので保安係に於て早速藝妓臺帳を調べたところ、本人は天津より來連、一昨年の十月二十八日以來、無借金の自前契約で實濃町六九藝妓置屋哲乃家に抱えられ小柳と名乘つて現に働いてゐること判明、その旨五十嵐に示達した

大連彌生高女 創立十周年記念

大連彌生高等女學校は本年を以て創立十周年を迎へたので來る二十八日午前十時より同講堂に於て盛大なる記念式を擧行することゝなつたが、當日は創立以來十ケ年勤續の職員三名を表彰、正午には來賓の祝賀會を開き、午後二時よりは同校五年生の家事講演會及小學展覽會等を開催する由

滿洲の風物 寫眞で紹介

滿鐵情報課が 寫眞師を招聘

滿鐵情報課では滿洲の風物紹介の爲め內地に於ける一流の寫眞師七名を招聘することゝなつた、一行は左記七名で二十五日着連の豫定である、同作品は東京及び大阪に於て展覽會を開くと

秋山轍輔(東京寫眞專門學校教授)▲山本牧彥(日本光畫協會審查員)▲淵森白洋(關西寫眞聯盟委員)▲結城壽之輔(同上)▲金田英雄(同上)▲福原晉藏(愛友寫眞俱樂部主幹)▲外一名

日曜の催し

▲全滿軟球庭球選手權大會 午前十時より北公園及露西亞町コートで

▲全滿硬球選手權大會 午前九時より正金及滿鐵コートで

▲全滿選拔都市對抗野球戰 午前八時半より滿倶球場で

▲プール閉場式兼記錄會 午後二時より大連運動場プールで

▲全大連中華足蹴團對京城帝大ア式蹴球戰 午後四時より大連運動場で

▲五十嵐會素謡例會 正午より西通五十嵐氏宅で

▲興禪會 午前八時より南山妙心寺に於て圓山大嶺老師の大慧國師語錄の提唱

▲敷島町組合教會 午前十時より生命の秘義者磯部牧師

▲本願寺關東別院日曜講話 午後二時より淺藤布教師、井藤布教使

▲西廣場大連日本基督教會 午前十時及び午後七時より講話向井牧師

▲詩座會 午前九時常安寺に於て 橋本先生指導

平安異香（111）

葉多默太郎作　中一彌畫

痴情三昧（一）

妖面の小太郎と蠱の目彌五郎は東山の觀修寺邸には、幸らしい娘はゐないと話した。そして話がお蘭の方の事に及ぶと、夢之助は脇息を揺つて笑つて、

「どんなつもりで連れて來たのだな」

といふ。

「どうもかうもねエんですが」

と彌五郎は頭を掻きながらだ。

「肝腎の娘がゐねエ上は、奥方を反古みたいにくしやくしやにしてやりや、あの狒々親爺の痛手にもならうし、この間の若い學生さんの腹癒にもならうつてつもりで——」

「あ、さうか、おぬしの考へさうなことだが、そいつは駄目だぞ」

「それはまた何故でごぜえます」

「お蘭といふ人がどうなろうと、師輔には應へまい。もてあましものだからな。出世の手蔓に貰つた女で、今では用のないお蘭だ。入道の手前があるから、さらはれたとなると、捕吏を使つたり何かして騒ぎはするだらうが、内心ではやれやれと思ふだらう。だから春光の復讐にもならぬわけだ。先方の最も大事な物を毀してこそ仇討にもなるが、向ふにくつろがれたのではつまらない」

「なるほど左様で」

蠱の目はつまらなさうな顔をしてゐる。

小太郎は、滅多に笑はぬ男だがにたりと笑つた。

「だが、まあ」

と夢之助。

「切角の到來物だ。一つからかつてやらうよ」

聞いて彌五郎が喜んだ。浮ぶ瀬があつたわけだ。

「そいつは有難てエ。で、御趣向は?」

「お蘭の方はわしのことを何んとか云はなかつたか」

「へエ、そりやもう、何とかかんとかいつてましたよ。夢之助なら面白い、一度會つてみようなんて負け惜みをいつて……」

「さうか——。熊五郎を呼んでこい」

「へエ、熊五郎？——」

どんな事になるのだらうと思ひながら、彌五郎はすぐに熊五郎といふ手下を連れて來た。

この熊五郎は臥龍城中最大の巨漢で身の丈六尺二寸。髭や髯の伸び次第といふ男で、まるで荒布の中から顔が覗いてゐるやうな男だつた。それで獅子頭の熊五郎といふ。

名前にしろ風采にしろ、如何にも天晴な山賊の親玉格だが、惜いことに氣が弱い。針の孔を通るほどの膽しか持つてゐないので親分になれない。臥龍城での下つ端だつた。

この熊五郎を臥龍城の主領冷泉夢之助に仕立て、お蘭の方に會はさうといふのである。

「彌五郎兄い、大丈夫かい」

「しつかりしろ、滅法弱い獅子頭だな。數ある手下の中から、殊更に手前とお見込みなすつたのだ。有難えぢやねエかよ。代はれるものならわしがやりてえくらゐだ。厭なら止すか。相手は當代一の色女お蘭の方だ、どんな眞似をしたつていゝんだよ。八ッ裂きにしようと頭から鹽をつけて喰つてしまはうと手前の勝手だ。どうだ、止めるか」

「誰も止めるとは云つちやゐねえ」

「ぢややるんだな」

「切角のお頭の御見込だやるよ」

「クソひどく勿體ぶりやがるぜ」

すぐこの熊五郎に山賊の張本らしい衣裳を着せて、虎の皮を敷いた重ね疊の上にどつかと落付けると、どうして馬鹿にならぬ。猿にも衣裳といふが押出しがいゝので天晴日本一の山賊だ。

他に仕出しの手下を二三十人呼んで、仕組を話しにずらりと並べる。

夢之助の帳臺は大衝立の蔭に隱して、さてこれでよしと彌五郎がお蘭を迎へに行つた。

が、いやな顔をしてゐるのは小太郎だつた。

しやうもねエ、主領らしくもねエ氣まぐれだ。止せばいゝに——と思つたが例によつて口には出さぬ。鐵覺吉次から奪つた密書も、こんな場所で出したくないので、懷中に持つたまゝ己の部屋へ入つて一寢入。すぐ鼾になつてゐた。

映畫と演藝

松旭齋天勝 近く來連

近來不振にある演藝界も秋のシーズンに入ると共に朝鮮博の演藝館の間接的援助によつて博覽會に招聘される藝團のうちには滿洲まで足を伸ばして來演するものがあらうとの消極的な期待を繋がれ最近に至り博覽會に出演する扇雀、我童一行の來連が傳へられたが、其後肝腎の博覽會の方が物にならぬ爲め行惱み狀態にあり愈々寂寥を豫想されてゐたが、突然十月十日天勝一座が目下巡業中の北陸路を終へ福井市から一直線に大連に乘込み來る十月二日乘り打ちで一週間開演することに決定した、元來天勝一座の滿鮮興行は隔年毎で恒例によれば來年の番で今回は例外である爲め大連限りで沿線は一切興行せず京城に赴くが、今年度の呼び物は「五節の舞」で各地に於て好評を博してゐると、尚九月早々來連を傳へられた澤モリノ特別加入の東京少女歌劇は各種の事情から來演中止となつた

日活『修羅城』で桃山御殿の大セットを建設

日活が今次巨彈篇として製作中の池田富保監督の「修羅城」は未曾有の大掛りのもので、セット等素晴らしいものであるが、取りわけ大阪城内桃山御殿のセットは豪壯華麗を極めたもので三段組で奥行二十間に餘り廊下の杉戸、御簾、欄間の金物等綺麗の美をつくし、各所につるしてある十個の金燈籠は一箇時價七十圓と噂され、此のセットの製作費だけでも蓋し莫大な高に上る此處に演ぜられる日活各スターの演技こそ今秋映畫界の呼物とならう

阪東妻三郎が「赤穂浪士」を

阪東妻三郎は目下「潮に乘る北斗」を撮つてゐるが、これが完成してから大佛次郎原作「からす組」を製作する事になり既に犬塚監督は大佛氏と共に仙臺にロケーション・ハンティングに赴いてゐる「からす組」のロケーションは主として仙臺の青葉城を背景とせるものであると、尚これが完成してから兼ねて懸案になり讀書界に異狀なるセンセーションを捲き起した大佛次郎原作「赤穂浪士」を映畫化すべく話を進めてゐた處同氏が快諾したので十二月頃よりその第一部を製作する豫定だと、阪東妻三郎は「赤穂浪士」こそ畢生の大作として發表する意氣込であつて、一人三役を勤め全部の完成は明春になる筈であるといふ

協和會館映畫

大連滿鐵社員倶樂部主催で來る十六日午後七時から映畫會を催し松竹映畫「新女性鑑」十卷及び「ステッキガール」四卷を上映、會費は大人五十錢小人三十錢會員外七十錢であると

新女性鑑雜記

——主役久美子を斯く考へる——

津多皓三

菊池寛原作の「新女性鑑」の試寫を終へて、試寫後の漫談會に出た出席者は皆錚々たる大連映畫人、とても僕如き野人小さくなつてゐるより仕方がない。しかし歸つて來た僕の腦裡に往來するものは映畫より受けた感じ……新しい女性の美しさ……で今さら何か一言云つて見たくなつた。

×

新女性鑑——題名の魅力からして既に大きい。尠くとも新しい時代に呼吸する新女性の注目に價する何物かを持つてゐる。僕は恐らく此の映畫のテーマであらう所の主役田中絹代扮する藤村久美子の常に明快なる言動の美しさを畫面より見得た事に依つて非常な滿足を感じてゐる。新しい時代に於ける……來らんとする時代に於ける女性の魅力と云ふものがこんな所にあるのではあるまいか、云ひ換へれば次の時代の女性よ！かくあれ、斯く唄へと云つてるやうでもある。ブルジュアの娘に生れたけれど姉の如く華麗驕慢でなく又在來的な有閑美と寄生美は乏しくとも破産した父の爲に自ら街頭に出て働く潑剌たる勤勞美がある。林房雄の痛快な言葉を引かう。着物と香水の話しか出來ぬ「美しい女性」と一時間共にゐることは快適であるかもしれないが、二時間席を一緒にすゝとは不快であり、三日ゐるとは苦痛、一年彼女と共にゐたら死んで了ふだらう。

そこで新時代の女性よ！あなた達のティーパーティーにマチーネに、ダンスのお稽古に通ふ餘暇があるならば、あなたの高價なハンドバックやパラソルを擲つて街頭へ出てみなさい。そこにはカウンター、タイプライター、電話機、電信機、治療臺、或ひはステーヂ、テーブルが待つてゐるでせう。

×

とスクリーンから呼びかけてる様であるし、僕自身がそんな演説をやりたい氣になつた。

キネマニュース

・浪速館・ 來週は「研辰膝栗毛」で好評を博した小川隆の「雲井龍雄」新聞社の御大が映畫になれていよいよその腕のサエを見せるであらう。

◇

・演藝館・ 「悲戀小唄」此の所大當り「すてきだわね……」「かわいそーね……」婦人席からこんな私語が洩れて來る「サーカスの女王」……待ち遠しき事の限り。

◇

・帝國館・ 「新女性鑑」「ステッキガール」と結城一郎物をそろへ輕く中根の「奴道中」をあしらつて九日第二週を開く、十日第一週には伊藤大輔、右太衛門の「一殺多生劔」いよいよ上映と聞く。

滿洲日報

國民經濟の立直しとして 金解禁問題解説 三十錢

大藏大臣 井上準之助著 三十錢 送料四錢

金解禁の時機は刻々迫れり　己ふ之を責任ある言に聽け

政府の財政方針は直ちに財界の大勢を左右する。然らば現今經濟界産業界振興の對策として政府は如何に思考し如何なる手段を講ぜんとしてゐるか

◆金解禁とはどんなことであるか
◆金の輸出禁止は何故に必要であつたか
◆何故に金の輸出を解禁せねばならぬか
◆金の輸出禁止に依て各國は如何に苦しんだか
◆解禁すればどんな影響を國民生活に與へるか
◆金解禁にはどんな準備が必要であるか

凡ての金解禁の書を繙く前に先づ本書を讀め

好評 忽ち百版突破

直截簡明にしてその要を得るであらう

重要なる目次

一、日本の經濟界の現狀
二、今日の經濟界の不安定・不景氣の由來
三、國民經濟立直しの方策
四、金輸出禁止の我經濟界に及ぼす影響
五、金解禁決行の必要
六、金解禁の用意
七、金解禁即行は不可
八、金解禁は今日の不景氣打開の唯一の途
九、金解禁に對する定石

附錄 金解禁問題の解説　大藏參與官 勝正憲

一、我國の金輸出禁止事情
二、國民生活に及ぼす影響
三、産業貿易に及ぼす影響
四、解禁の一般物價に及ぼす影響
五、世界各國の金輸出禁止事情
六、解禁國及び非解禁國一覽
七、諸外國の金解禁と金本位復歸

發行所 東京市京橋區第一相互館 千倉書房 振替東京九七七八

大佛次郎著 鞍馬天狗 山嶽黨奇談

怪人鞍馬天狗、狂暴の新撰組、神出鬼沒の暗殺團、山嶽黨。杉作少年の大活躍。讀み出したら最後とても止められぬ大佛先生傑作中の傑作。

鞍馬天狗よ。(本文中の一節)

遂に君は來た。しかし君の來るのが遲かつたことを遺憾に思ふ。君は我々の度々の勸誘を無視せられたゆえに我が山嶽黨は最早君を友人の禮を以て迎へることはしない。現在君に殘されたものは無條件で我々に降服することだそれがいやだと云ふなら、この場所から一町とはなれないところで君は死ぬことになるのだ。君を狙つて、今、有力な射手が闇の中に隱れて君の行動を監視してゐる。この男は百間の距離を隔てゝ雀を射落すだけの腕前だし、なほ、その儀には高砂島の蠻人が用ゐる強烈な毒藥が塗つてあるから、鏃が君の体に毛筋ほどのかすり傷をおはせただけでも君は間違ひなく地獄へ送り込まれる。無條件で我々に降服すると云ふのなら別である。これは速かに刷刀を捨て、手をあげて合圖をすればよい。それから後のことは同志の者が行つて君に命令する筈だ。

我々には君を監視しながら、返答を待つてゐることにする。

山嶽黨

菊判五百枚氏裝幀四六版美装 定價一圓五十錢送料十二錢

角兵衛獅子 20版

東京本鄕駒込 上富士前町 振替東京六五三三八 先進社

池崎忠孝著 米國怖るゝに足らず

(十年の研究 日米戰爭記) 四六版寫眞地圖七枚 定價一圓五十錢送料十二錢

恐米病を一掃せよ!! 日本は斷じて屈せず

常に日本を排擊し、門戶解放の美名を藉りて我東洋の利權に××××××。嗚呼太平洋の彼方風雲漠々たり。百の不戰條約、千の軍縮條約も一片の反古か?東洋の覇者島帝國日本が自衛のため敢然立つは何時の日ぞ――嗚呼日米若し戰はゞ――天賦的地理、光輝ある國民性を見よ!!巨億の富を、大の軍備を以つて世界に君臨する怪物米國も、遂に怖るに足らず。

著者は十年の苦心と烈々たる氣魄を傾倒して本書を成す博識且つ熱情をこめたる流麗の文を以つて日米戰爭記を描く。一讀眞に痛快無比、意氣軒昂、興味萬斛!!あゝ日本は負けず、斷じて敗けず。

中里介山氏曰く　「明快痛切の意見にて、專門家の意見を聞くより得るところ多し」
中島海軍少將　「軍人ならぬ貴下が斯程まで研究しておられる事を知り、誠に敬服にたえざるとともに如何にも心强く感じ申し候」
海軍研究家 川島清次郎氏　近來の快文字、一年の病中も胸がスーと致候。殊に最後の一言「束になつて來い」は小生の云はんとする處、實に滿足痛快その比なく候

目次

(1)ハリマンの夢 (2)日米必戰 (3)陸戰か海戰か (4)日米海軍の現勢 (5)日米の海軍根據地 (6)開戰の時期 (7)比律賓及グアムの占領 (8)貿易破壞戰 (9)比律賓の奪還は可能か (10)日本の攻勢的防禦 (11)日米海軍の實質 (12)砲後の人 (13)攻擊的精神 (14)最善の開戰期 (15)最惡の開戰期 (16)難攻不落の日本 (17)列國の向背 (18)理由なき恐米病 (19)日本窮せず (20)米國怖るゝに足らず

ノーシン! ノーシン!! 頭痛にノ…

脚氣 乳不足 姙婦 どホの芽　發賣元 大連 豊權社藥舖 電話九五六二　有名ナル食料品店藥店ニ販賣

1967年 新着品 額椽と…

軍手現金卸 山本… 信濃町市場外

大連市浪速町 大阪屋號書店 電話(代表)五八八 振替大連五五 (本店)東京 (支店)京城 奉天 旅順

最新刊

下村海南著 さし潮ひき汐 實價一圓六十八錢送料六錢
大佛次郎著 山嶽黨奇談 實價一圓五十錢送料十錢
正岡子規著 子規俳話 改造文庫 實價三十一錢送料四錢
日本兒童教育會著 小學校教典 實價一圓五十七錢送料八錢
小田切信夫著 國歌君が代講話 實價二圓十錢送料十四錢
松室隆光著 解析幾何學詳解 實價二圓三十一錢送料八錢
笠松彬雄著 十八史略詳解 實價二圓九十四錢送料十二錢
林田寬一著 子供の腸炎疫痢 實價十錢送料四錢
大塚久著 政略結婚と武將の家庭 實價二圓六十二錢送料十錢
野依秀一著 和田豊治は語る 實價一圓五錢送料六錢
石井勇義著 菊花栽培秘訣 實價一圓六十八錢送料十二錢
ショウ、パンヤー著 天路歷程 實價二圓六十二錢送料十四錢
桃井鶴夫著 正しく覺えられる獨逸文法入門 實價一圓五錢送料四錢
中村嶋治著 ヴィクトリア朝の抒情詩 實價一圓三十六錢送料六錢
永野末治著 受驗學問題の王道 實價一圓八十九錢送料八錢
佐藤惣之助著 新詩集
相馬御風著 義人の生涯と詩歌 實價一圓八十九錢送料十錢

大連市大山通 滿書堂書籍部

最新刊

引田重夫譯 廣東から上海へ 實價一圓八十九錢送料十錢
慧星編輯部著 江戶生活研究 第一輯 實價二圓十錢送料十二錢
慧星編輯部著 同 第二輯 實價二圓十錢送料十二錢
高桑義生著 白蝶秘聞 實價一圓卅六錢送料十錢
島崎藤村著 藤村讀本 第一卷 實價一圓八十九錢送料十二錢
長谷川伸著 股旅草鞋 實價一圓三十六錢送料八錢
澁谷玄耳著 文字及書道 實價二圓六十二錢送料十錢
佐藤善郎著 株屋五十年と算盤哲學 實價一圓五十錢送料十錢
朝日新聞社編 變つた實話 實價五十二錢送料四錢
滿鐵調査課著 滿蒙要覽 實價一圓送料十錢
下村海南著 鯖を讀む話 實價一圓八十九錢送料十二錢
志村博觀著 自動車須知 實價二圓廿六錢送料六錢
尾山篤二郎著 歌はかうして作る 實價九十四錢送料四錢
國木田獨歩著 獨歩詩集 實價七十三錢送料四錢
松村英一著 現代名家評釋 實價五十二錢送料四錢
正宗得三郎著 現代佛蘭西名家畫集 實價一圓八十九錢送料六錢
鳥居素川著 西比利亞から 實價三圓五十錢送料十二錢

五箇國海軍々縮會議で主力艦の縮小を協定

代艦建造延期又は廢艦により各國建艦費激減せん

【ワシントン十三日發電】來る十二月に開會される日英米佛伊五ケ國海軍々縮會議は補助艦艇のみならず戰鬪艦級の協議をも行ひ老朽戰艦の代艦建造期延期又は廢艦處分に依り、**主力艦の縮小を實現せんとて協定を行ふ**模樣である、右協定にして成立せば關係各國の海軍々備豫算は多大の減額を見るべきは勿論で、米國のみにても國務長官スチムソン氏の談に依れば、現在の米海軍建造計畫用經費十一億七千八十萬弗(噸數百二十萬噸)といふ多額の節減を見るに至る筈である

米驅逐艦五十隻を除籍　未起工の新艦に代へる

【ワシントン十三日發電】世界大戰後に於て建造された米國驅逐艦五十餘隻は近く海軍艦籍より除かれ未起工の新艦が之に代る事となつた、尙今回除籍さるべき驅逐艦中にはヒラデルヒヤ、サンデイゴ驅艦が擧げられてゐる之はボイラーの缺陷のためである

わが主張を重要視　英大使幣原外相を訪問

【東京十四日發電】英國大使チリー氏は本日午前十一時外務省に幣原外相を訪問し約五十分に亘り會談して辭去したが、右は軍縮に關する英米交涉進捗し愈來る二十八日英國首相マクドナルド氏は渡米しフーバー大統領と協商する事となつたにつき此旨報告すると共に十二月始め召集さるべき五ケ國會議に於ける日本の主張を重要視し此際日本政府の意嚮を聽取したものと見られてゐる

根本的解決は東支線回收　◇—王外交部長語る

【南京十三日發電】王正廷氏は露支交涉停頓を承認した後左の如く語つた

東鐵問題の根本的解決は支那が同線を回收することに在る、支那側の東支線回收腹案は千九百二十四年の露支協定締結前余がカラハン氏と協議した案を用ひ東支線敷設費及び附屬する一切の財產を買戾さんとするものであるが、當時の交涉相手カラハン氏が外交委員長だから圓滿な諒解を遂げ得るものと信ずる

滿洲里の邦人は落つき避難せず　一般住民約半數引揚

【ハルビン特電十四日發】滿洲里から十二日歸哈した滿鐵高橋氏は九日の露支衝突は多少市民を驚かした、ロシア側は裝甲車二ケ列車を以て進擊し來り盛に發砲し支那軍之に應戰したが、其後は何等變化なく平穩で市民は落付いてゐる、日本人は百二十餘名居るが避難するものはない、ロシア人は金持は大半避難し住民の約半數は減つた、殘つてゐるものは逃げるにも逃げられないもの許りである、ソウエート側ではダウリヤの兵舍を增築し多營の準備中であつたから此狀態は續くものだらう、梁忠甲支那司令に會つたが、ロシアが進擊して來れば應戰する許り決して退却せぬと語りなか／＼豪勢であつた、此分で行けば滿洲里は大した事はないと思ふが、何分露支の事は明日の豫想を許さぬと語つた

馮庸大學の征露義勇團　十五日頃出動

【奉天特電十四日發】此程來國境出動を傳へられた馮庸大學の征露義勇團は愈々十五日頃瀋海線經由北滿に出動することゝなつたが、義勇團の組織は指揮部、經理部、會計部、宣傳部、兵站部の五部でそれに飛行機六臺、步兵二隊、騎兵、航空隊、自動車隊各一隊で總指揮官は馮庸學長自ら之に當り又兵站部の事務關係は職員、各隊長は學生中班長之に當ることゝなつてゐるがその人員は學生三百四十名、職員二十名である

國境支那軍約八萬

【奉天特電十四日發】奉天側では最に露支國境に二萬九千餘の軍隊を輸送し露支國境警備に就かしめてゐたが、其の後露支交涉の進捗を見ず停頓狀態に入ると共に勞農軍は盛に國境に脅威を與へるため張學良氏は更に第二段の軍隊の輸送を企圖し續々戰線に送り多大の準備衞生材料の輸送を完了し警備に就いてゐるが之にて支那軍總數七萬九千餘に達してゐる

篠原氏無事歸京　ポグラの慘狀を映畫に撮る

【ハルビン特電十四日發】朝鮮總督府篠原勝治氏はポグラより避難し來つたが、勇敢にも破壞された同地の慘狀現場に於てフイルムに收め實地踏査を遂げたが、氏は語る

今でも自動車の音を聞くと飛行機々襲來したのではないかと思ふ程であるが、一般の狀況は傳へられてゐる通りで實に慘澹たるもので、赤機が投下した爆彈は直徑約八寸の圓錐形に尻に金屬性の小さいプロペラーを有し落下の際に命中力を正しくするやうになつてゐるため破壞せんとする器物に對しては容易に其目的を達することが出來、構內近くの兵營に二個、停車場に三個、彈藥をつめる貨車に四個、附近線路賣店稅關檢查所等に約三十個投下し何れも立派に破壞の目的を達してゐた、日本人がやられたといふ地點は驛待合から線路に至る所であつた、砲彈で破壞された箇所も多くは支那民家と保線官舍等で彈丸の落ちた所は直徑八尺深さ四尺に及び爆彈投下を受けたレールの如きは飴の棒を伸ばしたやうにへしまがりロシアの火藥と新式武器の威力を示してゐた

丁支條約調印

【南京十三日發電】デンマーク公使カウフマン氏は今朝九時王正廷氏と會見し丁支條約改訂正文の調印を了した、新條約は國民政府交通部より公債一千萬元を發行し大北電信會社の長崎、上海線買收の件を含んでゐる、新條約は今日から效力發生す

比島獨立提案　米上院議員から

【ワシントン十三日發電】米國上院議員キング氏は關稅率改正案に對し左の二修正案を提出した

一、比律賓に獨立を許す事

二、比律賓の獨立と安全のため外國と條約を締結する樣大統領に指令を發する事

而して氏は日本は比律賓征服の帝國的主義態度は些かも示した事なく第二の修正案は此の點につき猜疑を生ぜしめざるためであると說明した

歐洲經濟問題解決決議案　聯盟會議に提出

【ジュネーヴ十三日發電】英佛兩國は數次の協議の結果歐洲經濟問題解決共同決議案を提出した、[illegible]は聯盟會議にて採擇された結果九月十六日パリーに新賠償會議を開き東部歐洲方面殊にオーストリー、ハンガリー帝國瓦解により成立せる諸國間の汎有賠償問題を解決することゝなつた

米調第一回總會

【東京十三日發電】米穀調査會第一回總會は本日午前十一時より首相官邸に開會、濱口首相の挨拶があつて審議に入り正午散會した　午後は特別委員會を開いた

政友の聲明書に政府は反駁せぬ　濱口首相閣議で報告

【東京十三日發電】十三日の定例閣議は午後一時四十分開會小橋文相を除き濱口總理以下閣僚出席、濱口首相より明十四日國公を訪問の件を報告した後

政友會は十一日の實行豫算說明會につき聲明書を發したが、政府は之に對し何等反駁を加へぬ積りであるが、民政黨からは反駁聲明を爲す筈である

と報告し明十四日皇后陛下御着帶式後各大臣は宮城、青山御所に伺候天機並に御機嫌を奉伺することを申合せ、社會政策審議會の失業防止救濟の爲め本業調査に關する答申は其の通り實行するに決定し更に左の件を決定して午後三時散會した

(十月一日)

一、特許法、實用新案法、意匠法、商標法中改正法律施行期日の件

一、民事訴訟法中改正法律施行法を樺太に施行の件

一、大正十一年勅令四百七號(臺灣に施行する法律の特例に關する件)中改正の件

一、民事訴訟法中改正法律施行法を臺灣に施行の件

一、南洋群島裁判事務取扱令中改正の件

一、關東州裁判事務取扱令中改正の件

一、人事

臺灣總督府交通局理事　白勢黎吉

任臺灣總督府交通局總長(一等)

交通局總長　丸茂藤平

依願免本官

仲秋節の特別警戒

【奉天特電十四日發】支那側では十五日より十八日まで仲秋節につき特別警戒をなすべく第一旅長公安局長憲兵と巡警百餘名を以て特別警戒をなし尙二十餘名の便服憲兵を附屬地にも派遣すると

奉天兵工廠職工二百餘名を淘汰　經費節減の目的で

【奉天特電十四日發】東三省兵工廠では經費節減のため九月半二百餘名の職工を淘汰する模樣である

瀋海鐵路復舊

【奉天特電十四日發】瀋海鐵路は去る八月の水害にて多大の損害を蒙り、最近漸く開通したるも完全に修築を終るまでに八十萬圓を要すると

打通線運轉復活

一時運轉を中止して居た打通線の奉天及び營口行直通列車は十三日より復活運轉を開始した

放行單分割發行實施不可能　奉天商議て對策協議

【奉天特電十四日發】奉天商工會議所では放行單問題につき屢々總領事館より支那側に嚴重交涉方を依賴しつゝあるが實際問題として之が各商店の被る打擊は甚大にて殊に綿糸布商の如きは時期にあるので急を要するが、未だ何等の具體的回答なき爲め、會議所に於いて之が對策に通關代辨である滿鐵に對し去月廿八日詮議方を依賴せる處十二日鈴木奉天鐵道事務所長より海關に交涉の結果を通告して來たが、放行單の分割發行制度が設けられてゐないので不可能の旨を回答して來たが一辨法として一口貨物數に分割各部分に對する課程額を記入する受領證を給する制度はある、しかし手數料額も決定し居らざる關係上之が實施の際は增員の必要あるが放行單問題が解決せねば實施が出來ぬと回答があつた同會議所では右に關し近く部門會を開き實[illegible]

財政難の國民政府またも鹽稅引上　現行五分稅を一躍七割五分に　各地鹽稅局に命令

【上海十三日發電】財政難の極に在る國民政府は最近種々の名目の下に賦々として新稅創設或ひは增稅の途に出てゐるが、財政部は又復各地鹽稅局に稅關標價による現行五分稅を一躍七割五分に引上ぐべしと命令した

支那市場を繞る列强の貿易鬪爭　十

大連商議所囑託　松尾愿

◇…以上の貿易情勢により瞭かに想見せられる點は

(一)支那諸港の中大連港が年々依然として唯一の輸出超過港であること

(二)近年日本が對支貿易に最も優越なる地步を占め、對支貿易界の耆宿にして多數の有力なる植民地を擁する英國を凌ぐに至つたこと

(三)日本が常に對支輸出超過(大連港を除く)の好調を續け貿易決濟上有利なる立場にあること

(四)英米兩國が對支貿易に於て白熱的商戰を繰返へし支那諸港に於て一進一退の接戰をなしつゝあること

(五)近年英國がその多くの屬領を合したる對支貿易額を以てするも動もすれば米國に對し遜色あること

(六)新興獨逸の進展力は步一步強調を加へ戰前の貿易狀態に復歸せるは勿論、既に戰前以上の活躍を續け年々目醒しい躍進をなしつゝあること

(七)日、英の外米、獨が自國商品の對支輸出に特に力を注ぎ其努力の跡歷然たること

(八)、支那の排日貨が日支貿易の進展を阻碍し[illegible]昨年の日貨排斥運動は日支貿易の伸展に甚大なる影響を與へ、日支相互の貿易業者に損失を與へたこと

(九)それが爲め日本品が歐米品のため其の地盤を浸蝕され、ために累年の商權に一抹の暗影を投げられたこと(但し大連港を除く)

(一〇)其結果昨年中日本の對支輸出額は支那動亂、時局紛糾のため激減を止むなくされた昭和二年の四億八千七百萬圓に比し五億四千百萬圓、即ち僅に一割一分の增加をなしたるに過ぎない之を大正十四年の六億四千四百萬圓に比し實に二割以上の激減となり、昭和元年に比し五分五厘の減退を告げたこと

(十一)之に反し、英、米、獨等の歐米品が著しく支那市場に潮來するに至つた。即ち米國の對支輸出は米國商務省の發表に據れば、一億六千五百二十八萬弗にて一昨年に比し五割の增加を示してゐること

(十二)またゞ國の對支輸出は英國商務省の發表せる所に據れば、總輸出額一千五百八十五萬二千ポンドにて一昨年に比し六割以上の增進を遂げ、いづれも排日ボイコットの反映として好成績を擧げてゐること等にて、此等は今後のため鑑々に看過することの出來ない諸象と云ふべきである

◇…最後に附記したきはボイコットの事である。人或ひは云はん、排日貨の影響と云ふも昨年に於ける日本の對支輸出額が前記の如く一昨年に比し兎に角一割一分の增加をなした以上ボイコットの威の打擊としてはさほど喋々すべき程のものではあるまいと、然し仄聞するに、昨年初期に於ける日本の對支輸出額見積りは約五億五千萬圓と計上されてゐたやうである。隨つて前記の輸出額五億四千百萬圓との間に約五千萬圓の齟齬を生じた譯である。

◇…此違算は素より幾多日支間に橫たはる經濟事情に因るものではあらうが、而も昨年上半期頃まで日本の對支輸出貿易は頗る好調をつゞけたのである。然るに、濟南事件、滿蒙問題、日支通商條約廢棄問題等の政治外交問題相踵いで起るや、爾來錯綜紛糾を見るに至り、軈て支那側の對日經濟的制裁策となり、次いで反日會の出現となり、遂に所謂對日經濟絕交或は國貨提唱即ち國產獎勵を叫んで排日貨運動を起し、支那傳統的の外交道たる遠交近攻の政策を弄したものである。

◇…而して此對日經濟的制裁の表徵であるボイコット運動は、對日外交上必要なりしとは云へ、かなり深刻執拗なる推移を辿つた。之が爲め日本の對支貿易は昨年六月以來頓に變調を呈し、豫想外の障害を蒙るに至つたものである。

◇…然し、日貨排斥は獨り日本の損失のみではない。否寧ろ支那商民の蒙る直接間接の損害のほうがより多く、より大であることを茲に切言しておきたい。更に換言せば、支那側一部の政治ゴロ輩の輕擧妄動は却て善良にして勤勉なる支那商民を經濟的に脅威し迫害するものである。實例を擧げれば、上海、漢口、天津等に於ける支那商民は當時反日會に對し如何なる態度に出でたか、反日會は彼等商民の怨嗟の的となり、怨府の中心となつたではないか。

◇…要するに、排日貨の如きは畢竟天を仰いで唾するの迂愚に類するもののみと云ふべきである。即ち支那としては單に氣勢を張るのみで、之が爲め經濟的にも、また其他の方面にも何等實利に利する所はないのである。——此の一言を添へて筆を擱く(完)

出發前に聲明書　松田拓相から

【東京十三日發電】松田拓相の滿鮮視察旅行は紛料を釀してゐる露支兩國が神經を尖らして居り、來朝中の國民政府代表張繼氏の如きも民政黨は表面巧に辭令を弄してゐるが其の實前內閣と趣を異にした滿蒙積極策を確立する方針の下に松田拓田の視察となつたとの懸念を以て其の筋に質してゐる程で松田拓相は此の狀態に鑑み出張に先だち聲明を發して氏の出張と露支關係とは全く關係なく斯る誤解を惧れハルビン視察の豫定を中止した旨を明かにする事となつた

航空機研究所　橫須賀に設置

【東京十三日發電】將來の日本航空界の發達のため航空機の設計製作實驗等を聯絡統一する機關を設ける事は海軍當局多年の懸案であつたが、海軍は來年度豫算に於て百七十萬圓三年計畫で六百萬圓の總額で橫須賀に航空機設計製作實驗研究所を設置する案を樹てた

州內司法主任會議閉會

州內司法主任會議は十三日午後一時より再開、午前に引續き協議に入つたが勾留狀を發した後において他の餘罪を發見した場合其の罪名も勾留狀に記入するか否や、被害者不明の贓品を發見した場合の取扱かたその他即決言渡に關する事項など協議し相當議論も出た模樣で同四時半閉會した

關東廳の增員　閣議に於て決定す

【東京十三日發電】十三日の定例閣議は左の諸件を決定した

一、關東廳部內臨時職員設置制中改正の件(國勢調査、林業調査等のため技師技手增員)

一、關東廳醫院官制中改正の件(旅順醫院結核科新設)

一、關東廳觀測所官制中改正の件(上層氣流觀測のため技手三名增員)

一、關東廳高等女學校官制中改正の件　奏任教諭三名增加

一、關東廳中學校官制中改正の件(同上)

一、旅順師範學堂官制中改正の件(奏任教諭二名增員)

一、關東廳遞信官署官制中改正の件(航空事務のため航空官副事務官を增員)

一、高等官々等俸給令中改正の件(航空官設置に伴ふ)

一、關東廳裁判令中改正の件(判官一名檢察官一名を增加)

奉天巡視の太田長官　昨夜歡迎會出席

【奉天特電十四日發】太田關東長官は豫定の如く本日午前十一時三十五分着奉の列車で來奉した、驛頭には日本側の各代表をはじめ支那側よりは張學良氏の代理として張煥相、陶尚銘氏等の出迎へあり長官は直に差廻しの自動車で奉天神社に參拜し、忠靈塔に詣で、ヤマトホテルに入つて晝食をとり、それより奉天總領事館を訪問したが、今夜はホテルに於ける官民合同の歡迎會及び在滿山形縣人會の歡迎會に臨むと

婦人會各團體首相官邸に會合　緊縮の話を聞く

【東京十三日發電】東京聯合婦人會に屬する社會、政治、宗教、教育其の他各方面の三十六婦人團體代表者百三十餘名は十二日午後二時半首相官邸大ホールに參集し濱口首相幣原外相安達內相から國家經濟、私經濟の整理緊縮を聞いた上、山田わか子其の他數女史から男子の濫費、公娼廢止、二十五歲以下禁止、婦人參政權附與等につき意見を述べて午後六時散會した

訓導辭令交附

本夏卒業したる教育專門學校卒業生は夫々沿線各校に赴任したが、關東廳では十三日付を以つて右卒業生稻田勝芳氏外六十名に對し訓導辭令を發送した

關東廳辭令(十二日付)

領事兼朝鮮總督府事務官　關東廳事務官正六位勳五等　永井清

任公使館二等書記官敍高等官四等

辭令【東京十三日發電】

關東廳理事官　米內山震作

任關東廳事務官(五等)

市參事會　明十六日開會

十六日午後二時より大連市役所參事會室に於て左記事項に付き市參事會開會の筈

一、豫算流用の件

一、昭和四年度市稅戶別割第二次隨時賦課の件

一、基本財產の管理に關する件

小川一眞氏敍位

【東京十三日發電】長き邊りでは去る六日逝去した寫眞界の先覺者小川一眞氏生前の功勞を思召され本日特旨を以て正六位に敍せられた

人事

▲入江正太郎氏(滿鐵東京支社長)八時半の急行にて來連ヤマトホテルへ

▲今泉五吉氏(撫順炭礦工場長)同上

▲高橋芳藏氏(安東南滿電氣支店長)同上

安樂椅子

東支東部線寧古塔を初め穆稜其他で盛んに支那軍は塹壕を築き防備を嚴重にしてゐるが▲寧古塔では約一千名の苦力を一日一名吉林官帖の百吊文(邦貨五十錢見當)を支拂ふ約束で傭つたが約束を履行しないので苦力は多數逃亡し止む無く地方農民を使役して間に合せ賃銀は總商會が保證して支拂ふことなり漸々なから勞務に服してゐるもの▲軍隊の移動で地方民は惱まされてゐる▲其他の塹壕に使傭されてゐる苦力は食費丈で強制徵發されたものが多い▲白系ロシア人の將來に就ては一般に悲觀されてゐるが、今回の東鐵紛爭が起つてから支那側に就職運動をするもの多く一時はハルビンへ殺到したものだが▲支那側としては白系ロシア人を使ふ前に先づ下級は全部自國民を採用し且つ東支從業員にしても成るべく支人を雇傭することになつた爲めに▲存外職にありつけず不平の極は「日本は共產主義に共鳴し今度の東鐵問題ではロシヤに味方してゐる」など、不都合極まる宣傳をやつてゐるのがある

特產

定期後場(銀建)

▲大豆(暴騰)(單位厘)　限月　寄付　高値　安値　大引　九月・十月・十一月・十二月・一月　[illegible]

▲普通大豆　出來不申　出來高　二百四十四車

▲豆粕(强調)(單位厘)　限月　寄付　高値　安値　大引　十月・十一月・十二月・一月　[illegible]　出來高　四萬九千枚

▲豆油(强調)(單位錢)　限月　寄付　高値　安値　大引　十月・十一月・十二月・一月　[illegible]　出來高　一萬七千五百箱

▲高粱(强調)(單位厘)　限月　寄付　高値　安値　大引　九月・十月・十一月・十二月・一月　[illegible]

▲包米　出來不申　出來高　百十六車

現物後場(銀建)

混保(袋込)　寄付　七三二〇　大引　七三三〇

大豆(裸物)　出來高　五車

普通大豆　出來不申

豆粕　二三三〇　二三三五　出來高　三千枚

豆油、高粱、包米　出來不申

錢鈔

定期後場(單位錢)　寄付　高値　安値　大引　期近　[illegible]　出來高　期近三百四十六萬圓

現物後場(單位錢)　銀對金　銀對洋　金對洋　一時半　二時半　三時半　[illegible]　出來高　銀對金四萬三千圓　銀對洋一萬一千圓

商品

後場　出來不申

神戶特產(十三日)　大豆現物・先物(新物)・豆粕現物・先物・米國小麥・豆油現物　[illegible]

大阪期米　限月　九月・十月・十一月　後場寄　二八八八　二六八四　二五七五　後場引　二八八九　二六九三　二五七七

東京株式(長期)　[illegible]

東京株式(短期)　[illegible]

大阪株式　[illegible]

大阪綿糸　[illegible]

東京期米　[illegible]

滿洲日報

露支紛爭の調停如何

王外交部長いはく「東支鐵道問題の根本的解決は支那への回收にあり」と。この言、果して何を意味するや、吾人の解釋に難んずるところであるが、回收せば支那としては問題は解決と見るを得べく、たゞ相手方の勞農側としては支那に回收されては、以て問題解決と做すことを得ぬであらう。そこに紛糾があり、紛糾は紛糾を重ね却つて解決を困難に導き、國境方面の戰爭狀態を濃厚ならしむるのみであらう。

◇

滿洲里および綏芬河の東西兩國境において互ひに威嚇し、負けず劣らず宣傳、また逆宣傳に餘念ないが、果して何程の效果があるであらうか。兩國ともに相手方を侵さざるを聲明し、また實のところ眞實に、戰意もなく、空おどしに威しつゝ、而して結局、思はずして戰爭に引き入れられ、やむなく悲慘なる死傷者を出すの不幸を招くのではあるまいか。現に支那側は盛んに勞農機の襲來を宣傳し、ロシヤ側また喧嘩を賣つたのは支那側であると宣傳してゐる。

◇

誰か烏の雌雄を知らんやであるが、ドイツに仲裁を依賴するに方りても、互ひに弱味を見せざらんとの魂膽からか、とにかく調停を申込んだのは支那側ではないなどと空うそぶく。かくの如く誠意を示さぬ態度であつては、よしドイツの努力があつたにしても、交渉の容易に成立すべからざるは當然である。殊に狐と狸との談合のやうな露支交渉に深入りするは、夫婦喧嘩の仲裁以上に馬鹿を見ぬとも限らぬ。折角の努力も兩方より猜疑され、天下の物笑ひとならずば幸であるといふ經緯にあるのであるから、他國の仲裁よりも自國の賠償問題、さては復興に多忙なるドイツとしては、支那側の不誠を脱ぐほどの愚を演ぜぬであらう。かくて例の共同宣言なるものも、勞農側の修正に對し、支那側の不承認といふ形になり、結局、ドイツも手を引かねばならなくなつたものと考察される。

◇

そこで問題は、それからそれへと轉換し、つひにベルリンでの下交渉が、東京に移されたかに傳へられるに至つた。英露の間には國交回復の交渉が進められんとしつつある矢先であり、米國と勞農ロシヤとはまだ正式に、外交關係が結ばれてゐぬのであつて見れば、露支紛糾の利害關係國として、ドイツが手を引いたとすれば、當然に日本が登場人物に指定さるるのは筋道に相違ない。併し日本の外相が、ベルリンでの下準備を、直ちに東京に移させるであらうか。すこぶる疑問とせねばならぬ。露支兩國ともに宣傳上手の國であり殊に支那側の如き、ともかくも例のクーデターに外交上の失敗を重ねてゐる關係上、苦しいときの神たのみで、とりつく島がなければとり敢えず日本といふことになるであらうが、それとても餘程の眉唾ものと思はねばならぬ。

◇

北滿を觀察し、奉天から南京に歸り、それから東京に滯在してゐる張繼は濱口首相などをも訪問してゐる。支那公使の汪榮寶や勞農のトロヤノフスキー大使も幣原外相を往訪してゐる。いはゆる第六感を働かせば、相當の宣傳材料が出來ぬことはあるまい。而してこのベルリンより東京への報道は、流言蜚語の本場であるハルビン方面から流布されたとも察せられる。かく考へて來ると、この情報が、どの程度まで眞實なりやと惑はされるが、併し東支鐵道問題は早くも二ケ月の紛糾を重ねてゐる。國境における鐵道の連絡は杜絶し北滿の經濟界は將に恐慌に襲はれんとしてゐる。このまゝにして推移せんか、露支兩國ともに、甚だしい悲慘事を惹起するものと思はねばならぬ。殊に支那側の如きは出動さした兵卒の被服、食糧などの給與に早速、甚だしい脅威を感じつゝあるやうである。特産出廻期に入らんとして、この始末であつては、その前途や實に暗澹たるものといはねばならぬ。

◇

そこで强いとをいひつつも、少しく薄氣味の惡さを感じ、杏肚のうちにては大に焦燥氣分となつて問題の解決に急ぎ出したのは、支那國民政府の實情ではあるまいか。殊に、單に國民政府といふも、南京と奉天とは、必ずしも利害關係を一にするものでなく、今日となつては寧ろ、全く相背馳するものとなつたとも察せられる。その上に蔣介石に對しては四面楚歌、反蔣聯盟は將に具體化、表面化せんとしてゐる。王正廷に對しても、また異つた意味での不信任意向が國内に彌蔓してゐる。國民政府がこの反露空氣を[?]から外交へ轉換せんものと、例の手を用するもまた當然の筋書と見られねばならぬ。

◇

ロシヤとても同じこと、帝制時代の權益を共產時代の今日も、ある中譯的の變更のまゝ支那に認めしめんとするのであるから、そこに相當の無理があり、手と口とに不一致のかどなしといへぬが、それは勞農側が支那に對する特殊の事情であり、列國は支那側のクーデターを不法と認め、原狀に還元せんことを要求したのであつた。これロシヤの對支外交の强味であつたが、東支鐵道を現實に、支那側に占領せられて居つたのでは、それより生ずる權益を把握することが出來ず、このままにて推移せば、結局ロシヤ側の負けとなることはいはずもがなである。そこで居中調停を持ち廻るのであるが、日本は問題惹起の當初から、滿蒙における日本の權益に抵觸するやうなことのない限り、干渉などは勿論、居中調停さへも引受けぬべく表明して居り、殊にセカンド、ハンドの仲裁などに、おいそれと飛び出すか否かは、豫斷を許さぬところである。また支那にしてもロシアにしても、日本の帝國主義がなどと、互ひに自分の方に都合のよい宣傳を敢てし來つたことなどは、いかに勝手な健忘症の露支兩國といへども、記憶に新なるところであらうと思ふ。併し、北滿の混亂窮狀は既に言語に絕するものあり、國境における露支の虛勢的威嚇は、結局、嘘より眞事の戰爭を惹起せずとも限らず、正義と人道と極東の平和のため、わが日本が、あるひは動かぬことがないでもあるまいが、それには露支兩國が、ともに誠意を披瀝して、眞面目に平和解決をせねばならぬといふ自覺がマザ／＼と發露し來つた場合に限ると信ぜらるる

懸賞論文

滿蒙の地より母國の友へ送るの書

當選作 福田八十楠

【第十四信】 好機を逸せざるは現役のみ

大連から歸つて見ると貴翰が來てゐて大變うれしかつた。皆様御變りなく何より結構、毎度毎度激勵の言葉を有難う。僕も大體滿蒙を見終つたので何とか決心せねばならぬ。確に此處には我が五十年の人生を捧げて國家に盡し得る事業の山積せる事を信ずる。然し其等の事業はまだ僕の柄には合はぬ、申述つたあんな卑近な仕事でさへも取掛るからは七轉び八起きは覺悟してかゝらねばならぬ事許りだと云つて滿鐵社員になる事も難しいらしい。まだ良い返事が來ない會社の興業部では農務關係の仕事は非常に多いけれども其れでも農學校出なんかは鐵道關係に比較すれば少い。何處にも缺員がないと云ふ返報だ。滿鐵會社には職員準職員傭員の三階級があつて何でも將來の生計は經濟的に保證される相だが、僕が採用されても傭員で後で準職員になれるが如何がだ。傭員とは日傭だから、その日給取りの小僧が其日其日の務を空にして將來の事業の計畫等を考へてゐる樣だつたら鮨主に濟まぬ、僕はこう思ふと斷然就職の希望を抛つた。他の會社への求職も斷念した。僕は自分に適當な仕事を見付けやう。其れ迄は僕一人位は何處の隅にでも寢られる。他人の落穗拾ひでも食べて行かれる。幸ひ新聞社の安藤様が大きな支那の廢寺に住んでゐられる。其の一隅に手入れして僕の住める樣にして下さると云ふ、又社の御手傳ひをすれば食費位にはなると云ふ。家族的に厄介を見て下さるらしい。此寺の圍ひ内は大變廣い、此處で養鷄を初めれば經費も資本も殆ど要らぬ。種鷄は關東廳の御厄介で手に入れられるかも知れぬ、其れ迄は此土地の在來種を飼つて見る積り。公主嶺試驗場には大骨鷄と云ふのがゐた。二十匁以上の鷄である。成鷄の體量一貫匁以上卵量に飼養される、元々山東から來たものに違ひない。西洋で色々違つた種類として飼はれてゐるアジア種鷄たるブラマ、コーチン、ランチャン等其等の何れとも共通な點がある、蓋し明治初年日本に來た名古屋交趾の原種と云はれたものと同一の樣に思ふ。有望な種鷄ではないか。改良して滿洲から世界に賣まる樣な鷄にして見たいものだ。然し僕には今は其時期ではない。出來れば内地から世界の最多產レコード鷄の種を取寄せたい、タンタレッド系でもヒルビュー系でもどちらでもよい。君にも御助力を願つて置く。食べてさへ行ければ結構だ、其の内澤山の人に此事業を傳授する事が出來やう。手近な處から實業界に入つてゐれば次から次へと適當な時期には適當な事業が與へられるだらう。一仕事には少くとも十年やり通せと云ふモットーは握つて放さないよ。永らくぶら／＼して隨分心配を掛けたね、此れで一先づ僕の報告は打切りとし後は貴君からの御教導を待つ許りだ。人間到る處青山あらしめ給ふ天父の慈悲に感じつゝ貴君の幸福を祈つて擱筆する。

八月二十日 神野 拓

高嶺 潔君

第二回太平洋會議の思ひ出

前太平洋問題調查會幹事 マスター・オブ・アーツ 武田胤雄

プナホ學院

會議地に充てられたプナホ學院はハワイの學習院として最もアリストクラチツクな、高雅な趣きある學園であつた。敷地は十五六町歩もあらうか、やゝ海岸をはなれた閑靜な山腹の高臺にあつた。こんもりと茂つた綠葉樹の巨木に配して亭々たる椰子の並木が觀兵式の兵隊の如く東西に整列し、此處彼處にボンシアナやハイビスカスの如何にも熱帶らしく赤々と咲き誇つたのが强く眼孔を射た。

常夏の國はおそまし[?]の血潮に似たる赤き花さく。

ときいろのハイビスカスぞゆかしかり羞ぢらふ事のわが妻に似て

校庭の中心に闊葉樹の森があつてその下蔭に滾々と清水が湧いた。清水の澱みに睡蓮がピンク、黃、白、淺黃とりどりに笑みかわして居た。此の清水こそ今は空しきハワイ王朝の名殘を止むるものである。

王宮は此の清水に臨んで建ち並んで居たと聞きて、

綠濃きプナホの庭の眞清水よありし昔をうつしても見よ。

プナホとはハワイ語で「清水」といふのだそうである。乃ち清水の園であつたのだ。

青い芝生が廣々とした校庭にひろがつて居た。赤い屋根の校舍が此の間に立ち並び、美しい調和を保つてをる。あれが總會に用ゆる建物、これが事務室、これが食堂あれが何これが何と案内に立つた中央部の職員が數へて吳れた。

割り充てられた宿舍に行つて見ると其處は校庭でも東南の隅の一番高い所―「スレード、カテージ」と稱し、校長スレード氏の住宅を全部開放して我等に提供されたのであつた。此の家に山崎博士と、米國から來て我等に加はつた赤木氏と國際聯盟東京支局の青木君と私とが納まつた。

名も知らぬ蔓性植物の紫紅の花が後庭に咲き亂れて、近くのアカシヤに山鳩がよく飛んで來てはホロ／＼と鳴いた。夏季休暇で學生は一人も居なかつた。此の閑靜な校庭全部を會議の爲めに使用するのである。テニスコートが幾つも並んで居た廣いフットボール、グラウンドには犬の子が寂しく駈けて居た。瑠璃の樣な水を湛へた氷泳槽が我等の飛び込むのを待つて居た。

一同は再び昔の學生々活に歸つたのである。起床、朝食、會議始め會議終り皆學校の鐘が鳴る。船の都合で我等は會議一週間前に着いたのでゆつくりと準備に暮す事が出來た。追々各國からの船が着いた。その度毎に各國の代表者がゾロ／＼と增えて來た。

ハワイには獨特な雨が降る。雨は細かくて柔かい。甘つたるい雨である。さつと降つてはさつとあがる。其の度毎に名物の虹が立つ。

いよ／＼會議が始まつてからは討議、研究、事務等に可なり忙殺された。時には朝、晝、晩の三回もセツションに出たりする事があつたが其の多忙な中にも知事の招宴、[?]長の午餐、唯それのティーパーティー、博物館見物、砂糖會社見物など、適當にリクリエーションの時が割り振られ、その又間を縫ふて、各國代表相互間の交遊會食があり、又私としては舊友郷里の人々の個人的招待、及び講演などにも出かけた。澤柳博士と二人、ある篤志の人々に呼ばれて純日本式の料理屋へ行つた事もある。ある晩は石井氏(現太平生命社長)や青木君等と會議をすつぽかして、とある日本料理へ出かけ素人演藝會をやらかして琴、尺八合奏、長唄、小唄と騒いで居たのが誰知るまいと思ひきや翌朝日本代表の事務室に行つて見ると黑板に

長唄と尺八ワオーラム失職し

といふ川柳、石井氏之を眺めてへゝゝゝ。

郊外にドライブすれば景勝の地にアイスクリームスタンドがありパパイヤ、パイナップルなど水の滴る樣なのが食へる。パパイヤ好きの山崎老博士パパイヤと來たら眼がない、青木君之を眺めて曰く

ーパパイヤに笑ひくづるゝ碩學かな

山崎博士澄ましたもので「パパいやか、ままいいや」

或朝食堂に行くと井桶の大きな白い花を持ち込んだ人がある。何ですと聞くと「クキーン、オブ、ザ、ナイト」(夜の女王)だといふ、何でも覇王樹の一種で、一年に一回、而も深夜こつそり咲いて朝日を見ればしぼんで行くといふ讀にロマンチツクな花だと聞いた其の夜十二時頃行つて見ると果して月明に無數の花が開いて、ほゝ笑んで居た。

そうこうするうちに日本からの次の便船がはいつて妻の手紙が來た。

面影のうすれぞ行けば甲斐なくもおもてそむけて泪せしわれ

とあつた。依つて私も亦腰折れを紙の端しに書いて送つた。

ボンシアナ咲き亂れたる下かげに入潮路經て來し君が文よむ

心なの南國の月よ椰子かげに我を誘ひてもの思はする。

ハワイ滯在の三週日は斯くて愉快に、然し、あわただしく過ぎて行つた。(つゞく)

八ッ相

投書歡迎

中傷を目的とするのは採らず

新聞行數五十行以内のこと

交通取締當局者へ

大方會太郎

交通の取締及び宣傳の喧しい折柄、小生に取つて不思議に思はれてならない點が一二ある。これはとも不審と思はれない鑑めか、それは中央試驗所の前から譚家屯へ分れた道路が、第一の分岐點に差しかゝつた所に、郊電線の電柱がその分岐道路上のほゞ中程に建てられてある事である。晝間は別として夜間はその電柱の上部にある一個の電燈によつて僅かにその存在を知られるのみ、しかも、これは道路の分岐點上でありその電柱には三千ボルトの高壓線が架せられてある、自動車の夜間の通行には只さへ危險であるばかりではない、若し唯一の危險信號とも云ふべき電燈が何かの故障で消へてゐたとしたら――そしてその邊はそれ以外には電燈はない――どうであらう、交通整理に沒頭される當局者よ、あれは何れの側の落度なのか?電燈會社の罪ではあるまい道路の中央にあれの建設を許可してゐる當局の落度にはならぬのか?又規則の上から差支へないものか?危險は誰れの目にも危險と認められるであらう、規則上に缺陷がなければあれでよいと云ふ理でもあるまい。もう一つ電氣遊園地の下から中央公園へぬける新設道路の上にも樹木の存在を許してゐるのがある。あれもどうしたものか?人道じや、車道じやと整理に喧かましい一方にあゝした事實を見ると一種の矛盾を感ぜずには居られない。

東鐵倉庫在庫品拂下げ計畫

【奉天發】東鐵支那側幹部連は東鐵交涉の紛糾を機會としてその間東鐵を利用し巨利を得んとするもの多く鐵道材料の購入等を極めて短期間になして一儲けせんと納入商人と連絡をとつて居る者多く尙東鐵倉庫在庫品材料其他三千餘萬元の貨物を拂下げせんと運動中であると

鍾毓氏榮轉 東北外交擔任

【吉林發】外交部特派吉林交涉員鍾毓氏は目下南京に赴き對露外交會議に參加してゐるが、同氏は將來外交部の一等參議官に任命されて東北に關する外交事件を擔任する筈である

外交部にては東北の外交經過に精通せる人材を必要として居り、交涉署秘書魏曜和氏は適材であるとて鍾氏より推薦して居るが同氏は一身上の都合で南京へ赴任する希望はない模樣である

ラヂオ露語講座

大連放送局九月十六日午後七時半

講師大連語學校グロースマン

ДЕВЯТНАДЦАТЫЙ УРОКЪ

А.—Скажите пожалуйста, гдѣ здѣсь живётъ господинъ н?
Б.—Я не знаю, гдѣ онъ живётъ.
А.—Скажите пожалуйста, въ которомъ часу начинаются занятія у васъ въ конторѣ?
Б.—Занятія у насъ въ конторѣ начинаются въ девять часовъ утра.
А.—Скажите пожалуйста, сколько лѣтъ вы живёте въ Дайренѣ.
Б.—Я живу въ Дайренѣ семь лѣтъ.
А.—Скажите пожалуйста, много ли иностранцевъ живётъ въ Дайренѣ.
Б.—Да, въ Дайренѣ живётъ много иностранцевъ.
А.—Скажите пожалуйста, можете ли вы говорить по-русски.
Б.—Да, я могу говорить по-русски, но только немного.

Вода. Чай. Стаканъ. Весна. Лѣто. Осень. Зима.
Писать. Читать. Думать. Вы хотите. Я хочу.

第十九課

А.—何ウゾ言ツテ下サイ、H樣ハドチラニオ住居デスカ。
Б.—私ハ彼ガ何處ニ住ンデ居ルカ存ジマセン。
А.—何ウゾ言ツテ下サイ、何時ニ貴方方ノ事務所ハ仕事ヲ始メマスカ?
Б.—私達ノ事務所ハ仕事ヲ朝ノ九時ニ始メマス。
А.—何ウゾ言ツテ下サイ、貴方ハ大連ニ何年オ住居デスカ?
Б.—私ハ大連ニ七年住ンデヰマス。
А.—何ウゾ言ツテ下サイ、澤山外國人ガ大連ニ住ンデヰマスカ?
Б.—ハイ、大連ニハ外國人ガ澤山住ンデヰマス。
А.—何ウゾ言ツテ下サイ、貴方ハ露西亞語ヲ話スコトガ出來マスカ?
Б.—ハイ、私ハ露西亞語ヲ話スコトガ出來マス、ダガホンノ少シバカリ。

水。 オ茶。 コップ。 春。 夏。 秋。 冬。
書ク。 讀ム。 思フ。 貴方ハ欲スル。 私ハ欲スル。

滿日地方版

長春

興味を唆る 長春驛の態度 候補者難に行惱む 地委逐鹿戰

長春地方委員會には長春驛からは毎期一名の委員を送り現在庶務主任の齋藤順次氏が委員となつてゐるが今回の改選に際しては齋藤氏が辭意を固執して讓らないので候補者難に陷つてゐる、齋藤氏は前回の改選に際して二百十二票と云ふ拔群の得票であつたが驛の總數二百四十票から之丈けの投票を再び得るは困難とされ從つて驛員の統制上にも多大の影響があるので最も愼重な態度をとり近く幹部會を開いて選定する筈である、齋藤氏は自分が手を引くは潮時なりとあつて極力高澤貨物主任を推薦してゐるが同氏も亦あまり氣乘りせず結局驛からは立候補せぬことゝなるかも知れぬ、茲に興味あることは市中の候補者はそれ／＼の分野であつて略相侵し得ない狀態にあるが驛のみは何人も手を出しかねてゐるので若し今回の改選に驛が候補推薦を斷念するとすれば他の候補者間に興味ある接戰が行はれるであらう

長春神社 秋季大祭 御輿渡御道筋

恒例に依る長春神社大祭は十四日午後七時より宵宮祭、十五日午前九時三十分より大祭十時半より御輿渡御、午後九時閉扉祭を行ふ筈因に神輿渡御道順は左の通り

長春神社前より中央通り常盤町守備隊前、敷島通り、給水塔西廣場を右廻、西二條通りより露月町二丁目に右折、再び敷島通に出で地方事務所前に休憩（十分）長春驛より日本橋通り三笠町を經て中央通りより吉野町をすぎ東二條通り同四條通り大和通りを經て記念館前に着御（一時間）日本橋通を曙町に入り領事館に入る（休憩十分）東三條通り大和通り東一條通り室町、更に大和通りを南廣場に出で祝町を通り警察署前にて休憩（十分）中央通りを還御神社に入る

室町校運動會

長春室町小學校では十二日午前九時から同校々庭に於て秋季運動會を開催、先づ上原校長の訓示あつて各種の競技をなし樂しい一日を送つたが永井領事土肥所長其の他父兄多數の來賓あり頗る盛況であつた

西廣場運動會

長春西廣場小學校秋季運動會は十二日午前九時から同校々庭で開催來賓及び父兄多數の參觀あり日沒近く散會した

北關夜話

齒醫者の小澤ドクトル▲年は若いが仲々商賣上手だとの噂▲飲みに行つても藝妓を捉まへて「君の齒は前の方を二本臨すと完全だがなア」とやる▲それから「大林梅子はとても頬の落ちた女なのだがゴム製のある裝置であの通りふつくりしてゐるのだ」が十八番らしい▲このドクトルは頗る平和な面相でカボチャこと山本嘉輔に似てゐる▲あれで小さな月をキョロ／＼とやると大低の女がわアと笑ふ▲その間に「奧から二本目ですなア」とすつかり見てしまふんだと

四平街

秋季大祭 市中大賑ひ

十四日から十五日にかけ四平街神社の秋季祭典が擧行さるゝといふので各町内は電飾に注連繩、角行燈を呈し夫々裝飾を施し更に樽御輿を舁ぎ出して御輿に扈從大に景氣を添へるといふので緊縮の内にもお祭氣分に唆られ市中は大した賑はいを呈してゐる

西本願寺竣成

工費一萬三千餘圓を投じ本年四月中旬から市内南大街に建立中であつた本派本願寺はけふ見事に竣成して同街一角に輪奐の極美を呈してゐる、市勢萎靡せる現代に斯の如き廣壯雄大なる寺院が容易に建立し得られしものは一つに檀信徒の喜捨に依ること勿論なるも其の半面に現住職原尊法師が就任以來漸く失はんとした同宗信徒を克く收攬せしと工事監督者であつた坂本直吉氏の獻身的努力に與るもの多かりしを特筆しておく

赤痢患者 激增す

九月に入つてからにはかに赤痢病患者が激增した十日迄の發生は十一名で其の內八日に五名を出して居る患者は婦人子供に多く其の原因は秋になつたので食慾が進む所から無茶に暴飮暴食し又生野菜、果物其他の生物を多く食する爲めと夏に馴らされた爲め寢冷したる結果に依るので衞生當局でも之が對策に腐心してゐるが赤痢の徵候を認めたる場合は絕食療法を行ふのが一番の適法であると

撫順

炭礦の明年度 事業費總額 一千六十五萬圓に上る

年額約八百萬噸を出炭する大世帶の撫順炭礦一年間の利益も極めて莫大なものがあるが、從つて事業費も相當掛るのは當然である昭和五年度事業費豫算總額は實に一千〇六十五萬六千二百二十九圓にしてその筆頭は古城子採炭所の二百四十四萬四千〇三十九圓、尙五年度新設される事に決定、國松調査役が目下ドイツで購入中のスキップ三臺新設費百七十六萬九百圓、新設發電所は二百〇六萬八千六百圓に追加豫算八十九萬三千五百三十九圓、運輸事務所が百〇三萬八千六百九十六圓、現在の發電所が二十七萬九千七百六十六圓、研究所が五千七百圓、機械工場が十六萬七千八百圓、工務事務所が三十五萬五千四百四十三圓、農林課が七千九百六十九圓、庶務及勞務が三十六萬六千八百〇三圓、調査役室、火藥工場が三十五萬六千二百三十九圓、煙臺が十萬七百〇五圓、龍鳳二十七萬五千〇二十四圓、老虎臺が十二萬五千七百〇五圓、東岡が一萬二千圓、楊柏堡が九十八萬二千三百二十二圓、東鄕が十二萬五千八百三十圓、大山坑が二十四萬二千六百九十二圓である

撫順署家族會

平素管下治安維持の爲激務に從ひつゝある撫順署員は來る二十二、三の兩日日曜祭日の續くを利用して署員を甲乙部に二分して大々的家族會を開催する事と決定した、餘興としては興味本位の運動會、寶探し、一人一藝等あり御馳走としては折詰、酒、模擬店等ある筈

馬賊襲來警戒

十三日午前二時頃安奉線の花浦驛附近に優勢なる約四十名よりなる馬賊團現はれ各所に於て掠奪をなしつゝ撫順方面に移動しつゝありとの情報撫順獨立守備隊に達し目下警戒中

安東

安東驛主催で 朝鮮博見物 廿二、三日の休みを利用し 應募人員は八十名

安東驛主催朝鮮博覽會見物團員募集は十一日發表されたが其れに依ると日曜と祭日の二日間を利用九月二十一日午後五時二十五分安東出發翌朝七時十分京城着徒歩にて朝鮮神宮參拜し總督府廳舍迄電車に依り同廳舍見物したる上博覽會場に至り同日は一日會場を見物同夜は二ヶ所旅館に一泊二十三日は昌慶苑に至り動物園植物園を見物しそれより李王家の秘苑を拜觀バコダ公園を見物して午後十一時京城發翌二十四日午前七時五十分歸安の豫定であるが募集人員は八十名で既に三十名の申込があり豫定人員に達したるときは締切る事となつて居る會費は一人金二十圓で小人（四歳以上十二歳未滿）は十四圓であるが同會費は往復三等の汽車賃、食事、宿泊料及電車料等で出發より歸着迄の一切の費用である申込金は五圓にて殘金は九月二十日正午迄に屆ける事とし締切りは九月二十日正午迄申込場所は安東驛庶務室である、本團體には安東驛より坂井助役添乘萬般の世話をなして呉れるとの事である

安東擬國會立憲青年黨代議士會

安東擬國會秋季議會に與黨として臨席の立憲青年黨代議士會は十日午後七時から地方事務所會議室に於て開催された出席代議士は中村總理、池田、綿貫、杉山、永江、安東、光井、三田、三宅、廣瀨、石田、黑木、武藤の諸氏にて中村總理座長席に着き先づ院內に於ての黨役員を左の通り決定した

▲總務（三名）筆頭總務永江亮二、高橋一夫、石田靜▲幹事（五名）幹事長武藤道一、幹事田原英夫、同松本滿豐、同宇喜多正、同山形右一▲代議士會長三田戊子▲政務調査會長永江亮二▲黨務委員長池田武男▲進行係山形右一

選擧名簿縱覽

商議常議員選擧期日は本月十六日と決定したるを以て商議は十一日から向ふ五日間同所に於て選擧名簿の縱覽を爲す事となつたが有權者は百七十名である

張知事の辭任

張凡城縣知事は過般來辭表を呈出の處此程遼寧省から辭任を聽許されたが張氏の辭任は病氣の爲めだとの理由に依るが事實は煙草稅金問題から來る官權濫用を省議會委員の爲めに摘發されたものと見られて居る

安義雜聞

全滿庭球大會は來る二十二日奉天にて開催さるゝ事となり安東より代表選手として左記三組出場する事となつた

（長谷川 長瀨）（馬場 久保木）（宍戸 張）

◇安東附屬地內に營業して居る馬車の數は約百五六十臺人力車六百三十臺、安東署では去る十日から十五日迄の五日間に亘り定時車體檢査を行つてゐるが大體に於て良好であると

◇朝博開會と共に旅客の激增を來すを以て十三日より毎日急行列車に對して安東驛より旅客列車を一輛宛增結する事となつた

◇新義州稅關安東派出所は木關檢査並に列車檢査の爲め外山、久保、一瀨の三監吏が本關より來任する事となり十日何れも發令された

◇安東滿鐵消防隊では十一日午前八時より河野副監督以下全部大和小學校々庭に集合し部隊教練や散會狀態ポンプの使用其の他の演習を行つた

哈爾賓

歐亞聯絡は いつ復活するか 冬期前には不可能

東支鐵道による歐亞聯絡直通がこの冬期前までに開通するに至るや否や浦鹽とハルビン間の聯絡に關して如何なる結果を齎すかに就いては在哈外商等の齊しく注目してゐる一點であるが、それがためには現在の露支交涉の前途に對して樂、悲二樣の見解が下されてゐる事である、樂觀者の觀測によると假令今回のごとく露支國境における正面衝突があつても之は決して交涉の前途を惡化せしめる程度のものでなく兩國政府は共に交涉の成立する事を切望してゐるのであるから出先で多少の衝突はあつても大局には影響はない從つて今後多少の紆餘曲折は免れぬとしても決して交涉を悲觀する必要はないと云ふのである、尙ほ共同宣言の發表にしても亦兩國政府としては大體に於てモスクワの修正案を證明してゐるのであるから時期の問題である

これに對する悲觀論は滿洲里、ポグラの露支衝突は支那側にとつて東支鐵の特利を掌握するに好都合な題目を與へたものである、從つて露支交涉によつて解決をせずとも此の儘實權維持して行けば其內にはロシヤ側から折れて出る——故に露支交涉は支那側としても急に解決せねばならぬ結果とはならず勢ひソウエート側は今度の暴擧を終りとせず第二、第三のプランの下に襲擊し來るから容易に交涉は成立せず停頓の儘に行くだらう、第一獨逸政府が斡旋の勞を放棄したと傳へられてゐる

且つ中央政府は別として奉天政權は東鐵に對して俄に強硬論を主張するやうに變つて來たといふのである、此等はいづれも見解の相違によるのであるが、本年の冬期も果して現狀の儘で國境は封鎖されて行くかどうかに關しては露支交涉の成立の有無は第二として一般外商は

一、現在浦鹽に於て輸入貨物約二千五百停滯し爲替關係で非常な打擊を受けてゐるから假令交涉が成立しても今後六ケ月は決して原狀に恢復しないものとして先は危險であること

二、ウスリー鐵道の二重運賃に對する責任を明にせぬこと、且つ輸入貨物の托送が危險あるやうに輸出貨物も浦鹽向は安心ができない

三、特產物に對する交涉は成立しても國境封鎖は依然として支那側は永續すること

等を擧げ冬期前すでに開通は一般に至難であると見做してゐる、尙支那軍が國境に向け頻りに防備を嚴重にして塹壕を築き軍を配置してゐることの目的は決して東支鐵の一度掴しめた權利を容易に放棄せぬ決心を示してゐるものであればポグラ、滿洲里の聯絡は實現不可能だと云ふに一致してゐる

兩氏無事歸哈

共同事務所の宮崎三郎、朝鮮總督府囑託原勝淸兩氏十二日午後五時四十分無事歸哈したので松島親造と共同事務所太澤準氏は十二日在哈各機關及新聞通信社を歷訪し挨拶をした

濱江雜俎

ハルビン小學校の寄宿舍存續問題に就き永元校長の意見としては反對では勿論ないが、評議員會では特別議員三名を推薦し調査することになつた

◇沖、橫川志士祭は盛大に擧行するやう豫算として祭典費金四十圓也が計上されてゐる

◇商工會議所では全滿聯合會で可決された要請文書を關係各機關に送付した、拓務、關東廳、滿鐵、總領事館、安東、營口、大連の各海關へは荷拔きの保證に關して申達した外鐵道關係へも申告要請した

交涉事は撤廢されたので蔡運升氏は東支交涉員として在任することに決定したが、十一日歸哈

特別區の教育費はこれまで一ケ月八萬三千金留だつたが、今後は十萬金留に增加された、ソウエート側に分與する必要がなくなつた爲めである

◇森島奉天領事は十五、六日頃歸奉の豫定で送別スポンヂ野球試合を記者團と領事館で行ふ、領事は林總領事が事務打合せのため本省に歸京するので代理のため歸奉する

◇栗栖圖書館長は目下大連に出張中であるが、ハルビン圖書館の內容充實の相談のためで、ハルビンの圖書館は日本人よりロシヤ人の使用者が多いとは國際的である

鐵嶺

罹災鮮農を 救濟義捐金募集 市民から三百圓醵出

去る七月十六日以來屢次の豪雨に開原及び鐵嶺縣下在住鮮農の被害は當時既報の如く全戶數六百十九戶人員三千五百四十五人、面積二千百餘天地に達し其慘狀は想像以上のものであり此儘に放任し置く事は道上にも看過し得べからざる事であり殊に右被害人員のうち二百九十三戶、一千五百五十三人は被害殊に甚だしく如何なる方法によつても救濟を要すべきものであり更に其中の二百五戶、一千八十七人といふ者は全く餓死に瀕せる者で救恤の一刻も早からん事を喝望してゐる者なるを以て領事館では取敢ず領事館員一同で百五十圓を醵出しこれに在鐵鮮人の義捐金百四十餘圓、開原在住鮮人の百餘圓を合せ四百圓として臨時の救恤費に充て一方外務省及朝鮮總督府に救濟資金の下附を申請してゐるが之等政府の救濟金が下附されるとしても多數の時日を要し餓死に瀕せる罹災民の救濟に充當し得ざる爲め領事は十一日在鐵各機關の代表者を召集し救濟案につき協議の結果鐵嶺市民より金三百圓を醵出するに決定近く民會、地方事務所等より義金募集に赴く筈であるが在鐵市民は之等憐れな鮮農救恤の爲め應分の醵出を希望すると

庭球優勝大會 けふ松島町コートで

鐵嶺運動協會主催鐵嶺時報寄贈優勝旗爭奪庭球大會は本日午前八時半より松島町コートに於て開催されるが恰度本日は鐵嶺神社秋季大祭であるが今年は神輿の渡御もなく只祭典のみで市中にお祭り氣分なく幾分淋しい折柄であれば今日の大會は一般ファン一日の行樂として充分のものであらう出場チームのメムバー左の如し

市中	機軍	聯合	驛軍	軍官
（北村 網屋）	（石塚 茂利）	（白髮 岸上）	（柴田 池田）	（林 本田）
（須藤 林）	（岡本 田中）	（吉村 寺島）	（小山 坂井）	（井口 佐々）
（松崎 田上）	（鹽口 和田）	（內倉 今野）	（湯本 荒川）	（城井 加藤）
（安東 吉田）	（中川 森神）	（大瀨 西）	（酒井 久光）	（藤川 甲高）
（樽谷 首藤）	（吉田 難波）	（小島 狀地）	（矢野 青木）	（上本 酒井）

地委戰 氣勢昻らず

鐵嶺區地方委員選擧期日は刻々迫つてゐるにも拘らず市中は一般に氣乘りせず各候補者は今尙悠々閑々日和見の態で有史以來空前のダレ氣味でもる、地方事務所では既に總ての準備を整へ投票場も從來の商品館クラブとし投票時間は午前八時より午後四時までと決定した

鐵嶺神社 秋季大祭 午前九時から

鐵嶺神社秋季大祭は今十五日午前九時より社前に於て祭典を執行され十一時より稻荷神社の子供御輿及機關區の樽御輿が市中を巡行する一般奉納餘興は明午後一時からであるが今夜は神社境內の獻燈に火が點ぜられ壯觀を呈する

鐵嶺旅團の 秋季演習 十月中旬擧行

鐵嶺旅團管下の秋季演習は今年も天高く馬肥ゆる中秋の候鐵嶺以北長春間に於て行はれる由で期日は十月七日より十日まで聯隊演習、十日より十三日まで旅團演習で鐵嶺大隊は十月七日當地出發長春聯隊と合し聯隊長麾下に屬して聯隊演習開始し十日から三十三聯隊と對抗演習開始となる

醫大生教練

奉天醫科大學豫科生徒百七名は同校教官太田大佐に引率され十三日午前十時半列車にて來鐵駐劄大隊に入りたるが來る十七日まで四日間營內に滯在し野間演習射擊其他軍事各般の教練を受け十七日歸奉の筈

教專生も來鐵

奉天教育專門學校軍事研究部百餘名は來る十八日同校教官引率來鐵四日間營內に居住し所定の軍事教練を受け二十一日午後三時半發列車にて歸奉すと

車票を剝ぐ

鐵嶺地方事務所では附屬地內に於て營業する人力車客馬車荷車等の脫稅を防止する爲め納稅車閉の判別を容易ならしむる爲め各車に滿鐵側規定の車票を附せしめたるに支那側では營業者に對して强制的に右車票を引剝がし尙聽かざる者は一切支那側行政地域內に於ける營業を爲さしめぬと威嚇したので車夫連中は一縮みとなり滿鐵側の車票を剝脫して了つたが斯くては滿鐵側も徵稅上不便少からずと支那側に對し嚴重な抗議を提出したやうである

特產組合總會

鐵嶺特產物組合では來る十七日晚商議樓上に於て定時總會を開催する筈であると

乃木會

在鄕軍人分會青年團聯合主催の乃木祭は恒例により十三日夜七時半から觀音寺に開催されたが、出席者は樺太氏及兩團體幹部十數名一般と合して二十餘名の少數であつたが極めてしめやかに偉人の面影を偲んで閉會した

奉天

自働電話開通の祝賀會

七月廿八日開通された自働式電話はその後好成績を擧げてゐるが奉天郵便局では來る廿九日午前十一時から日支官民四百名を新局後庭に於て盛大な祝賀會を開くと

町の便り

衆議院議員一行十四名は十三日安奉線急行にて來奉し驛には林總領事を始め乾署長、鈴木特務機關長鈴木滿鐵道事務所長等多數の出迎へがあつた、猶一行は十三日より北陵及び城內視察し歸途總領事館を訪問ヤマトホテルに一泊、十四日は撫順往復太田關東長官と會見し同夜赴連の筈

◇山形縣人會では十四日夜金龍亭に於て盛大なる太田長官の歡迎會を催した

◇十二日午後七時半頃安奉線草河口北方百廿キロの線路上に數個の小石を乘せ列車運轉の妨害を圖れるものあり目下犯人捜査中

◇保定府生れ市內橘立町十六番地豐肉業王金鐸（三九）は不正牛肉六貫七百九十匁同豚肉二貫七百匁を附屬地外から密輸入し販賣してゐるのを十日朝發見され二圓の科料に處せられたが彼は以前數回に亘り密輸を敢行してゐたと

日曜の催し

▲奉天神社秋季大祭 本祭午前十時から執行

▲滿鐵秋季運動會 午前八時半より春日グラウンドに於て開催

▲教育研究會第二部主催公學堂運動會、午前八時より南滿中學堂運動場に於て開催

瀋陽駄話

奉天における家族會の中で呼物の一となつてゐる滿醫大の秋季家族會は十二日夜演藝會で催された▲同大學事務系統のものだけであるがその家族が四百人とは驚く恐らくかやうな大家族は奉天にはなからう▲かうした大家族と會計獨立祝賀の意味で餘興は熱狂し躍し藝のチャンピオンが續々現はれる▲宮田、島出近藤三君の千鳥の曲の尺八も先づ上出來、杉山君のヴアイオリンは調子拔けの感があつた素人としてはよく手が動いた▲賄係の總員安來節踊り奉天娘に衣裳は整つてゐたが緋の綠な紅い腰卷の下から眞黑い圖太い足が現はれる處に興味がある▲白井さんの三絃に續貫さんの舞は醫院の花だ林院長も喜んで居られます▲伏見、三浦兩君の萬歲、狐の勢ひもあらうが達者なものだ總て餘興はお客さんにアッと云はせてゐる間にアッと引くのが上出來の極意だそうな▲その終りになつて誰となく幕を閉めるものがあつたこれも當日のお愛嬌か▲岡野さんの舞は玄人にも出來ない位上出來……寄せ何處に飛入で大賑はひ▲兎に角獨立後最初の家族會だ其意義も深い稻垣學長もそれと知つて心の喜びを滿面に現はして居られる▲尙今後も一層の發展を祈つて漫談子は筆を擱く

人事

▲衆議院議員一行十四名 十三日安奉線急行にて來奉ヤマトホテル▲滿洲醫大生百六十名 十三日鐵嶺へ▲敎專附屬小學校生百名 十三日本溪湖往復▲福知川在鄕將校團一行廿名 十二日夜歸國▲蔡運升氏 十二日哈爾賓より來奉▲周四洮鐵路局長 十二日四平街へ▲森醫大幹事 十二日夜赴連

開原

寂びしい選擧界 名簿閱覽者が僅か四名

開原に於ける地方委員も各候補者運動員とも沈默を守り何れの方面からも名乘りを擧げる人もなく寂寥の感なしとせざるも選擧期日の切迫と共に潛行的運動が公然推薦となり立候補となつて現はれ自然白熱化するも近いが選擧人名簿の閱覽者が僅四名であつたと云ふ事から推して熱が無い事は證明されると

太田長官通過

太田關東長官は新任初巡視中なるが當開原は往復とも下車せず十七日午後二時十七分通過北行二十一日午前十一時五十五分通過南行の豫定なりと

彼岸會法要

開原寺では秋季彼岸會法要を九月二十日午後二時より入の日法要二十三日午後二時よりお中日法要並に說教二十六日午後二時より終の日法要を嚴執すると

鮮農罹災者救濟義捐金募集

開原鐵嶺兩縣下に於ける水害を蒙れる鮮農救濟のため十二日午後三時地方事務所に於て協議會を開催し警察署長、地方事務所長、實業會、地方委員、各區長、記者協會發起の下に救濟義捐金を募集し鐵嶺と協調救濟の實を擧ぐる事となり同胞相愛の同情を以て贊同を督つて醵出を乞ふ事となつた

故貫田氏葬儀

奇禍殉職せる開原驛々務方故貫田昌太郎氏の葬儀は十三日午後三時驛敎育室前に於て執行され奉天鐵道事務所長代理、鐵嶺保線區長代理、鐵嶺機關區長代理、井上開原驛長、國崎貨物主任初め驛員一同同期生等並に佐竹滋賀縣人會長、川崎地方事務所長、前田警察署長、清水郵便局長、佐藤憲兵隊長、守備隊長代理川島實業會頭在鄕軍人分會長代理地方委員各區長其他有志多數參列の上定刻導師開原寺小池師脇師本願寺林師の引導讀經、井上驛長驛友會支部長、同期生總代友人總代、滋賀縣人會長の弔辭及び各所よりの弔電朗讀は次いで參列者一同燒香あり懇ろに嚴肅に葬儀は終了した遺骸は直ちに火葬場に送り茶毘に付せられた

營口

地委員の 顏觸れ 立候補は一名

地方委員選擧期近づき選擧氣分漸次濃厚となり寄りより話題に上る顏觸れは古川米吉、三島輝義、加藤讓次、三田源次、關中子郎、松本員男、乃美熊太郎、安彥英三、奧村秀次、井上鐵吾、中尾傳、小川義和、野村富貴、多賀信隆、田中次郎、前田利實氏等にてそのうち立候補を宣言せしは井上鐵吾氏なる由去る十一日夜熊本縣人會の幹部會にて確定せりとの事

行倒 支那人

十二日午後三時頃舊市街二本町共同便所前に三十六七歲位の支那人行き倒れ暫時にて死亡した氏名不詳檢鏡の結果同日午後十時コレラ疑似菌をみとめ十三日午前八時陰性と決定した

熊岳城

家族的運動會 月末に開催

熊岳城地方滿鐵聯合の秋季陸上大運動會は愈々運動の好シーズン九月末の日曜日を選んで小學兒童を中心の家族的大運動會が開催される事に決定し各係員に於てはより／＼協議中にて一層盛大に催す由

地方委員會

熊岳城地方委員會にてはいよ／＼今回を以て今期最終の會合とて十二日夜溫泉ホテルに西村地方事務所長の招宴により晩餐會を催した

遼陽

紡績職工の喧嘩 輕傷十餘名を出す

遼陽滿洲紡績では十一日午前十一時頃製紡部の職工が製糸部の職工を木管の事から毆打したのが原因で兩部の職工數十名が入り亂れて鬪爭頭部其の他に負傷した者十餘名あり係員の鎭撫と警察官の出動で其のは濟んだが同社の職工は山東省募集と遼陽附近の部落から通勤する者とありて平素折合ひ白からず偶々木管運搬の事から腕力沙汰に及んだものと認められて居る

軍司令官檢閱

畑關東軍司令官は在遼部隊檢閱の爲め十五日朝三宅參謀長以下幕僚を隨へ來遼師團司令部、步工兩隊衞戍病院、憲兵分隊等の檢閱をなし同夜滿塔ホテルに一泊翌十六日十四時四十三分發急行列車で南行すと

八月中の 金融狀況

遼陽に於ける八月中の金融狀況左の通り

特產物 豌豆麥等の作柄惡しく相場は產地高[illegible]方面との取引行れざる爲め輸出高の實氣乏しく尙ほ且つ馬賊の跳梁甚しき爲め出廻り尠く僅かに燒鍋業者が其の原料用に買込みたる位に過ぎず一般糧棧は在貨拂底して商況極めて閑散なりき

綿糸布 夏季に於ける馬賊の跳梁と未曾有の出水等の爲め地方客減退し商況不振を極め綿糸十六手は青島、上海等の高値に祟因し品薄の爲め相場は二、三圓騰貴したるも何等實需を喚起するに至らず閑散裡に越月せり當地に於ける相場は遼塔牌十六手及び仙桃十六手共に中旬頃迄二百三十三圓臺を辿り下旬二百三十六圓に騰貴し綿布も中旬頃迄八圓二十錢前後であつたのが下旬稍騰貴したるも八圓廿五錢位に落付きたり

錢鈔 奉票現物相場は前月末六千七百元を唱へ越月し益々漸落を辿り十四日には七千三十元に下落し其の後は大體七千元を上下し月末六千八百九十元を唱へ越月せり

一般市況 叙上の如く商況不振なりしを以て新資金の需要を喚起することなく僅かに輸入高燒鍋業者間に於て多少資金需要ありたるが如きも金融界は依然緩漫なり

スポンヂ野球戰

遼陽滿鐵工場のスポンヂ野球リーグ戰は十七日の中秋節に其の第一回戰を催す由であるが出場チームは全部で八組である

三笠保存會

軍艦三笠保存會囑託津留海軍大佐は十六日來遼同夜小學校講堂に於て活動寫眞と公開講演を催すと

白塔よだり

新任關東長官の初巡視、木下前長官との比較談も出來へ……の間にあつたと聞く▲警視總監であつただけに風雨寒暑を意とせず第一線にあつて在住民を保護する職務にある警察官に對しては太田長官深甚の考慮を拂つて居る事が短時間の巡視中に窺はれた▲歷代長官の初巡視と云へば全くの形式芝居や活動役者の顏見世位のものであつたが、警察署で署長から管內狀況報告を聽き署內外を視察した上宿舍まで巡視したのには署員は勿論家族迄が感激したと▲殊に同署の柴田警部補の胸間にあつた功勞記章に目がとまり監督者の挨拶後更めて功勞記章拜受の歷史を物語れと云はれたのには柴田警部補も面喰ふと同時に感涙にむせびながら答申したと▲同君も赤匪賊と闘ひ死生の巷に出入した當時を追憶して感慨無量であつたに違ひない

人事

▲北爪立雄氏（奉天機關區長）十二日朝來遼同日午後歸奉▲玉木德次郎氏（滿紡專務）十二日大連より歸遼▲入江正太郎氏（滿鐵支社長）十三日急行で過遼南行▲松木鞍山署長 十三日關東長官に隨行來遼同日歸鞍▲長山遼陽署長 同上の爲遼鞍間往復

鞍山

太田長官に 陳情 湯崗子に訪問

太田關東長官は十二日鞍山の視察を終へ同夜湯崗子溫泉對翠閣に投宿したが、加藤實業協會長、石川經濟研究會長及神田山崎兩氏の鞍山代表は湯崗子に長官を訪問せる所其の居室に於て會見を快諾の上殊に加藤實業協會長に對しては、東京で一度お目に掛りましたね、など打解けた挨拶があり、製鋼所設置問題に就いての陳情には終始傾聽した後

諸君等の意のある所は充分に了解して居る

と、答へ約十分間の會見で辭去したとの事である、尙加藤、山崎、神田の三氏は同夜湯崗子驛發十一時の列車で新任大平滿鐵副總裁に挨拶の爲め赴連した

鞍山神社の 秋季大祭 式次決る

鞍山神社の秋季大祭は十五日午前十一時より左記式次に依り擧行さるゝ事となつた

一、定刻一同拜殿に參進一、着席一、齋主供進使に諸事準備せる旨す一、修祓行事一、開扉一、獻饌一、齋主祝詞奏上一、供進使隨行員幣帛を假案上に置く一、齋主幣帛を奉る一、供進使祝詞奏上一、同玉串奉奠一、齋主同上一、樂長同上一、參列者總代同上一、撤饌一、閉扉一、齋主祭典終了の旨供進使に申す一、一同退去

演習兵士歡待

滿洲獨立守備隊の秋季機動演習は鞍山を中心に近く開始せられるが四千に近い兵士が市中に宿營するので十三日午後一時より地方事務所に於て製鐵所町側其他有志會合して之が歡待方法につき打合せを行つたが詳細は再會協議すると

人事

▲松木鞍山警察署長 長官隨行十三日遼陽往復

敗退將棋（其一）

讀賣日家名

【飯塚氏六可勝七回】

角香交左香落 六段△飯塚勘一郎 三段▲志澤春吉

持駒 志澤氏 ナシ

【圖は六八銀迄の局面】

持駒 飯塚氏 ナシ

【盤面以下指方】△七六步▲三四步△六六步▲八四步△五六步▲八五步△七七角▲六二銀△六八銀▲四二玉△五七銀▲三二玉△三六步▲四二銀

【對局者の感想】飯塚六段曰く志澤君は研究熱心な人で最近の進步は目覺しいものです。定法形に指してゐては六ケしくなるので五六步と突いたは變つた形を用ふる心算です。志澤三段曰く敵が六八銀と上つた模樣から考へると早い仕掛けを用ひられるかも知れません。四二玉と自重して模樣を見ました。飯塚六段曰く三六步は無筋ではあるが五六步と突いた繼續で變化は厭いでせう。

【大崎八段講評】上手五六步及び三六步を突出せしは感想にもある通り先を利かして玉頭を壓ゆる意味なるも志澤君の如き強靱なる敵に對しては指過ぎとなる懼れあつてよろしからず。矢張穩かに七八銀として駒組を完ふする方手筋なり。

婦人方に申し上げます

上品なお化粧に

美顔

美に衛生に

最も安心なる化粧料

▲上品なこい化粧に……
美顔白粉

▲上品なうすい化粧に……
固煉 美顔白粉
—美顔の白粉は純無鉛—

▲分子に獨特の研究…
美顔粉白粉

▲白粉のトキ水に……
▲素顔の整美に……
化粧用美顔水

▲お顔の爲一番よい……
美顔洗粉

▲水白粉や粉白粉の薄化粧下に最もよい…
美顔バニシン・クリーム

▲頸化粧が非常に綺麗に出來る……
美顔おしろい下

桃谷化粧品研究所創製

若奥様方に申し上げます

皆様の時代は、身体の各部が完全な發達を遂げた、女性美の溢れる時で、皆様の

生涯を通じての美の黄金時代で

あると申せます。この美しさを…この張りきつた美しさを若しいつまでも長く保つ事が出來ましたら、それはどんなに幸福な事でせう。ですがお化粧の仕方によりましては殊にお用ひになる化粧品によりましては、或る程度までは然うした良い結果の得られる方法がないとも限りません。

例へば白色美顔水や肌色美顔水のお化粧です。之れらの白粉は、上品な、清楚な化粧美を現はすといふ點で、またお化粧が極めて手輕に出來るといふ點で大へん廣く愛用せられてゐる水白粉でありますが、更に皮膚の新陳代謝を旺んにし、皮膚に活力を與へて

容色の若さ美しさを長く保つ…

といふ獨特の作用があるのです。昔エヂプトの星と謳はれたクレオパトラは、いつ迄も若さ美しさを保つために、眞珠を特別の酢に溶かして飲んでゐたと言ひ傳へられてゐますが、白色美顔水や肌色美顔水を常用なさる方は、日毎日毎、上品な美しいお化粧美を樂しむと共に、容色を長く保つ美容法から言つても、好い結果の得られる仕方を、自然のうちに同時に行つてゐらつしやる譯になるのです。美顔煉白粉や固煉美顔白粉をお用ひの方は、白粉のトキ水として化粧用美顔水をお用ひになれば右と同じやうな良い結果が得られます。次に皆様に特に申上げたいのは

鉛毒に對する御用心であります

鉛毒とは申す迄もなく、良くない白粉の中に含まれてゐる鉛分の害毒の事で、若し不用意に、斯ういふ良くない白粉をお用ひになりますと、皆様のおからだに直接害があるばかりでなく、早産流産等の不幸を招いたり、赤ちやんに「所謂腦膜炎」といふ怖るべき病氣を起させたりするのですから、白粉の選擇には十分に御注意を要します。

我が國化粧品界の學術的權威といはれる桃谷化粧品研究所で創製した『美顔』の白粉は前記白色美顔水、肌色美顔水は申す迄もなく、煉でも固煉でも粉白粉でも、凡て獨特の純粹無鉛の原料により、周到なる科學的用意のもとに、純粹無鉛でそしてツキやノビ等も申し分のないやうに製造したものでありますから、殊に化粧効果が優れてゐると共に、衛生上には鉛分の心配など少しもなく、絶對に安心出來る白粉であります事を特に申上げておきます。

年頃の婦人方に申し上げます

文化と婦人美は正比例すると申しますが、確かにその通りです。實際、此の頃、お美しい婦人方の多くなつた事、わけて年頃の方々のお綺麗になられた事はどうでせう。之れは確かに皆様の

お化粧がお上手になられた證據

であると申せますが、なほ此の上にもお美しくおなり遊ばすために大切な御注意を申上げませう。

皆様の時代を季節にたとへますれば、正に人生の春とも申すべき時でせう。何物をもつても購ひ難き青春の美しさ—內面から湧き出る若々しさこそ、皆様のみに惠まれた誇であり特權でありますから、不自然な技巧などのために、この潑溂とした尊い若さ美しさを失はぬやう、特に御注意遊ばせしませ。

むやみに白粉を濃く塗り立てる

やうな濃化粧や（特別の儀式などの場合は別として）、またあまり色々な化粧品を數多く使つてするやうなコテ／＼としたお化粧は、兎かく若々しい美しさを蔽ひかくすのみならず、容色の長生のためにも非常に良くありませんから、なるべくお避けになる方が安全であると申せます。皆様のお化粧は何よりも先づ第一に

清楚を主眼とす可きてあります

さらツとして氣持ちのよい化粧用美顔水で下地を整へ、附け心地のよい白色美顔水を塗り、純潔な、活々とした美しい白さの美顔粉白粉で仕上げをする—かうしたお化粧は、皆様をどれだけ清楚に上品に見せるでせう。また肌のためにどれだけ良い結果を齎すでせう。特に頸化粧用として造られた固煉美顔白粉を化粧用美顔水で程よく溶いてお用ひになれば白粉がスラ／＼と云ふ事をきいて、思ひのまゝに美しいお化粧が出來ます。

もう一つの御注意は洗顔の仕方

ですが、洗顔には飲水にして差支へのないやうな良い水—なるべくそれを微温湯にしてお用ひ下さい。石鹸をかたいタオルに附けてむやみに擦るやうな事をなさいましては、折角の玉の肌を損じます。洗顔にはどちらかといへば石鹸よりも洗粉の方がより安全であると申せますが（とりわけ美顔洗粉は皮膚のために大へん良い中性脂肪と蛋白質とを適度に含んでゐますので、之れをお湯で溶いてゆる／＼とお洗ひになれば申し分がないのですが）、どうしても石鹸をといふお好みでしたら、美顔石鹸のやうな純粹の化粧石鹸を選び、兩掌で十分に泡立たせ、その泡で輕く洗ふやうにして下さい。

色の白くない方や脂肪性の方に申し上げます

色のあまり白くない方が普通の白い白粉でお化粧なさいますと、黒い地肌が浮いたり鼠色になつたりして、兎かく

お化粧がワザとらしくなり

どうしても思ふやうには綺麗にお化粧の出來にくいものであります。斯ういふ方は肌色美顔水でお化粧なさるに限ります。肌色美顔水は、御承知のやうに極く淡い輕い肌色味を帶びてゐますが、この肌色にこそ特に深い研究が加へられてありますので、顔に附けますと、この微妙な肌色が皮膚の色にピッタリと融け合ふやうになり、そこへ生々とした美しい白さがシツクリとノル…といふ具合になりますので、これ迄の白粉のやうにお化粧がワザとらしくなる樣な事は少しもなく、キジから白いやうな、極めて自然な美しいお化粧が出來るのです。まだの方はぜひお試し下さい。

次にお顔に脂肪氣の多い方は、脂肪が白粉を彈いてよく附かず、また脂肪がわる光りするため、お化粧が不自然になつて大へんお困りになるものです。ところが肌色美顔水ですと、その獨特の美容成分の作用で脂肪が白粉を彈くのを止め、また微妙な肌色の作用で

脂肪のわる光りを消します

から、極めて良い結果が得られます。尚、肌色美顔水のお化粧は汗や脂肪で少し位剝げるやうな事がありましても際立つて目につきませんが、少し念を入れて、肌色美顔水を附ける前に、美顔粉白粉を一面にうすく刷いて置く…といふ具合になされば肌をキジから白く見せてお化粧を一段と引き立たせると共に、一面また脂肪性の方の大敵であるお化粧崩れを防いで大へんによい結果の得られるものです。

御年ばいの方々に申し上げます

西洋では三十歳になつて初めて眞のお化粧をするのだと言ふさうですが、之れは獨り西洋だけに限つた事ではありません。勿論、境遇や健康等の關係もあつて一樣には申せませんが、生理上から概して婦人方のお美しさは若奥樣時代を頂點として次第に衰へに向ふのが普通で、この自然の

容色の衰へを防ぎおぎなふ爲めにこそ

お化粧が深い意味を持つやうになつて來るのです。日頃から良い手當、良いお化粧をしてゐらつしやる方ですと、御年ばいになつても小皺さへ見ないといふやうな若々しい方も隨分ゐらつしやいます。ですが、それにしても、構はないでおいても若さが內側から自然に湧いて出ると言つたお年頃とは違ひますから、中々御油斷はなりません。『それはよく知つてゐるが、子供の世話や家庭の用事でとても自分の顔にまでは手が屆き兼ねます』と言つたやうなお言葉をよくきゝます。ですが、お化粧やお手入れは、必ずしも多くの手間暇をかけなければ出來ないといふ譯のものではなく、仕方によつては隨分

手輕に出來て効果の多い方法もある

ものです。例へば白色美顔水や肌色美顔水のお化粧ですが、このお化粧ですと、やれ化粧下だの、それ刷毛だのと、さういつた面倒な道具立てが少しも要らず、ただ數滴を一寸掌で附けるだけでも上品な美しいお化粧が出來ますから、どんなお忙しい方にも務なく出來ます。尚、かうしたお化粧は皮膚に活力を與へて

小皺を防ぎ色ツヤを良くする爲めにも

大へん効果のあるものです。ですが、それさへ出來ぬといふ方は、毎日化粧用美顔水を少しづゝお附け下さい。これだけでもきつとよい効果が得られますから。次に

白粉の白さ

ですが、三十を過ぎてまだ間もない位の方ですと白い白粉でもよくお似合ひになりますが（斯ういふ方々は白色美顔水が適切です）、もう四十近くおなりになりますと、なるべく眞白い白粉を避けて肌色の白粉をお選びになる方が安全で、とりわけ前記の肌色美顔水を、また粉化粧をお好みの方でしたら肌色美顔粉白粉をお用ひになりますと、お年頃に似合はしい上品な美しいお化粧が出來ます。

少女の方々に申し上げます

お年頃になつて、ぽつ／＼縁談なども出て來るやうな時分になつて、さあこれから急にお顔の手入れ…といふよりも、生理上、子供から大人にならうとする

皆様の頃から少しづつでもお手入なさる

方がどれだけ良い効果が得られるか知れません。況して『生涯の美醜は少女時代の手入れ如何によつて決る』と云はれる位ですもの…。お顔の洗ひ方に就ては前記『年頃の婦人方に…』の項の終りの方を御覽下さい。

大へんお手輕で効果の多い美容料として皆様に特にお奬めしたいのは美顔ユーマーです。ユーマーはお父樣や兄樣方のお髭剃りの後に附けるのに大へん喜ばれてゐる濃厚美容液ですが、

少女方の美容料としても獨特の効果

のあるものです。毎朝洗顔の後、また毎夕入浴の後に一二滴を掌にうけて顔に附け、少し強く擦りこんで下さい。暫く續けてお用ひになりますと、お顔がスッキリと垢ヌケするばかりでなく、キメが細かにツヤがよくなつてほんたうに美しいお顔になります。但し、さらツとした化粧水を…と仰言る方でしたら、化粧用美顔水をお用ひになるのもよい方法です。尚ほ

皆様の中にニキビや吹出物の出來てゐる

方がありませんでせうか？若しありましたらすぐお手當をなさいませ。『ニキビはしやうのないもの』などと云つてすてておくのは大へんな間違ひです。治療藥としては飲み藥、附け藥等色々ありますが、一番信用のあるのは『にきびとり美顔水』です。殊にこの『にきびとり美顔水』は、美容藥としても優れた効果があり、なほ蚤、蚊、南京虫などの毒虫にさゝれた時に附けても（赤ちやんには水でうすめて用ひます）不快な痛さ痒さがすぐ止りあとがおできになるやうな事がありませんから、一瓶あれば色々に間にあひます。

それから、之れは學業などの關係で強ひてとは申し兼ねますが、休暇などで家庭におゐでになる時分、お化粧のお稽古を…といふやうな場合のためにも、純粹無鉛で衛生上絶對に安心が出來、ノビや附きも申し分なく、はじめての方にも容易に上品な美しいお化粧の出來る科學的水白粉として、白色美顔水のある事を御記憶下さいませ。

白色美顔水

手早く上品にお化粧出來る

純粹無鉛の水白粉

◇一寸附けるだけで活々とした上品なお化粧美を現し……生地まで垢ヌケのする類のない水白粉！

—色の白くない方の白粉—

肌色美顔水

—あぶら性の方や—
—年ばいの方にも—

▲色の白くないのが自然にかくれ…
▲脂肪のわる光りも消え……
▲生れつき色が白いやうな白さに…
▲上品にそして如何にも清新な……
▲落附いた美しいお化粧が出來ます

新鮮な色と芳香に秋の味覺は躍る

いま出盛りの果物のお値段 松茸も走りが出る

味覺は躍る秋が來た、果物屋の店頭には新鮮な色彩と芳香を放つて快い味覺をそゝつてゐる、けふこの頃出盛つてゐるもの〻種類と相場を信濃町の卸市場で聞いて見ると大體左の通りである（いづれも卸値段）

……りんご……

關東州名産の一つとして常に新鮮なものが市民の味覺を喜ばしてゐる何れも州内物で祝ひが一貫目五十錢から八十錢、大和錦は五十錢から七十錢、紅玉は五十錢から八十錢、旭は二十錢から五十錢でこれからは林檎の世界である、そろ〳〵祝ひが出盛つて紅玉から國光へ次第に味はおいしくなつて來る

……ぶどう……

山東物も入つてゐるが、矢張り滿洲物が巾をきかしてゐる、種類は殆ど牛奶で紫と白の二種で一貫目一圓二十錢から一圓五十錢見當で本場の甲州ものやマスカツトのやうな贅澤なものより土地のものが歡迎された

……その他……

この頃の店頭を飾つてゐるものは梅桂香六十錢——九十錢、洋梨（バートレツト）は普通市民からは瓢簞なしと稱ばれてゐるが州内もので上等一圓三十錢見當、水蜜桃は一圓八十錢から二圓長十郎は六十錢見當である。

……まつたけ……

いろ〳〵な秋の果物と共に秋を味ふものに松茸がある、そろ〳〵走り物が入荷してゐるが、内地ものはこれからで昨今は朝鮮物が百匁平均値段一圓を稱へてゐるが、一貫目乃至二貫目入りの大籠でコミで入荷するので上等品と下等品との間には可なりの値開きがある

秋のくだもの

秋の果物に興深き盛物

味覺を滿足さす前に優雅な趣味も味ゐる

秋の聲を聞くと共に自然界の風物はこれから淸澄閑寂となり、人の心もすんで來る。そしてみづ〳〵しい色々の果物が出揃ふて人の味覺を唆る。しかしながらその魅惑に引かれて食べて了へばそれまでのものであるが、其味覺以外に先づ之れを盛物として室内の床の間に盛つて自然の味に親しみを滿足さしたならどれ丈け人の心を潤されるか知れないと思ふ、それに優雅な

裝飾藝術 として中々捨難い趣味のあるものである。例へばトマト、茄子、胡瓜を各々一個宛拉して、之を一つの盆に飾つて見る時、赤、綠、紫と各々の色やそれ〴〵の違つた形で其の調和は並べ方によつて中々興味のあるものである。始めは之等の極簡單な處から其の自由奔放さは各々の趣味によつて益々深く、益々廣くなつて來るものである。西瓜一切を置いて茜さす曙明の色に、其の種を鳥と見ればそこに一つの課題が生れて來るのである。又石塊を一つ置いて側に松かさを轉がしたり、栗の實の側に蟬の拔け殼を一つ遣はして凋落の秋を現し、百根に茘枝を配したりして一つの調和とそれ〴〵或る意味の理窟がつくならばそこに盛物として味はひを充分に

感知する 事が出來る。然しながら其の妙諦を摑み得る迄には相當の經驗が必要であるのでそこに一種の定石と云ふものが出來これが課題となつてそれ〴〵の名を付すのである「橫行介士」と云ふものは藻草、蟹、外に花物をあしらつたもので、これは支那で蟹の步いて來たのを見て援兵だと云つて、味方を勵ましたと云ふ處から來たものである「風月三昆」と云ふのは蓮、菊、蘭の三つの相似たものを集めて三同胞を表現したもので、秋の初めに用ひられてゐる「三生果」は枇杷、桃、茘枝を配し「青紫聯芳」は青瓜、茄子を配し、そこに一種の味を現したものである。之等の盛物の器は

種々雜多 で盆でよし、木の葉でよし皿でよし何れにしてもそこに一つの調和さへとれゝばよい

人氣を呼ぶ電氣展覽會

來る廿三日まで常盤橋畔で 電氣の知識を普及

きのふから開會された滿電の「電氣展覽會」は二十三日まで十日間常盤橋中央ビル及び新築電鐵課事務所に於て華々しく催されて非常の人氣を呼んでゐる、先づ第一會場たる新築電鐵事務所の方から觀くと一階は照明室でこゝには有ゆる新らしい電氣應用の家庭器具が陳列され文化住宅のマ〻さん方の注意を惹いてゐる、二階は電氣理科室、旅大觀光バスの模型で居ながらにして旅大間をドライブする氣持の一大パノラマに市内交通系統を示し、交通事故發生狀態をも現はしてゐる、其他一般陳列室、家庭生活の嗜好に投ぜる電氣應用品などが觀覽者の眼を引く、三階の參考室には旅順工科大學、工業專門學校、遞信局等の出品があり交通室には電氣自動車等の交通機關、子供室には最近ドイツより來た玩具の外にベルリン停車場の模型で十臺數もあるといふ電氣仕掛けで可愛い機關車が走り、交叉點振りなど組合はされ頗る巧妙に運轉して子供の觀客を喜ばしてゐる、第二會場は自動車等が陳列され中央ビルの第三會場はマーケツトでこゝでは總ての電器諸器具を即賣してゐるが、各會場共陳列に多額の費用と非常な苦心が拂はれてゐる丈けに夜の建物外廓のイルミネーションと共に全市の人氣を呼んでゐる

日焼け直しの秋の化粧法

マッサージの仕方に注意

◇…萬物を燒き盡すやうな夏の太陽は、山に海に暑さを逃れた人も黄塵萬丈の都會の一甍の下に瞬時の憩ひをとつた人にも殆ど同樣に日焼けさせて了ひました、梢を訪れる涼風に虫の音がかき亂れ初める頃になると、日焼けが氣になつて、お化粧をしても美しく出來ないものですから、先づ第一に日焼けをなほす工風をかれこれと考へ始めます、年中日中に出て働いた日焼けは眞皮まで焦げて居りますので、容易に治り難いものですが夏の間二、三ヶ月間に焦けたものなら表面丈けですから治さうと思へば早く直す事が出來ます。日焼け直しの方法と云つても完全なものはありませんが、姑息な方法としてお湯に這入つた時ぬかぶくろの中に黒砂糖を混ぜ合せて其の汁で洗ふか、又は黒砂糖丈けを入れて其の汁で洗ふと追々薄らいで來ます、尚効果をあげる爲にはそれと同樣にマッサージを出來る丈け努めてやる事が必要です、此のマッサージは其方法が違つた時には日焼けをとるよりも寧ろ皺を作るやうな場合がありますから注意せねばなりません

◇…其の方法として先づ顏の表面にある塵とか埃、脂肪分等を拭ひ取る爲めにクリームを顏面全體に塗つてそれをガーゼか軟かいタオルで拭ひ取ります。倚蒸しタオルで顏面を拭ひ更にコールドクリームを塗つてからマッサージをやるのです。そしてガーゼかタオルで綺麗にふきとり、次に蒸しタオルで蒸してから冷たいタオルで顏を押へて毛穴をつぼめます。それからサバ〳〵した化粧水を脫脂綿に含まして顏をふく樣につけるのですが、生の果汁を絞つてそれを付ける事はより効果のあるものです之を一日一回位の程度で行ふのですが秋になつても可成り日焼けしますから、顏を直射光線に當てないやうにし、幾分厚化粧をする必要があります。白粉は黄色の濃いのが効果があります、お化粧の仕方はコールドクリームで拭いた後をタオルで拭き、化粧水で一寸拭いておきバニシングクリームを少し掌にとつて薄く襟と顏にひきます。次に煉白粉の薄いのを顏は一遍、襟は濃くする爲に二、三度乃至三四度上塗りします。それから化粧水を少量掌にとつてそつと顏から襟に塗り、更にバニシングクリームでそつとその上を押へ、パツフで輕く粉白粉で萬遍なく刷いておきます。

◇…眼、眉毛、唇 等の白粉は必ず化粧のすみ次第拭ひ落します、此時五十倍の硼酸水で眼を拭ふのです、頰紅は秋は紅色を用ひ、眉墨は眉の濃い方は黒、薄い人は茶色を好みの儘にひきます。口唇は矢張り頰紅と同じ明るい系統の色を用ひます。

りんごの食べ方三種

林檎のなるべく大きいものを、よく洗つてから芯を拔き取つて置き別にベルモット五六滴を、白酒を凡そ二合位の中に落した液を拵へ、それを林檎の芯を拔き取つた穴に注ぎこんで、約二十分間位天火に入れてむし燒きにして溫かい間に食べます、斯うすると林檎の内部までお酒がしみこんで云ひつくせぬ風味があります

◇

同じく天火を利用する方法として林檎四個を用ひてやはい芯を拔き低い熱の天火で約十分位燒くと林檎が赤茶色になりますから、ストロバリーシロップを注ぎかけ、その上クリームをかけて食べます

◇

次にもう一つの方法として林檎一個にバナナ一個、落花生三十粒位及白酒とパゼリを少量用意、ますそこで先づ林檎を二分位の賽の目に切り、バナナは薄く輪切りにし落花生はなるべく細かに刻んで置きます、以上三種の材料を白酒で和へてからパゼリを極く細かに刻んでそれにふりかけます、之は酢の物やサラドの變りに用ひると大變結構な味があります。

蚊帳の手入れと後始末

涼しい秋風の訪れと共にそろ〳〵蚊帳仕舞ひの手入れをしなければなりません。若しその手入が惡かつたら來年又使ふ際に役立たなくなつて仕舞ひます。先づ其の手入方法として埃を綺麗に拂ひ落し、左程に汚れて居なかつたらアラビヤゴム糊を茶匙四五杯を、アルコール五勺位に溶解し、それにお湯一升位を入れてよく攪き混ぜ、蚊帳を外に釣つて糊刷もの樣なもので塗付けますと汚れもとれます、糊もきちんとついて直ぐ乾きます

若し甚だしい汚れの場合には一度洗濯しなければなりません、其の洗ひ方はなるべく大きな器物に泡立のよい石鹸液を作り蚊帳を疊んで三四回足踏み洗ひをするのですが、液が汚れたら取替へなければなりません、之れが濟んだら水灌ぎも同樣にして板の上に乘せ、足踏みにして水氣を切つてから糊をつけます。糊はコンスターチを茶匙に山盛十杯位を水一升位で煮てから、之を蚊帳の浸る位に薄め、それから平均に糊のまわる樣につけます、絞る時は矢張り足踏みにして絞ります、緣のよぢれた時は着物の襟を叩くやうに型を整へなければなりません、それから竿に擴げて乾かします。乾いたら緣を吹きかけ、二人で裾と緣の方で持つて力強く引張つて縫目を取揃へ本疊にして暫く押をして更に外で乾して仕舞ひます。尚色の褪せたものは色揚げをするのですが、素人には困難かと思ひます

滿日漫畫

デンキ 次郎

主人「おれんところはみんな電氣にしたぞ、臺所風呂場火鉢ストーブは勿論のこと其の椅子だつてそこのボタンを押すと自動的に立てるんだぜ」

客「へー……それから君の頭は勿論電氣だが奧さんは？」

主「リンキだよ」

客「お子さん達は？」

主「無論皆ゲンキだよ」

路上所見

コスモスニ調和スル女

鮎並と油揚

ウチノトウサン ケフロコタンカラ アブナメ一ツ トツテキタヨ

アラ イヤダ アブラゲナンテ ウチノカアサン マインチトウフニ・ヤカラ カツテテヨ

愛慾の窓（101）

戸川貞雄作　浅枝次朗畫

暗翳（一四）

久彦は一寸小首を傾けたが
「誰方ですか……？」
さう聲をかけた。
すると扉の外からは受附の老人のおちついた聲が聴へてきた。
「お邪魔いたします、郵便で御座いますよ」
「さう、それは御苦勞さん……」
久彦は老人の差出した郵便物を受取ったが、それはやゝ大型の角封筒の開封である。開くと、なかからは鱗金の手の切れさうな滑らかな紙質のカードが現れた。瞬間久彦の顔はひきしまった。
小森英輔と友永倭文子との結婚式の招待狀であった。
「……美知子さん！こんなものが來ましたよ」
彼は卓子の上にひよいと抛り出した。
美知子の眼が鋭くその紙面を走った。
「……草野さん！決心なすって下さい！わたし、きつとこの結婚滅茶々々にしてみせますから！」
彼女は喘ぐやうな聲で云った。
「……いや、もうすべておそいんですよ！」
久彦は投げ出すやうに云った。
「いゝえ！おそくはありません！わたしには考へがあります！」
美知子はきつぱりと云ひ切ったが、その青ざめ果てゝゐる顔を、悲痛な翳が掠めて過ぎた。
「……わたし、今から小森さんのお邸へ出かけます！」
「……そりやア無謀だ、そんなことをしたからッて……」
と、久彦は不安さうに眼を瞬いて、美知子の顔を見た。
「……いゝえ、わたしにはわたしの執るべき途があります！」
美知子は久彦の止めるのを振り切るやうにして、扉の外へ走り出た。
「……美知子さん！自重して下さいよ！今からだつて決しておそくはないのです、あなたは自棄になつては駄目です！」
久彦は遁ひすがるやうにして、背後から叫んだ。
「……ほゝゝゝ、大丈夫ですよ！わたし、たゞ、小森さんにお目出度うを申上げたいと思ふきりなんですから！」
階段の降口のところで、美知子はさう云ひながら久彦の顔を振り返った。痛ましげな笑顔であった。或る異常な決心を押し隠して、何氣もない樣子をよそほふための、必死の努力で彼女は笑ったのだ。
「……お寢みなさい！」
「美知子さん！」
と、久彦はあたりを憚つて低くしかし鋭く呼びかけた。
「……龍吉君のことを忘れないでね。あの人は三保の感化院で漸く善い生活に入りかゝつてゐるんですからね」
「わかつてますわ……」
美知子は再びにつと笑つてみせた。かと思ふと、もうその次の瞬間には、彼女はばたばたと階段を階下へ駈降りて行つてしまつた。
久彦はしばらくぼんやりとその空しい後影を見送つてゐたが、やがて部屋へ取つて返すと、肱掛椅子にどかりと腰を落した。そしてひそかに重苦い吐息を洩らした。
その眼の前には、晴れやかな、活字の跡も匂はしく、結婚の招待狀だ。
——とうとうその日が來た！
もうとうからきまつてゐたことでありながら、かうして招待狀など送られてみると、久彦にはもう何うにも動きのとれない氣がした。何か不意の出來事、天變地異でも突として生じない限りは、英輔と倭文子との結婚は[illegible]されない。さう思はずにはゐられないのである。すると何か天變地異をでも待ちのぞむやうな氣も起きてくる……
……。
——馬鹿な！おれは何うかしてゐるぞ！
彼は兩の拳でコツコツとわれとわが頭を叩きながら、ぐるぐる、部屋の中を歩きはじめた。倭文子に對する思慕の情が發作の如く彼を囚へて來た。胸が苦くなつた。久彦はまたどかりと椅子に崩れた。

滿日文藝

滿日俳壇　島田青峰選

虫

○大連　吉元汀雨
虫鳴くや野分の後の破れ垣
燈籠に灯入るゝ庭や蚯蚓鳴く
虫鳴くや眠れる驢馬の耳動く
○大連　大瀨路葉
大雨に汚れし庭や虫の聲
虫鳴くや刈り殘されし帶草
四阿を取りまいて鳴く虫の聲
○奉天　小柳湖水
國境を今越えにけり虫の聲
虫の音もとぎれとぎれに明け近し
○大連　高杉牧羊城
天幕を廻りて虫の夜もすがら
もろこしの廣葉に鳴くや秋の虫
○撫順　松尾天草
叢にぎす捕る子等の居たりけり
窓閉ぢてまだ聞こえくる虫の聲
○煙臺　伊與部笑壺
ひそやかに啼く虫のあり秋隣り
寐ねがてに虫啼く庵の庭に立つ
月影を惜しみ立つ門の虫時雨
名もわかぬ虫來て啼ける園藝かな
○旅順　中谷雀吼
つわものゝ仆れしあとや虫の聲
○旅順　大和青風
雨霽れて虫の音高く一としきり
○興安嶺　西作句王
張り廻すテントの外や虫時雨
○大連　國部紅花
夜の雨こほろぎ鳴ける靜けさよ
○大連　齊藤光丘
庭草に虫啼きいでし夕かな

滿日俳壇募集規定

▲次課題「啄木鳥」「薄」「磯」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切九月二十五日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲宛先、東京市牛込區若松町八二、島田青峰

新刊紹介

▲明德論壇（梅濱大學號）東京芝田村町六〇明德會出版部定價十錢
▲速記研究（九月號）京都芦山寺千長東入京都速記研究所發行
▲國民經濟の立直しと金解禁（井上準之助著）内容は井上大藏大臣の「國民經濟の立直しと金解禁の決行に就て國民に訴ふ」と附錄として大藏參與官勝正憲氏の「金解禁問題の解說」があつて問題の金解禁を平易に述べてある東京京橋第一相互館千倉書房發行定價二十錢